

第 50 回

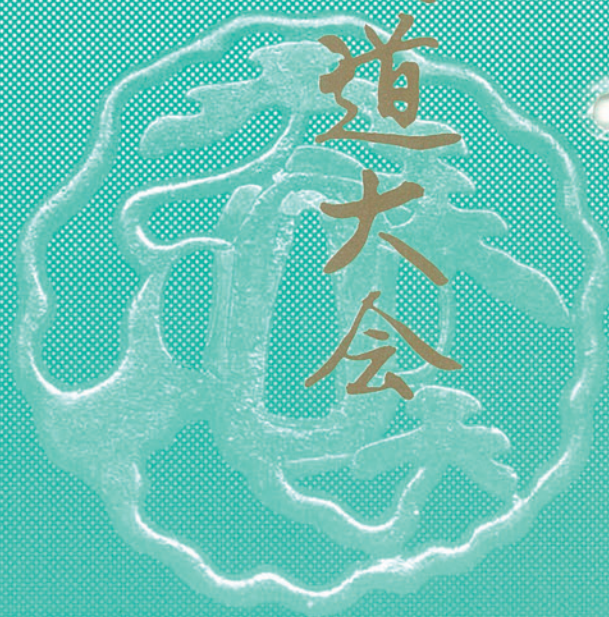
創立五十周年記念

全日本実業団剣道大会



と き 平成19年9月17日(祝)
と ころ 日 本 武 道 館

主 催 全日本実業団剣道連盟
後 援 (財)全日本剣道連盟
朝 日 新 聞 社
(財)日 本 武 道 館



ご挨拶

全日本実業団剣道連盟

会長 加賀谷 誠一

本日の大会を、全日本実業団剣道連盟の五〇周年記念剣道大会として三〇八チームを迎えて開催できますことは真に意義深いものがあります。

第一回大会は昭和三十三年九月二日東京後樂園ジムナジウムで行われ、七五チームの参加でした。その頃から日本は高度成長期に入り、剣道も普及しはじめ、現在は四倍の三百チームとなっています。本日も、かくも盛大に日本武道館で開催できますことは感謝に堪えない次第であります。



さて、剣道と実業界の関係は、竹刀による心気力一致を目指して人間形成の道を歩む剣道の理念と、厳しい競争の中で業務を成し遂げながら、人間として成長していく理念とは共通しています。双方は足し算でなく掛け算として実践されることを期待いたします。

本日はこの大会において日ごろ研鑽された成果を遺憾なく発揮され、心技一体の熱戦を展開されると共に、この機会に各事業所相互の親睦をより一層図られて有意義な一日とされますよう心から期待いたします。

終わりにのぞみ、毎回厚いご後援をいただいております全日本剣道連盟、朝日新聞社、並びに日本武道館に対し心から感謝の意を捧げ、併せて審判の諸先生、大会役員をはじめ関係各位の絶大なるご支援とご協力を賜りましたご厚志に対し心からお礼を申し上げましてご挨拶と致します。

大会次第

開会式 九・〇〇〜九・五〇

1 役員・審判・選手整列

2 開会の辞

3 国歌斉唱

4 優勝旗・内閣総理大臣杯・全剣連五〇周年記念杯返還

5 レプリカ贈呈

6 大会会長挨拶

7 来賓祝辞

8 審判長祝辞

9 選手宣誓

10 全日本実業団剣道連盟創設五十周年記念表彰式

11 警視流木太刀の形

12 選手退場

団体試合 一〇・〇〇〜一八・〇〇

1 一回戦から五回戦まで（16試合場）

（第8試合終了時点で昼食休憩・午後の試合は13時開始）

2 六回戦（8試合場）

3 準々決勝（4試合場）

4 準決勝（2試合場）

5 決勝戦（1試合場）

閉会式 一八・一〇〜一八・三〇

1 役員選手整列

2 成績発表

3 表彰

4 閉会の辞

5 解散

大会役員

大会最高顧問

【順不同・敬称略】

内閣総理大臣 安倍晋三

(財)全日本剣道連盟会長 武安義光

(財)日本武道館会長 松永光

朝日新聞社代表取締役社長 秋山耿太郎

大会名誉顧問

(財)日本武道館理事長 井上裕

(財)全日本剣道連盟専務理事 福本修二

朝日新聞社常務取締役 濱幾太郎

全日本実業団剣道連盟相談役 中村龍夫

全日本実業団剣道連盟相談役 杉山孝雄

全日本実業団剣道連盟相談役 櫻庭庄市

全日本実業団剣道連盟相談役 徳増須磨夫

全日本実業団剣道連盟顧問 壺岐健志

東北実業団剣道連盟会長 中村好和

近畿実業団剣道連盟会長 松本良諄

大会会長

全日本実業団剣道連盟会長 加賀谷誠一

大会副会長

全日本実業団剣道連盟副会長 小西新右衛門

全日本実業団剣道連盟副会長 星野一雄

全日本実業団剣道連盟副会長 鬼澤正

全日本実業団剣道連盟副会長 浅野直道

全日本実業団剣道連盟副会長 松尾新吾

全日本実業団剣道連盟副会長 植村裕之

全日本実業団剣道連盟副会長 森田力

大会委員長

全日本実業団剣道連盟理事長 小杉信太郎

大会委員

全日本実業団剣道連盟理事 鈴木一

全日本実業団剣道連盟理事 野正豊稔

全日本実業団剣道連盟理事 高橋敬明

全日本実業団剣道連盟理事 小西新太郎

全日本実業団剣道連盟理事 松村義隆

全日本実業団剣道連盟理事 江連尚雄

全日本実業団剣道連盟理事 大塚勝久

全日本実業団剣道連盟理事 祝要司

全日本実業団剣道連盟理事 瀧本英樹

全日本実業団剣道連盟理事 中村治夫

全日本実業団剣道連盟理事 大串喜胤

全日本実業団剣道連盟理事 清水宣治

全日本実業団剣道連盟監事 愛澤福司郎

全日本実業団剣道連盟監事 瀧澤正也

大会顧問

〔出場チームの会社社長長名〕（五十音順）

アイシン精機(株)社長 山内 康仁
 (株) 秋田銀行頭取 藤原 清悦
 浅田 新(株)社長 浅田 光彦
 朝日新聞販売(株)社長 東野 雅弘
 朝日生命保険(株)社長 藤田 譲
 アートコーポレーション(株)社長 寺田 千代乃
 (株) あ ど Q 社長 楠木 勇滋
 石川島播磨重工業(株)社長 釜 和明
 (株) 伊勢丹 社長 長武 藤信一
 伊田テクノス(株)社長 伊田 登喜三郎
 出光興産(株)社長 天坊 昭彦
 伊藤忠商事(株)社長 小林 栄三
 イヌイ運送(株)社長 乾 康之
 栄光武道具(株)社長 間 栄次
 S M C (株)社長 丸山 勝徳
 S C S 流通(株)社長 塩澤 好久
 江藤酸素(株)社長 江藤 伸一
 (株) エス・ティ・ティ・データ 社長 山下 徹
 (株) N T T ドコモ 社長 中村 維夫
 (株) 荏原製作所 社長 長矢 後夏之助
 (株) 大塚家具 社長 大塚 勝久
 (株) 大塚商会 社長 大塚 裕司

オリックス(株)社長 藤木 保彦
 花 鹿児島銀行頭取 永田 文治
 (株) カシオ計算機 社長 長樫 尾田 雄
 (株) 金子製作所 社長 長飯 村正博
 兼 松 (株)社長 三輪 徳泰
 カミナガ販売(株)社長 藤田 豊平
 関西電力(株)社長 森田 詳介
 関東自動車工業(株)社長 安田 善次
 きのくに信用金庫理事長 香山 正人
 キヤノン(株)社長 内田 恒二
 九州電力(株)社長 眞部 利應
 (株) 九電 工 社長 長橋 田 紘一
 京セラ(株)社長 長川 村 誠
 キリンビール(株)社長 加藤 壹康
 栗田工業(株)社長 長藤 野 宏
 グローリー(株)社長 長西 野 秀人
 京浜急行電鉄(株)社長 長石 渡 恒夫
 京葉瓦斯(株)社長 長佐 久間 信夫
 (株) 京葉銀行頭取 綿貫 弘一
 (株) 講談社 社長 長野 間 佐和子
 小西酒造(株)社長 長小 西 新太郎
 (株) 斎藤農機製作所 社長 長斎 藤 成徳
 (株) サーマテック 社長 長森 次朝彦
 サン・マイクロシステムズ(株)社長 長末 次朝彦

三洋電機(株)社長 佐野 精一郎
 (株) ジェイテクト 社長 長横山 元彦
 (株) シオザワ 社長 長塩澤 好久
 J F E スチール(株)社長 長馬 田 誠一
 J R 東日本リテールネット 社長 長夏目 哲也
 清水建設(株)社長 長野村 和也
 (株) シ モ ン 社長 長利岡 信和
 (株) ジャパンエナジー 社長 長松下 功夫
 新日本製鐵(株)社長 長三村 明夫
 新日本石油(株)社長 長西尾 進路
 新菱冷熱工業(株)社長 長坂 井 英昭
 (株) 杉田製線 社長 長杉田 光一
 住友化学(株)社長 長米倉 弘昌
 住友商事(株)社長 長岡 倉 之
 住友生命保険(株)社長 長佐藤 義雄
 住友不動産販売(株)社長 長大橋 正義
 セントラル警備保障(株)社長 長白川 保友
 綜警常駐警備(株)社長 長益田 兼弘
 綜警ビルサービス(株)社長 長東山 晴雄
 綜合警備保障(株)社長 長村井 温
 双 日 (株)社長 長加瀬 豊
 ソ ニ ー (株)社長 長中 鉢 良治
 (株) 損害保険ジャパン 社長 長佐藤 正敏
 第一生命保険(株)社長 長斎藤 勝利
 (株) 大光銀行頭取 中島 富雄
 大成建設(株)社長 長山内 隆司

大同特殊鋼(株)社長 小澤 正俊
 大日本インキ化学工業(株)社長 小江 紘司
 (株) 大和証券 社長 鈴木 茂晴
 (株) 竹中工務店 社長 竹中 統一
 立川ブラインド工業(株)社長 立川 光威
 (株) 千歳商会 社長 長生 田 馨一
 (株) 千葉銀行頭取 竹田 正
 中央三井信託銀行(株)社長 長田 辺 和夫
 (株) 中国銀行 社長 長永 島 旭
 中部電力(株)社長 長三 田 敏雄
 千代田化工建設(株)社長 長久 保田 隆
 T D K (株)社長 長上 釜 健宏
 (株) デンソー 社長 長深 谷 紘一
 (株) 電通 社長 長高 嶋 達佳
 東海旅客鉄道(株)社長 長松 本 正之
 東京海上日動火災保険(株)社長 長隅 修三
 東京ガス(株)相談役 上原 英治
 (株) 東京かに道楽 社長 長今 津 久雄
 東京急行電鉄(株)社長 長越 村 敏昭
 東京システム運輸(株)社長 長細 川 廣承
 東京電力(株)社長 長勝 俣 恒久
 東京日野自動車(株)社長 長海 川 昇
 (株) ドウシシャ 社長 長野 村 正治
 (株) 東芝 社長 長西 田 厚聰
 東武鉄道(株)社長 長根 津 嘉澄

東北電力(株)社長 高橋 宏明
 東洋水産(株)社長 堤 原 征殷
 東レエンジニアリング(株)社長 長中 村 時夫
 戸田建設(株)社長 長井 上 舜三
 (株) 栃木銀行頭取 小林 辰興
 凸版印刷(株)社長 長足 立 直樹
 トッパン・フォームズ(株)社長 長秋 山 正法
 トッパン・フォームズ東海(株)社長 長黒 田 正道
 トヨタ自動車(株)社長 長渡 辺 捷昭
 豊田合成(株)社長 長松 浦 剛
 (株) 豊田自動織機 社長 長豊 田 鐵郎
 (株) 中 筋 組 社長 長中 筋 豊通
 名古屋鉄道(株)社長 長木 下 栄一郎
 (株) ニイテック 社長 長仁 井 賢治
 (株) 西日本シティ銀行頭取 久保田 勇夫
 (株) 西日本鉄道 社長 長長 尾 亜夫
 西日本電信電話(株)社長 長森 下 俊三
 日亜化学工業(株)社長 長小 川 英治
 (株) ニチベイ 社長 長福 岡 勇之輔
 日 鉦 金 属 (株)社長 長岡 田 敬介
 日産ディーゼル工業(株)社長 長竹 内 昌徳
 日新製鋼(株)社長 長鈴 木 英男
 日通商事(株)社長 長早 川 強
 (株) ニデック 社長 長小 澤 秀雄

日本アイ・ビー・エム(株)社長 長大 歳卓
 (株) 日本運搬社 社長 長裕 澤 隆行
 (株) 日本航空 社長 長西 松 遙
 日本航空電子工業(株)社長 長秋 山 保孝
 日本出版販売(株)社長 長古 屋 文明
 日本精工(株)社長 長朝 香 聖一
 日本生命保険(株)社長 長岡 本 閼衛
 日本耐酸塩工業(株)社長 長堤 俊彦
 日本通運(株)社長 長川 合 矩
 日本電気(株)社長 長矢 野 薫
 日本電信電話(株)社長 長和 田 紀夫
 日本ビュレット・バックカード(株)社長 長小 田 晋吾
 日本無線(株)社長 長諏 訪 頼久
 (株) N I P P O コーポレーション 社長 長林 田 紀久男
 (株) 野村證券 社長 長古 賀 信行
 (株) 野村総合研究所 社長 長藤 沼 彰久
 パイオニア(株)社長 長須 藤 民彦
 (株) 間 組 社長 長新 名 順一
 パシフィックコンサルタンツ(株)社長 長高 橋 仁
 バンニク・アクト・フュニョン(株)社長 長神 崎 勝利
 羽田タートルサービス(株)社長 長内 海 章雄
 (株) 阪和薬店 社長 長藪 本 規子
 東日本電信電話(株)社長 長高 部 彦智
 東日本旅客鉄道(株)社長 長清 野 豊彦
 日立アプライアンス(株)社長 長石 津 尚澄
 (株) 日立製作所 社長 長古 川 一夫

大会 参 与

〔出場会社剣道部長〕（五十音順）

アイシン精機(株)本社西尾	内野龍一
(株)秋田銀行	小西協平
浅田新(株)本社・関東	田仲民夫
朝日新聞姫路販売(株)	蓮岡義宏
朝日生命保険(株)	早川和彦
アイトコーポレーション(株)本社・大阪	今西和雄
(株)あんどQ	新名修一
石川島播磨重工業(株)本社	新井照章
(株)伊勢丹	神田隆治
伊田テクノス(株)本社・千葉	伊田雄二郎
出光興産(株)本社	岡田志郎
出光興産(株)千葉	星野完
伊藤忠商事(株)東京・大阪	中島精也
イスイ運送(株)	澤村友雄
栄光武道具(株)	間所俊晴
S C S流通(株)	塩澤好久
S M C(株)	小高栄
江藤酸素(株)	若松武勝
(株)エス・ティ・ティ・データ	中野富也
(株)N T Tドコモ	丸山洋次
(株)荏原製作所	奥澤陸次
(株)大塚家具	本社・横浜有 竹上悦男

日立造船(株)社長古川実	日立電線(株)社長佐藤教郎
(株)広島銀行頭取角廣	(株)福岡トヨペット(株)社長山口正俊
富士機械(株)社長千賀恒彦	富士重工工業(株)社長大橋郁夫
富士ゼロックス(株)社長山本忠人	富士ゼロックス東京(株)社長池田裕一
富士通(株)社長黒川博昭	富士フイルム(株)社長古森重隆
フットワークエクスプレス(株)社長浅井克仁	ブラザー工業(株)社長小池利和
ブリヂストンエラストック(株)社長野林建吾	(株)ベア・ハグ(株)社長稲川貴久
望星サイエンス(株)社長曾我喜三郎	(株)北都銀行頭取加賀谷武夫
北海道電力(株)社長近藤龍夫	(株)本田技術研究所社長加藤正彰
松下電器産業(株)社長大坪文雄	松下電工(株)社長畑中浩一
マツダ(株)社長井巻久一	丸みずほ銀行頭取杉山清次
(株)三千和商工会会長家令保	三井化学(株)社長藤吉建二

三井住友海上火災保険(株)社長江頭敏明	(株)三井住友銀行頭取奥正之
三井物産(株)社長長槍田松瑩	三井不動産(株)社長岩沙弘道
三菱化学(株)社長小林喜光	三菱地所(株)社長木村恵司
三菱重工業(株)社長小島順彦	三菱商事(株)社長小島和夫
三菱電機(株)社長下村節宏	(株)三菱東京UFJ銀行頭取畔柳信雄
三菱ふそうトラックバス(株)社長高田珠彦	三菱UFJ信託銀行(株)社長上原治也
(株)ミッツボシ	明治安田生命保険(株)社長石川達夫
(株)名鉄百貨店社長長暮石憲治	(株)森永乳業(株)社長古城戸高史
(株)ヤマガタ社長長伊藤修二	ヤマハ(株)社長長海堀周造
横河電機(株)社長長近藤史朗	(株)リコ

(株)大塚商会	岩藤竜也
オリックス(株)	大熊直紀
(株)花王	村上正義
(株)鹿児島銀行	田中正治
(株)カシオ計算機	小島直
鹿児島建設(株)本店	大久保勝示
鹿島建設(株)	佐野英一
(株)金子製作所	佐野英一
兼松(株)	森真人
カミナガ販売(株)本社工場	嶋藤正登
関西電力(株)	高嶋正亨
関東自動車工業(株)	上原文男
きのくに信用金庫	北野充彦
キヤノン(株)本社・営業	立花敏男
九州電力(株)本店福岡	蔵野八郎
(株)九電工	佐々木健一
京セラ(株)鹿児島	西田貴史
キリンビール(株)本社	新開寛
キリンビール(株)首都圏	斉木津之
栗田工業(株)	藤原昇
グロリー(株)本社・姫路	田原元久
グロリー(株)埼玉	井筒義誠
京浜急行電鉄(株)	伊藤義美
京葉瓦斯(株)	守藤直之
(株)京葉銀行	青野功
(株)講談社	赤岩一郎

小西酒造(株)	山野史雄
(株)サーモテック	森藤博紀
(株)斎藤農機製作所本社	桜場良幸
サン・マイクロスistemas(株)	三洋電機(株)東京
(株)シオザワ	塩澤好久
J F E スチール(株)千葉	小川満
J R 東日本リテールネット(株)本社・新宿	島田邦男
清水建設(株)	白石崇
(株)ジェイテクト	名古屋岡崎敏博
(株)シモン	本社・東京小川耕三郎
(株)ジャパンエナジー	本社・箱崎芳雄
(株)ジャパンエナジー	戸田宮崎英輝
新日本製鐵(株)本社	菊池淳
新日本製鐵(株)名古屋	津木下潤一
新日本製鐵(株)名古屋	伊奈正樹
新日本製鐵(株)広島	畑土井宏幸
新日本製鐵(株)光	万ヶ谷鉄也
新日本製鐵(株)大分	久保山榮一
新日本製鐵(株)八幡	吾郷康人
新日本製鐵(株)渡辺	元治
新日本製鐵(株)高岡	尚平
新三菱冷熱工業(株)	杉田光治
(株)杉田製線	堀井和成
住友化学(株)	掘井和成
住友商事(株)	瀧瀬郁雄
住友生命保険(株)	本社・東京大荒木登志松

住友不動産販売(株)	小山智之
セントラル警備保障(株)本社・横浜	徳山義秀
綜警常駐警備(株)	吉田末義
綜警ビルサービス(株)	村井美一
綜合警備保障(株)東京	高砂子洋平
綜合警備保障(株)神奈川	黒田京司
綜合警備保障(株)西東京	渡清治
綜合警備保障(株)大阪	小坂優一
双日(株)	加瀬豊
ソニー(株)本社	中山久夫
ソニー(株)厚木	黒岩誠
(株)損害保険ジャパン	東京中央高橋薫
第一生命保険(株)	山口法丸
(株)大光銀行	小坂井寛明
大成建設(株)	清水宣治
大同特殊鋼(株)本社・星崎	加藤雄二
大日本インキ化学工業(株)	橋本忠範
(株)大和証券	富田晴彦
(株)竹中工務店	東京沖田哲雄
立川プラインド工業(株)	河嶋謙一
(株)千歳商会	生田馨一
(株)千葉銀行	梅澤道博
中央三井信託銀行(株)	本村吉賢
(株)中国銀行	阿部信之介
中部電力(株)	増田博武
千代田化工建設(株)	米田徳仁

T D K	(株)	森田義廣
東	(株)デンソー	川端武司
(株)電通	浅井祐三	
東海旅客鉄道(株)	嘉村力蔵	
東京海上日動火災保険(株)	井建世	
東京ガス(株)	本東京中央店 神奈川社	松下信行
(株)東京かに道楽	渋谷・新宿・中野	今津久雄
東京急行電鉄(株)	島村祐司	
東京システム運輸(株)	東京・多摩 玉・横浜 本店・千代田・木	下直人
東京電力(株)	業・橋本	藤亮平
東京電力(株)群馬馬山崎伸一		
東京日野自動車(株)	落合正勝	
(株)ドウシヤ	東京坂本	
芝(株)府中掛水宣房		
東芝テクノビジネスソリューション(株)	首都圏	吉原治章
東武鉄道(株)	三輪裕章	
東北電力(株)	安倍宜昭	
東洋水産(株)	本社品川安永功良	
東本(株)	本社大谷直之	
東愛知鈴木		
東大阪白木		
東岡崎横山		
東愛媛高野		
東研究所重松		
東滋賀戸張恒隆		
東名古屋本田秀昭		

東日本電信電話(株)	東京	嶋正剛
東日本電信電話(株)	千葉	稲弘
東日本旅客鉄道(株)	本社	三浦磨
東日本旅客鉄道(株)	東京	藤原守男
日立アプライアンス(株)	栃木	鶴見剛
(株)日立製作所	大みか	松井宏之
(株)日立製作所	日立	山村貢一
日立造船(株)	神谷	明文
日立電線(株)	会田	亮一
(株)広島銀行	吉田	顕人
福岡トヨベツト	草垣	伸幸
富士機材(株)	中村	紀夫
(株)フジクラ	山本	朋敬
富士重工工業(株)	宇都宮	富田義雄
富士重工工業(株)	群馬	岡田幸晴
富士ゼロックス(株)	本社・銀座 港・大阪	立山健治
富士ゼロックス東京(株)	本社・新宿 城東・城西	野上誠一
富士通(株)	有川	保仁
富士フイルム(株)	後藤	生剛
フットワークエクスプレス(株)	本社	西岡聡
ブラザー工業(株)	中山	正次
ブリヂストンエラストック(株)	大石	豊次
(株)ベアハグ	柳陽	一
望星サイエンス(株)	本社・横浜	公文浩二
(株)北都銀行	塩田敬	二
北海道電力(株)	大和田	勲

実行委員

委員長 鈴木 一

総務 ○川口 文夫

岡本 雅 永田 忠勇

栗田 進太郎

(会計) 森口 孟

(写真) 高橋 学

(販売) 高沢 彰 矢吹 千栄子

(関学剣連統括) 藤本 信子 夏井 克聡

受付 総括 松村 義隆

(審判・審判顧問) ○岡崎 美津江 岸川 トミ

(役員・来賓) ○丸茂 哲子 富田 悦子

(選手) ○栗田 進太郎 森口 孟 関東学生剣連 8名

放送 ○山本 美千代 小池 静乃 三宗 裕子 (ミキサー室) 高沢 彰 関東学生剣連 2名

選手変更 ○山田 博 曲山 光男

会場進行 ○中村 治夫 大島 一晃 栗田 進太郎 関東学生剣連 80名

審判 ○松村 義隆 川野 雅英

記録 ○対馬 一 (書記) 平山 武

(記録) 遠藤 智恵子 山口 恭弘 関東学生剣連 4名

田中 佳代子

掲示 ○草野 孝紀 水越 基 関東学生剣連 10名

警備・防災 ○清水 宣治 (防災) 道内 光男 (警備) 早坂 元延 森口 孟 関東学生剣連 5名

駐車 ○水越 基 草野 孝紀 関東学生剣連 4名

救護 (医師) 濱 昭祐 姫野 優子 小浦 啓子

接待 ○赤沢 麻江 (フロアー) 馬場 美栄 遠藤 時子 設楽 紀代乃 北口 利絵

(役員室) 関東学生剣連 5名

(大会部) 関東学生剣連 2名

(審判室) 関東学生剣連 12名

弁当 ○早坂 元延 佐藤 美知恵 岸浪 美恵子 坂口 節子 関東学生剣連 2名

上記委員を主軸として、関東学生剣道連盟の学生剣道部員のご協力を得て、大会進行全般の運営を行います。

(○印は主任)

試合場係

○印は責任者

時計係
記録係
掲示係
選手係

第一試合場 明治大学 ○花房 祐希 他四名	第三試合場 早稲田大学 ○下坂 豪太郎 他四名	第五試合場 慶応義塾大学 ○船戸 直 他四名	第八試合場 日本大学 ○高山 昂平 他四名	第十一試合場 中央大学 ○白井 聰至 他四名	第十四試合場 日本体育大学 ○奥山 洋平 他四名
第二試合場 東京大学 ○伊藤 諭 他四名	第四試合場 青山学院大学 ○西崎 功祐 他四名	第六試合場 学習院大学 ○片岡 豪史 他四名	第九試合場 専修大学 ○松田 政士 他四名	第十二試合場 明治大学 ○平川 幸一 他四名	第十五試合場 日本大学 ○福田 翔太 他四名
第七試合場 日本体育大学 ○谷口 雄太 他四名	第十試合場 法政大学 ○藤井 淳 他四名	第十三試合場 早稲田大学 ○金城 宗次郎 他四名	第十六試合場 中央大学 ○矢ヶ崎 心哉 他四名		

(取得順・敬称略)

団										審判									
審判顧問										審判長									
範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段	範士九段
植田	尾田	敏文	延美	忠男	健蔵	敬則	安彦	澤雄	田上	井藤	佐藤	長島	末吉	審判主任	小笠原	加藤	武藤	大塚	田原
正治	宏治	忠士	功威	三雄	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一
範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段	範士八段
梯代	網中	忍田	足砂	濱崎	脇本	川絃	澤光	山峯	山陸	野光	瀬能	原正	藤正	戸田	伊新	堀川	野矢	藤工	滝澤
正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一	正一
範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段	範士七段
川鹿	野原	伊藤	藤家	下道	千松	碩山	津井	原正	柳正	田康	口末	嶋竹	茂樹	勝信	孝則	和郎	憲治	村大	佐藤
力	爾	見	男	進	道	弘	明	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正
範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段	範士六段
松岡	二見	平塚	小村	次村	恒中	川上	野上	藤英	相博	大内	遠政	倉澤	崎倫	野義	川英	島耕	田辰	沢信	藤克
樹	章	夫	一	司	利	夫	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段	範士五段
赤瀬	宮澤	大田	柴田	安部	竹崎	岡野	高橋	清水	斎藤	松本	若杉	作有	明三	彦三	成三	昭一	征彦	渡久	金久
美	一	藏	一郎	優	順	隆	享	薫	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段	範士四段
宇賀	神良	博	三	朋	夫	二	通	樹	三	弘	久	彦	一	弘	志	彦	三	三	三

警視流木太刀の形

打太刀



範士八段
千葉 仁
元 警視庁剣道主席師範
現 警視庁剣道名誉師範
一橋大学剣道部師範

仕太刀



教士八段
中山 峯雄
元 警視庁剣道教師
現 江東区剣道連盟師範
東京修道館師範

警視流木太刀の形 (解説)

警視流木太刀の形は今から百二十年程前、明治10年西南の役で活躍した警視庁の抜刀隊の功績により、従来の撃剣が見直され、明治14年には多数の名剣士が警視庁に採用された。

その後明治18年、警視庁の殉職者を慰霊し、本郷向ヶ丘に弥生神社を造営し、奉納武道大会が開かれた。これを機会に指導上の統一を期するため、この時斯道の達人であった梶川義正、得能関四郎、逸見宗助、上田馬之允、真貝忠篤、の五人の方が協議して、十六の流派から選んだものを統合して、この形ができたものといわれております。

この形は、十本からなっており、一本一本がそれぞれ手のうち、足さばき、間合、目付、残心、攻防の理合、そして剣道における礼儀などを拾得する基礎になっております。

東 側 ブ

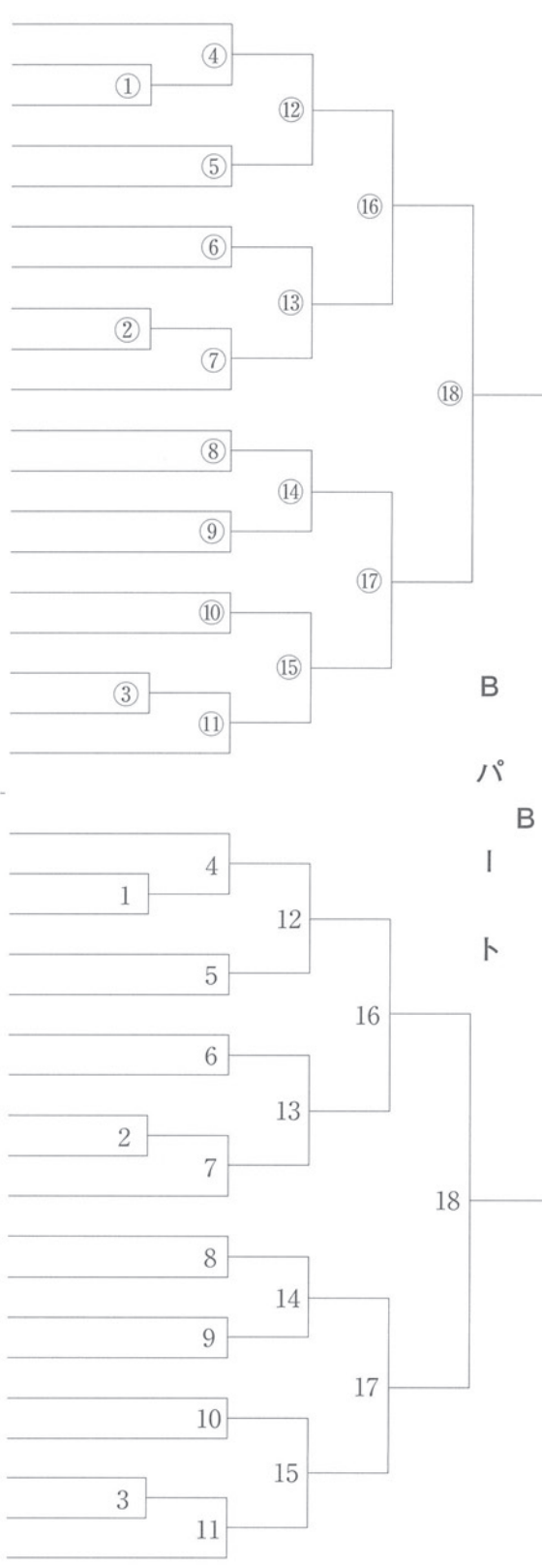
ロ ッ ク

【3 試合場】

富士フイルム	39
三井住友海上 (神 田)	40
野村証券	41
みずほ銀行 (内幸町)	42
栃木銀行	43
朝日生命	44
ヤマハ	45
ニッポン	46
中国銀行	47
三菱重工 (名 航)	48
新日本製鐵 (光)	49
大和証券	50
ニチベイ (生産本部)	51
総合警備 (東 京)	52
JR東日本リテールネット (新 宿)	53
N T T 西日本 (九 州)	54
三千和商工 (鶴 見)	55
東 本 精 工 (愛 知)	56
日 本 精 工	57

【4 試合場】

日本耐酸塩 (本社工場)	58
日立電線	59
セントラル警備保障 (東 京)	60
大成建設	61
三菱商事 (恵比寿)	62
住友化学	63
サン・マイクロシステムズ	64
東京電力 (群 馬)	65
千葉銀行	66
三井住友銀行 (東 京)	67
杉田製線	68
伊藤忠商事 (東 京)	69
S M C	70
西日本鉄道	71
伊田テクノス (本 社)	72
豊田自動織機 (本 社)	73
日本 I B M (大 和)	74
凸版印刷 (情報・出版)	75
富士ゼロックス (本 社)	76



【1 試合場】

1 N T T 東日本 (本 社)
2 三菱東京UFJ銀行 (大手町)
3 鹿島建設 (関 西)
4 北都銀行
5 トヨタ自動車 (本 社)
6 東 東 (大 阪)
7 S C S 流通
8 名古屋鉄道
9 松下電器産業 (PAVC社)
10 千代田化工建設
11 ソ ニ ー (本 社)
12 東北電力
13 損保ジャパン (東京中央)
14 荏原製作所
15 日本航空
16 立川ブラインド工業
17 日亜化学工業
18 中央三井信託銀行
19 ニ デ ッ ク

【2 試合場】

20 松下電工 (田 町)
21 富士重工 (群 馬)
22 トッパンフォームズ (日 野)
23 富士通
24 日本航空電子工業
25 新日本製鐵 (君 津)
26 きのくに信用金庫
27 東京海上日動 (本 店)
28 福岡トヨペット
29 羽田タートルサービス
30 西日本シティ銀行
31 ヤ マ ガ タ (東 京)
32 J F E (千 葉)
33 三井住友銀行 (大手町)
34 総合警備 (西東京)
35 日本通運 (東京支店)
36 キ ャ ノ ン (宇都宮)
37 日立製作所 (日 立)
38 富士ゼロックス (港)

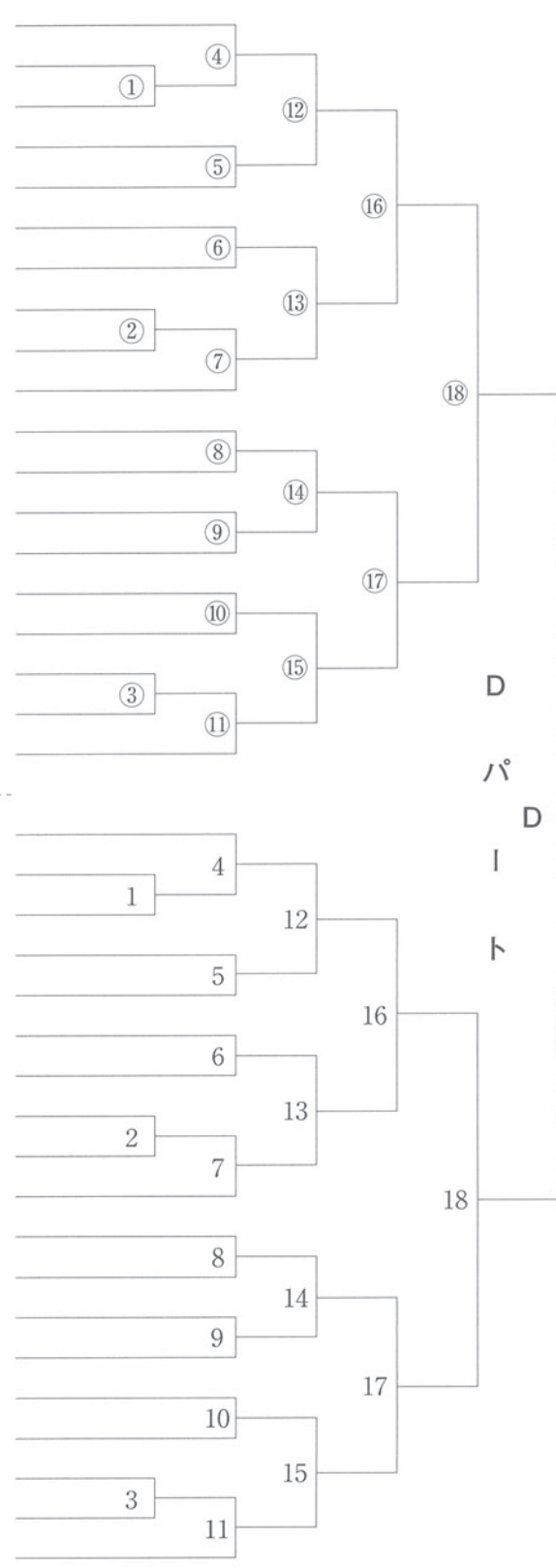
東 側 ブ

【 7 試 合 場 】

東芝テックビジネスソリューション (本 社)	115
日 通 商 事 (L S)	116
富士ゼロックス東京 (新 宿)	117
浅 田 新 (関 東)	118
J R 東 日 本 (本 社)	119
金 子 製 作 所	120
阪 和 薬 店 (錦秀会)	121
石川島播磨重工業	122
日 本 無 線	123
み ず ほ 銀 行 (丸の内)	124
日本ビューレットパッカード	125
あ ど Q	126
大 同 特 殊 鋼 (星 崎)	127
ア イ シ ン 精 機 (本 社)	128
住友不動産販売	129
豊 田 合 成	130
本田技術研究所 (埼 玉)	131
東京システム運輸 (東 京)	132
伊 勢 丹	133

【 8 試 合 場 】

名 鉄 百 貨 店	134
三 井 住 友 銀 行 (本 店)	135
出 光 興 産 (本 社)	136
三 菱 商 事 (本 店)	137
九 州 電 力 (本 店)	138
日 本 生 命	139
新 日 本 製 鐵 (名古屋)	140
ミ ツ ボ シ	141
日 立 造 船	142
カ ミ ナ ガ 販 売 (工 場)	143
日 本 I B M (本 社)	144
千 歳 商 会	145
三 菱 電 機 (伊 丹)	146
京 葉 ガ ス	147
凸 版 印 刷 (朝 霞)	148
東 レ (三 島)	149
シ オ ザ ワ	150
ド ウ シ シ ャ (東京本社)	151
N T T	152



ロ ッ ク

【 5 試 合 場 】

77 東 京 電 力 (本 店)
78 東 洋 水 産 (品 川)
79 アートコーポレーション (本 社)
80 東レエンジニアリング
81 望星サイエンス (横 浜)
82 竹 中 工 務 店 (東 京)
83 サ ー モ テ ッ ク
84 三 井 不 動 産
85 中 筋 組
86 栗 田 工 業
87 日立アプライアンス (栃 木)
88 キ リ ン ビ ール (本 社)
89 トッパンフォームズ東海
90 三菱UFJ信託銀行
91 京 浜 急 行 電 鉄
92 富士ゼロックス (大 阪)
93 N E C (三 田)
94 東 京 か に 道 楽 (渋谷)
95 日産ディーゼル

【 6 試 合 場 】

96 伊 田 テ ク ノ ス (東 京)
97 松 下 電 工 (本 社)
98 新 日 本 製 鐵 (本 社)
99 デ ン ソ ー
100 J R 東 海
101 東京システム運輸 (多 摩)
102 日 本 通 運 (東京航空)
103 シ モ ン (本 社)
104 三菱東京UFJ銀行 (大 阪)
105 ジャパンエナジー (本 社)
106 東 京 ガ ス (本 社)
107 大 塚 家 具 (有 明)
108 JR東日本リテールネット (東 京)
109 東 レ (研究所)
110 三菱ふそうトラック・バス (九州ふそう)
111 グ ロ ー リ ー (埼 玉)
112 N T T 西 日 本 (本 社)
113 綜 合 警 備 (神奈川)
114 三 井 住 友 海 上 (大 阪)

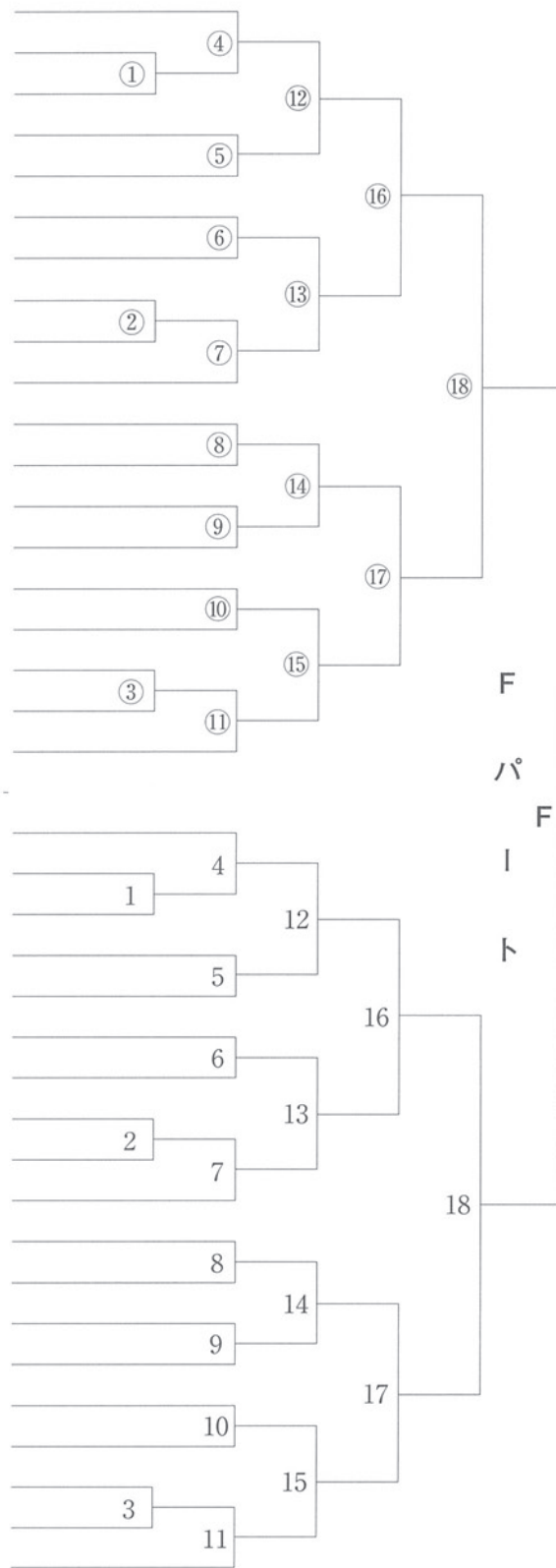
西 側 ブ

【11 試合場】

東京電力 (栃木)	191
朝日新聞姫路販売	192
明治安田生命	193
グローリー (姫路)	194
アイシン精機 (西尾)	195
新日本製鐵 (広畑)	196
日本出版販売	197
日揮	198
三井物産	199
セントラル警備保障 (横浜)	200
横河電機	201
ジェイテクト (名古屋)	202
花王	203
丸紅	204
東京日野自動車	205
三菱東京UFJ銀行 (丸の内)	206
ベアハグ	207
総合警備 (大阪)	208
パイオニア	209

【12 試合場】

江藤酸素	210
松下電器産業 (守口)	211
ソニー (厚木)	212
三井住友海上 (新宿)	213
新日本石油	214
みずほ銀行 (大手町)	215
リコー	216
北海道電力	217
森永乳業	218
日通商事 (東京)	219
キリンビール (首都圏)	220
富士ゼロックス東京 (城西)	221
大光銀行	222
東レ (岡崎)	223
栄光武道具	224
東芝 (府中)	225
住友生命 (東京本社)	226
N T T データ	227
望星サイエンス (本社)	228



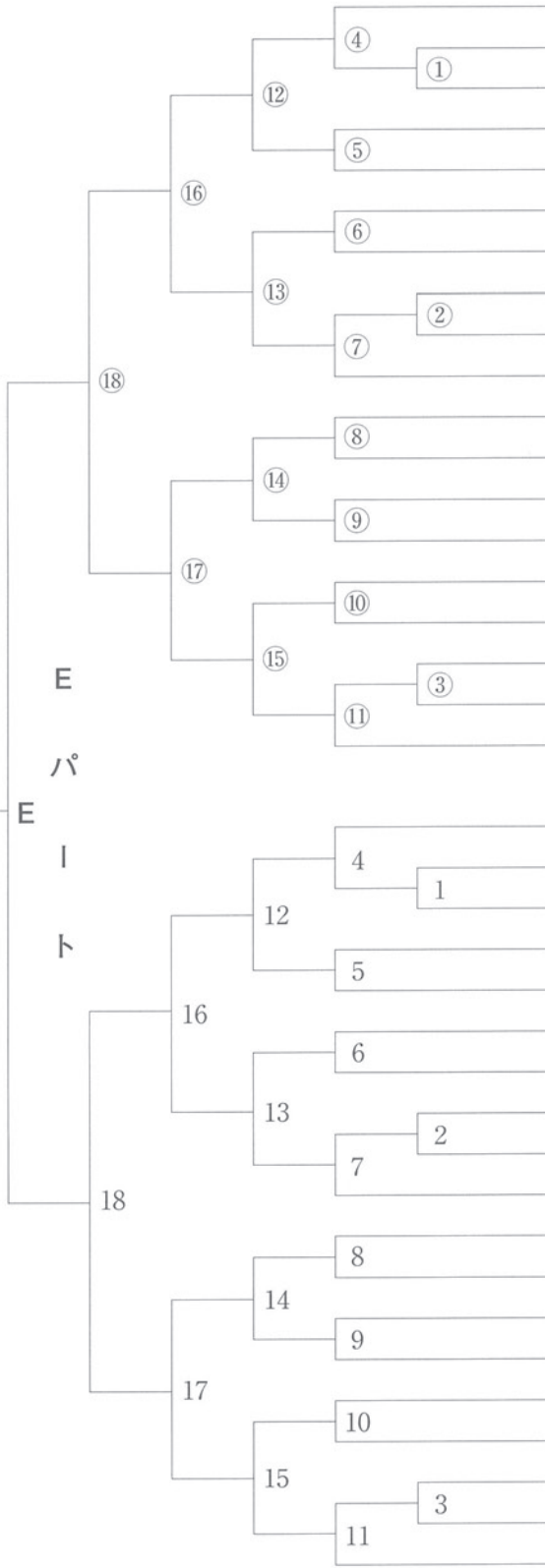
ロ ッ ク

【9 試合場】

三井住友海上 (本店)	153
東洋水産 (本社)	154
九電工	155
大塚家具 (横浜)	156
東レ (名古屋)	157
カミナガ販売 (本社)	158
日新製鋼	159
トッパンフォームズ (本社)	160
綜警ビルサービス	161
富士ゼロックス東京 (本社)	162
東京海上日動 (東京中央)	163
J R 東日本 (東京)	164
三菱重工 (本社)	165
日立製作所 (大みか)	166
T D K	167
三菱地所	168
ブリヂストンエラストック	169
伊田テクノス (伊奈)	170
住友生命 (本社)	171

【10 試合場】

日本耐酸壘 (大垣工場)	172
鹿島建設 (本店)	173
大塚商会	174
キヤノン (本社)	175
トヨタ自動車 (名古屋)	176
関西電力	177
カシオ計算機	178
大同特殊鋼 (本社)	179
ニチベイ (本社)	180
凸版印刷 (本社)	181
日本通運 (九州)	182
三菱商事 (品川)	183
N T T 東日本 (千葉)	184
新日本製鐵 (大分)	185
東京かに道楽 (新宿)	186
フットワークエクスプレス (本社)	187
松下電工 (門真)	188
セントラル警備保障 (本社)	189
電通	190



西 側 ブ

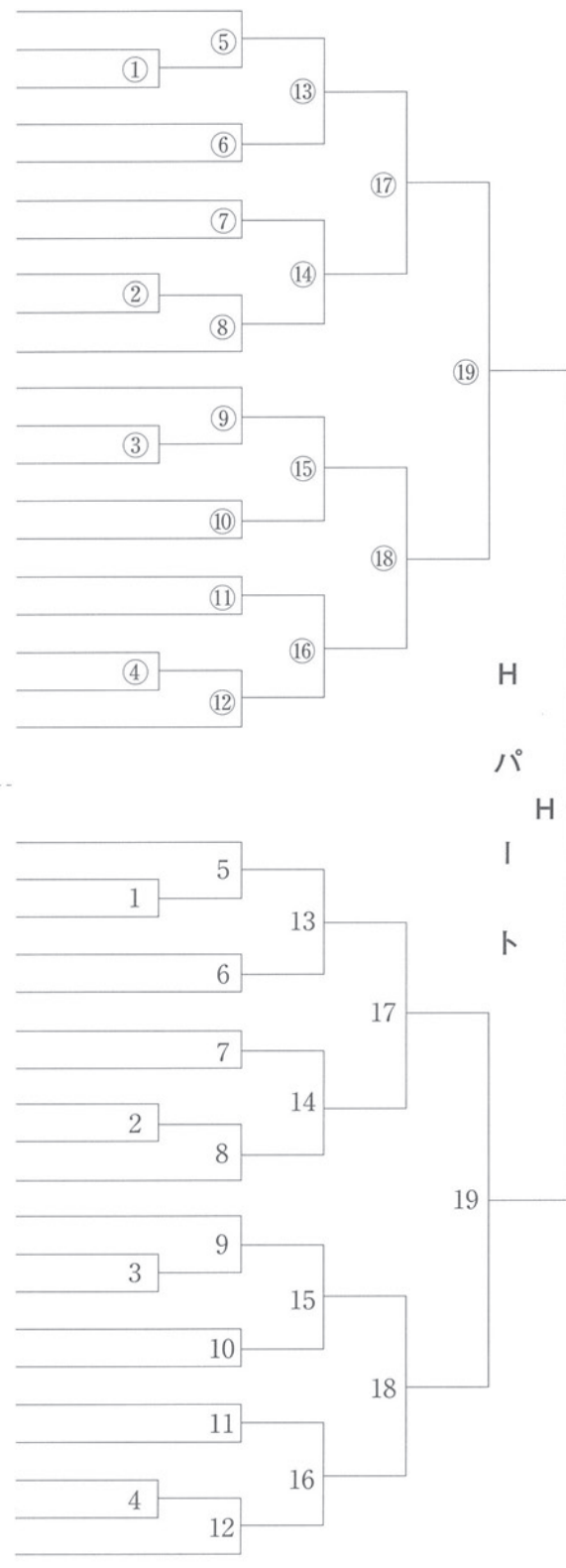
ロ ッ ク

【15 試合場】

富士重工	(宇都宮)	269
N T T 東日本	(東京)	270
東京ガス	(神奈川)	271
浅田新	(本社)	272
アートコーポレーション	(大阪)	273
清水建設		274
三井住友銀行	(大阪)	275
東武鉄道		276
フジクラ		277
日本通運	(本社)	278
パシフィックコンサルタンツ		279
秋田銀行		280
三菱東京UFJ銀行	(本店)	281
イヌイ運送		282
東レ	(本社)	283
日本運搬社		284
小西酒造		285
本田技術研究所	(栃木)	286
三千和商工	(本社)	287
京葉銀行		288

【16 試合場】

ヤマガタ	(本社)	289
損保ジャパン	(本社)	290
富士ゼロックス	(銀座)	291
三洋電機	(東京)	292
ブラザー		293
日本耐酸壇	(本社)	294
シモン	(東京)	295
東芝テックビジネスソリューション	(首都圏)	296
三井化学	(市原)	297
東京急行電鉄		298
マツダ		299
新菱冷熱工業組		300
NIPPOコーポレーション		301
凸版印刷	(坂戸)	302
伊藤忠商事	(大阪)	303
富士機材行		304
鹿児島銀行		305
N E C	(府中)	306
東レ	(滋賀)	307

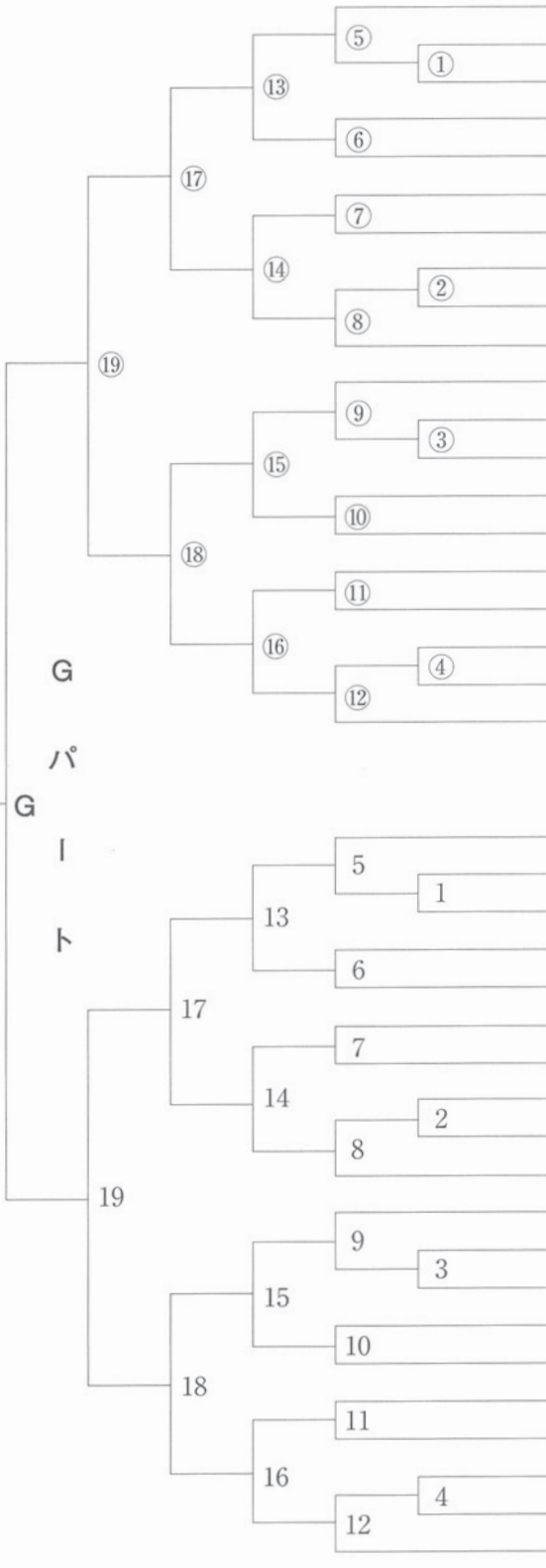


【13 試合場】

229	日通商事	(本社)
230	伊田テクノス	(さいたま)
231	三井住友海上	(駿河台)
232	豊田自動織機	(刈谷工場)
233	大塚家具	(本社)
234	大日本インキ	
235	新日本製鐵	(八幡)
236	京セラ	(鹿児島分)
237	住友生命	(大阪)
238	兼松	
239	松下電器産業	(本社)
240	日鉱金属	(日立)
241	東京電力	(千葉)
242	野村総合研究所	
243	住友商事	
244	戸田建設	
245	N T T ドコモ	
246	東レ	(愛媛)
247	松下電工	(東京本社)
248	斎藤農機製作所	(本社)

【14 試合場】

249	富士ゼロックス東京	(城東)
250	出光興産	(千葉)
251	オリックス	
252	三菱化学	
253	中部電力	
254	東京かに道楽	(中野)
255	ジャパンエナジー	(戸田)
256	東京システム運輸	(埼玉)
257	グローリー	(本社)
258	パナソニックファクトリーズ	(甲府)
259	広島銀行	
260	第一生命	
261	JR東日本リテールネット	(本社)
262	講談社	
263	九州電力	(福岡)
264	関東自工	
265	双日	
266	日本IBM	(箱崎)
267	三菱ふそうトラック・バス	(九州ふそう福岡)
268	綜警常駐警備	



流通サービス業の雄になる！

祝50回大会



ドウシシャが目指す流通サービス業は
単にメーカーと小売店をつなぐ卸売業ではなく
ニッチマーケットに対し
30年にわたる流通でのノウハウを活かし
時代とともに変化する顧客ニーズに対して
商品の「企画」・「開発」・「製造」・「販売」の
流通プロセスを通じ
顧客満足度を第一に考え
他社には出来ない商品・サービスの提供を進化させていきます

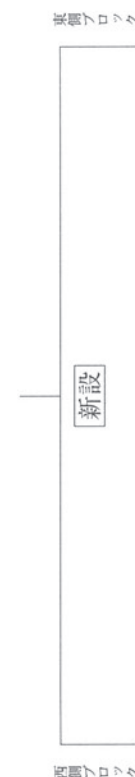


東証・大証一部上場

株式会社ドウシシャ

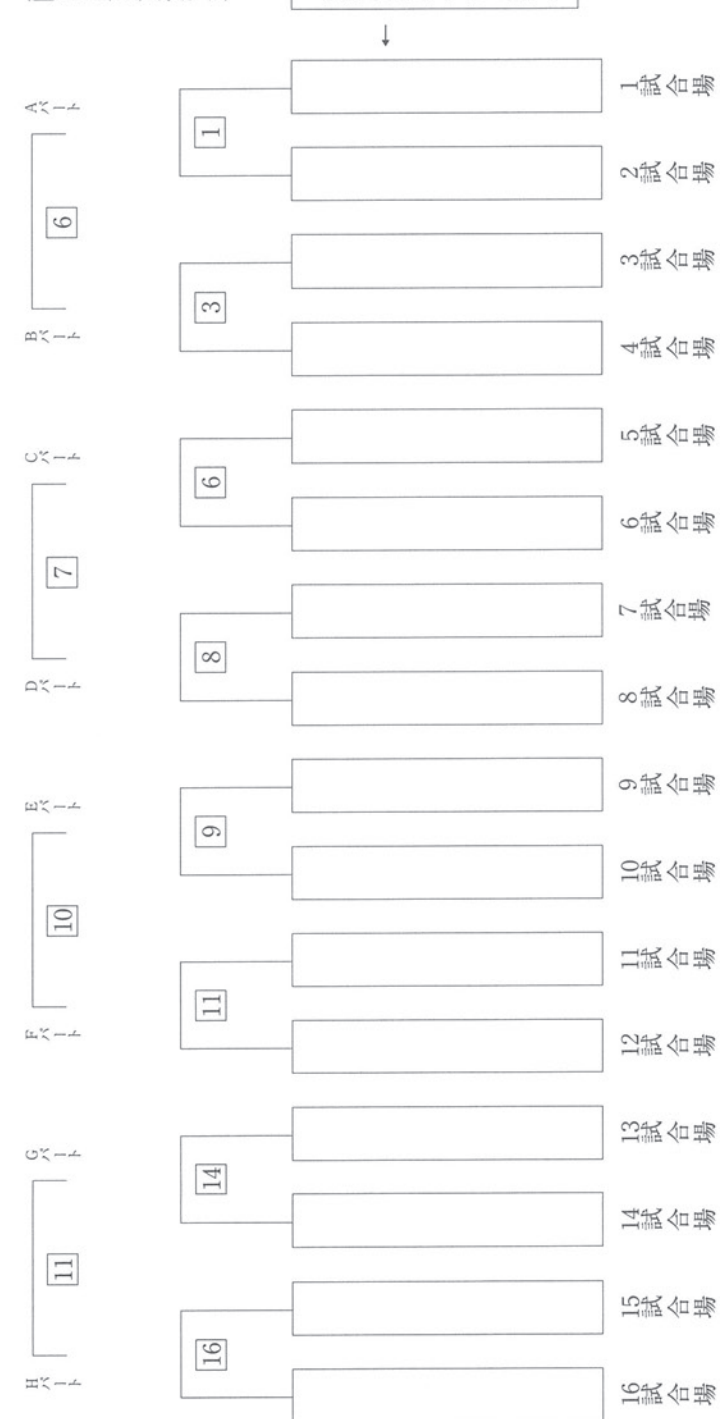
● ホームページもご覧ください。 <http://www.doshisha.co.jp>

決勝 準決勝 準々決勝 五回戦



(□内は試合場番号)

各試合場の一位を記入



監督 六玉 置 俊 之 44 大将 六吉 川 淳 聡 42 副将 四但 馬 孝 仁 34 中堅 四八 木 澤 俊 30 次鋒 四飯 島 慎 司 34 先鋒 三高 原 伸 知 26 補欠 四瀬 野 尾 晃 弘 33	23 富士通	監督 六本 村 賢 43 大将 六本 村 吉 賢 43 副将 四高 園 昭 彦 42 中堅 四朝 日 康 成 41 次鋒 三福 岩 徹 紀 29 先鋒 三平 川 一 27 補欠 三奥 村 康 29	18 中央三井信託銀行	監督 四田 中 久 49 大将 六鹿 志 村 聡 40 副将 三雨 宮 剛 38 中堅 四羽 賀 大 介 38 次鋒 二安 齋 明 27 先鋒 三根 里 保 宏 22 補欠 三根 里 保 宏 22	13 損保ジャパン(東京中央)
監督 六中 道 秀 俊 50 大将 六山 崎 和 夫 45 副将 六狩 野 辰 雄 54 中堅 五相 座 明 俊 52 次鋒 三荒 木 田 恭 輔 27 先鋒 三志 村 恭 輔 26 補欠 三小 高 恭 輔 26	24 日本航空電子工業	監督 五曾 田 靖 40 大将 四高 井 健 二 34 副将 四柴 田 隆 義 30 中堅 三蜷 川 欣 秀 33 次鋒 三西 谷 周 三 35 先鋒 三楠 本 泰 伸 33 補欠 二中 屋敷 勇 介 28	19 ニデックス	監督 七鴨 田 憲 二 54 大将 七鴨 田 憲 二 54 副将 五岡 部 田 洋 40 中堅 四森 田 健 一 29 次鋒 三福 原 茂 芳 30 先鋒 三河 辺 泰 昌 23 補欠 三中 庭博 文 35	14 荏原製作所
監督 七重 田 信 昭 50 大将 六山 中 慎 司 40 副将 六堀 口 尋 史 35 中堅 五小 吉 田 達 哉 35 次鋒 四内 林 信 太郎 28 先鋒 四佐 藤 智 史 27 補欠 五佐 藤 竜 太郎 43	25 新日本製鐵(君津)	監督 六玉 泉 充 43 大将 三梅 木 透 38 副将 五梶 田 夫 35 中堅 四秋 山 隆 行 26 次鋒 五坂 本 好 次 34 先鋒 五佐 藤 博 一 30 補欠 三宮 路 一 31	20 松下電工(田町事業所)	監督 七足 立 有 43 大将 五丸 山 浩 33 副将 四信 田 史 29 中堅 四青 柳 龍 史 30 次鋒 三松 田 紀 男 38 先鋒 四一中 森 史 介 24 補欠 四一中 森 史 介 24	15 日本航空
監督 七北 野 充 彦 46 大将 六瀧 本 純 司 37 副将 三具 志 謙 36 中堅 二大 谷 隆 之 32 次鋒 二田 淵 徳 男 28 先鋒 二岡 崎 秀 典 38 補欠 三田 中 崇 44	26 きのくに信用金庫	監督 七岡 田 幸 晴 55 大将 五市 川 勝 文 39 副将 五丹 羽 智 則 27 中堅 四増 山 劍 一 26 次鋒 四山 本 彦 29 先鋒 四尾 田 弘 一 25 補欠 六塚 越 純 弘 51	21 富士重工(群馬)	監督 六西 長 義 和 49 大将 六横 山 武 司 44 副将 二石 田 進 孝 36 中堅 三塚 口 成 孝 36 次鋒 三花 川 勤 司 39 先鋒 六西南 長 義 和 49 補欠 六西南 長 義 和 49	16 立川ブラインド工業
監督 五露 口 泰 介 46 大将 六宮 崎 誠 治 34 副将 五森 上 雄 治 30 中堅 三磯 磯 浩 一郎 30 次鋒 四中 藤 恭 彰 26 先鋒 三佐 藤 宣 人 26 補欠 四宮 原 良 太 22	27 東京海上日動(本店)	監督 六原 田 浩 一 46 大将 七竹 村 慎 也 44 副将 四平 林 勇 人 45 中堅 六村 田 浩 靖 43 次鋒 六尚 樹 靖 浩 39 先鋒 三猪 浦 零 央 22 補欠 六原 田 浩 一 46	22 トップフォームズ(日野)	監督 六園 田 慎 吾 35 大将 四呉 羽 貴 志 34 副将 六山 本 泰 史 32 中堅 四前 田 悟 志 27 次鋒 三仁 木 隆 夫 29 先鋒 三舛 田 一 夫 19 補欠 三近 藤 愛 20	17 日亜化学工業

栄冠をめざし									
鎬をけずる全日本実業団の精鋭									
308チームの横顔									
監督 七土田修一 52 大将 六林田泰輝 47 副将 四中大塚健治 38 中堅 四高村正彦 39 次鋒 五高橋正彦 39 先鋒 四多山本栄二 54 補欠 二山本栄二 54		9 松下電器(PVC社)	監督 六中山睦友 43 大将 四鎌田洋平 31 副将 四井上裕之 30 中堅 三國中威志 29 次鋒 二緒方正吾 26 先鋒 三久田博満 18 補欠 四尾形正勝 33		5 トヨタ自動車(本社)	監督 六山川勝巳 41 大将 六山本有樹 31 副将 五梅山義隆 31 中堅 四中澤圭介 24 次鋒 五岡澤晋輔 27 先鋒 四国本隆寛 26 補欠 三武村浩希 26		1 N T T 東日本(本社)	
監督 六山下山享 47 大将 七山下山享 47 副将 六山下山享 47 中堅 五清水山享 47 次鋒 六小沢孝明 46 先鋒 四米田徳仁 37 補欠 六山下山綾子 43		10 千代田化工建設	監督 五白木由一 58 大将 七三浦秀史 40 副将 五高安若直樹 39 中堅 五戸高木光史 35 次鋒 四戸高木悟史 33 先鋒 三米倉和彦 35 補欠 六米倉和彦 35		6 東レ(大阪)	監督 七末永孝 41 大将 五重松晃 35 副将 五植桐毅 34 中堅 五酒井木光 34 次鋒 五小井井之 32 先鋒 四新美丈峰 28 補欠 三新美丈峰 27		2 三菱東京UFJ銀行(大手町)	
監督 六山中久夫 58 大将 六木村信二 44 副将 六宮田信二 44 中堅 五栗田康智 40 次鋒 五鍋迫英輝 34 先鋒 四長江剣一郎 32 補欠 七田中靖彦 41		11 ソニー(本社)	監督 五塩澤好久 44 大将 六横山恒夫 48 副将 五園田耕三 48 中堅 五塩澤好久 44 次鋒 四齋藤実 49 先鋒 五永宮内宗行 44 補欠 六永宮内宗行 44		7 SCS流通	監督 七山崎公郎 44 大将 七山崎公郎 44 副将 五西川宏 39 中堅 五酒井洋 36 次鋒 三小松一 45 先鋒 六吉安藤啓功 27 補欠 六吉安藤啓功 27		3 鹿島建設(関西)	
監督 六加藤忠志 47 大将 五笹木宣幸 39 副将 五工藤孝太郎 36 中堅 五笹川卓美 29 次鋒 四戸澤忠伸 35 先鋒 五渡部純貢 32 補欠 三城戸純貢 29		12 東北電力	監督 七重岡幸昂 64 大将 四杉山治 44 副将 四刑部友亮 37 中堅 四猪飼康平 38 次鋒 二山口賢二 31 先鋒 三馬場文隆 30 補欠 二大坪弘和 31		8 名古屋鉄道	監督 七柏木幹夫 55 大将 五鈴木泰樹 38 副将 六小松明吾 42 中堅 四吉田成吾 35 次鋒 五佐藤静憲 35 先鋒 七小助川洋明 36 補欠 七柏木幹夫 55		4 北都銀行	

監督 五 渡 辺 崇 一 38 大将 四 相 川 孝 一 32 副将 六 会 田 年 幸 33 中堅 四 林 田 和 央 26 次鋒 四 久 野 秀 行 24 先鋒 四 板 山 裕 治 34 補欠 四 甘 利 雄 一 24	監督 六 古 賀 祐 樹 40 大将 五 安 田 吉 輝 29 副将 五 松 崎 伸 彦 26 中堅 初 佐 藤 慎 也 24 次鋒 四 秋 草 史 宜 24 先鋒 二 安 藤 洋 介 22 補欠 五 月 坂 洋 祐 42	監督 六 折 原 孝 明 36 大将 四 藤 田 常 郎 24 副将 四 寺 内 洋 志 23 中堅 四 浅 野 隆 一 25 次鋒 三 堀 部 亨 介 26 先鋒 四 富 田 祐 司 22 補欠 四 富 田 祐 司 22	監督 六 木 銀 行 43 三 菱 重 工 (名 航)
監督 七 島 田 晃 次 42 大将 四 佐 々 木 祐 輔 31 副将 五 山 元 剛 38 中堅 四 渡 辺 正 人 30 次鋒 六 浅 井 秀 則 39 先鋒 五 赤 坂 安 昭 35 補欠 三 若 山 拓 平 35	監督 五 大 平 彦 37 大将 六 吉 村 利 生 32 副将 五 松 重 浩 司 34 中堅 五 坂 本 忠 士 30 次鋒 五 嶋 田 孝 一 27 先鋒 五 木 下 和 昭 35 補欠 六 岡 村 和 昭 35	監督 四 中 野 浩 伸 49 大将 七 村 石 浩 浩 44 副将 五 小 助 川 清 明 38 中堅 五 松 本 享 祐 40 次鋒 四 早 川 順 治 36 先鋒 三 竹 下 健 太 郎 37 補欠 五 山 田 清 徹 37	監督 四 朝 日 生 命 44 新 日 本 製 鐵 (光)
監督 三 鬼 頭 和 也 25 大将 三 藤 田 翔 也 20 副将 三 松 本 介 19 中堅 三 鬼 頭 和 善 25 次鋒 四 小 鬼 陽 基 23 先鋒 三 上 野 辰 司 18 補欠 三 無 津 呂 司 18	監督 六 富 田 晴 彦 44 大将 六 横 溝 勝 通 37 副将 五 菅 野 貴 史 30 中堅 五 吉 田 喜 由 32 次鋒 五 河 上 昌 弘 30 先鋒 五 光 田 岳 史 31 補欠 三 鈴 木 和 優 25	監督 七 川 浦 辺 省 司 56 大将 三 村 松 孝 之 32 副将 四 古 村 充 志 29 中堅 五 岡 古 橋 真 輝 32 次鋒 三 井 岡 真 輝 25 先鋒 四 鈴 井 智 博 30 補欠 四 鈴 木 智 博 30	監督 七 ヤ マ ハ 45 大 和 証 券
監督 四 楠 田 卓 也 35 大将 四 吉 村 信 孝 29 副将 三 邊 志 切 司 27 中堅 三 川 崎 雅 章 29 次鋒 三 江 島 大 策 19 先鋒 三 山 田 英 20 補欠 三 井 上 雄 平 27	監督 六 荻 津 義 太 40 大将 六 荒 川 知 史 32 副将 四 津 茂 谷 卓 由 31 中堅 四 鈴 木 知 卓 29 次鋒 四 金 子 晃 仁 24 先鋒 三 清 田 仁 利 34 補欠 三 長 井 克 利 34	監督 五 卷 田 晃 治 38 大将 五 川 田 晃 治 38 副将 五 辻 崎 伸 廣 37 中堅 五 閑 田 俊 輔 30 次鋒 四 佐 々 本 真 司 25 先鋒 三 中 条 隆 介 25 補欠 二 中 条 隆 介 25	監督 五 ニ イ テ ッ ク 51 二 チ (生 産 本 部)
監督 六 岩 岩 浩 浩 41 大将 六 片 岩 浩 浩 41 副将 三 小 佐 々 裕 嗣 51 中堅 二 山 口 政 広 30 次鋒 三 工 藤 隆 太 22 先鋒 三 廣 田 友 昭 35 補欠 六 千 葉 正 志 53	監督 六 木 村 瑞 孝 35 大将 四 遅 野 井 瑞 広 26 副将 四 鴻 巣 晃 男 24 中堅 四 加 藤 誠 之 介 27 次鋒 五 遊 佐 大 介 31 先鋒 四 玉 利 通 宏 24 補欠 四 山 本 通 翼 25	監督 五 佐 伯 龍 司 35 大将 三 松 本 真 吾 23 副将 四 脇 本 健 児 23 中堅 五 佐 伯 龍 丈 27 次鋒 四 戸 本 元 隆 35 先鋒 三 森 本 元 満 33 補欠 三 斎 藤 満 33	監督 五 中 国 銀 行 47 綜 合 警 備 (東 京)

監督 六 中 尾 剛 之 41 大将 五 野 口 淳 司 32 副将 五 八 木 俊 之 司 31 中堅 四 河 内 省 吾 25 次鋒 四 楊 ダ ニ エ ル 26 先鋒 四 高 沼 雄 介 23 補欠 六 青 沼 達 雄 38	監督 五 長 谷 川 義 高 37 大将 四 岩 本 淳 33 副将 五 大 島 貴 明 36 中堅 四 山 崎 将 志 24 次鋒 三 早 川 創 志 22 先鋒 三 出 口 清 児 26 補欠 三 渡 邊 峻 彦 22	監督 五 三 井 住 友 銀 行 (大 手 町) 33 三 井 住 友 銀 行 (大 手 町)	監督 三 草 垣 伸 幸 54 大将 六 大 西 洋 二 郎 37 副将 四 津 野 心 哉 26 中堅 四 大 野 祐 実 38 次鋒 三 常 住 祐 季 25 先鋒 三 吉 岡 賢 詞 25 補欠 四 光 武 浩 之 35	監督 三 福 岡 ト ヨ ペ ッ ト 28 福 岡 ト ヨ ペ ッ ト
監督 四 菅 沼 陽 史 44 大将 五 後 藤 剛 生 34 副将 五 熊 坂 英 明 33 中堅 五 江 川 友 則 29 次鋒 四 今 村 哲 也 34 先鋒 四 今 村 哲 也 34 補欠 五 田 部 岳 史 40	監督 五 吉 田 晃 見 29 大将 五 武 田 智 成 33 副将 四 石 森 久 吾 27 中堅 四 松 井 新 吾 27 次鋒 四 飯 塚 和 幸 23 先鋒 四 相 川 保 信 22 補欠 四 重 富 保 信 22	監督 五 綜 合 警 備 (西 東 京) 34 綜 合 警 備 (西 東 京)	監督 六 田 橋 秀 剛 人 36 大将 四 高 橋 秀 和 25 副将 三 伊 豆 丸 洋 浩 19 中堅 四 阿 部 雅 一 26 次鋒 四 内 田 貴 大 22 先鋒 六 田 辺 剛 人 36 補欠 六 田 辺 剛 人 36	監督 六 羽 田 タ ー ト ル サ ー ビ ス 29 羽 田 タ ー ト ル サ ー ビ ス
監督 六 渡 邊 三 明 38 大将 五 外 之 内 貴 洋 29 副将 五 清 水 謙 次 34 中堅 五 山 下 畑 精 一 郎 39 次鋒 六 山 下 畑 精 一 郎 39 先鋒 五 北 原 正 樹 35 補欠 六 渡 邊 三 明 38	監督 六 松 本 良 人 46 大将 四 黒 木 哲 也 26 副将 四 竹 村 直 也 26 中堅 三 山 内 充 直 26 次鋒 三 重 松 俊 充 27 先鋒 四 高 橋 賢 治 郎 24 補欠 四 花 田 雅 也 29	監督 六 日 本 通 運 (東 京) 35 日 本 通 運 (東 京)	監督 五 平 岡 輝 樹 51 大将 五 米 満 雄 二 29 副将 五 関 小 公 次 28 中堅 四 関 野 雄 介 23 次鋒 四 下 田 聡 祐 24 先鋒 四 浜 地 佳 祐 22 補欠 四 本 郷 英 一 郎 24	監督 五 西 日 本 シ テ イ 銀 行 30 西 日 本 シ テ イ 銀 行
監督 六 嶋 村 謙 人 48 大将 六 田 村 博 人 34 副将 四 篠 原 真 太 郎 24 中堅 三 近 藤 修 司 25 次鋒 四 豊 福 紘 史 22 先鋒 四 常 松 隆 夫 23 補欠 四 宮 田 晃 輔 26	監督 七 河 野 道 生 51 大将 六 笠 原 裕 之 37 副将 五 三 輪 憲 治 35 中堅 四 川 原 祐 治 27 次鋒 二 石 川 文 彦 27 先鋒 二 林 川 健 太 18 補欠 六 吉 岡 勉 38	監督 七 キ ャ ヤ ノ (宇 都 宮) 36 キ ャ ヤ ノ (宇 都 宮)	監督 六 藤 村 司 35 大将 六 西 村 誠 晃 29 副将 五 稲 川 晃 司 35 中堅 六 藤 武 司 35 次鋒 六 村 武 司 35 先鋒 三 山 口 幸 男 24 補欠 五 衣 川 竜 也 28	監督 六 ヤ マ ガ タ (東 京) 31 ヤ マ ガ タ (東 京)
監督 五 伊 藤 隆 56 大将 五 大 伊 藤 隆 夫 42 副将 四 宮 島 宏 典 24 中堅 三 秦 島 文 洋 31 次鋒 三 戸 本 元 満 31 先鋒 四 渡 辺 隆 司 34 補欠 五 伊 藤 隆 司 56	監督 五 八 百 律 53 大将 三 村 岡 克 英 27 副将 三 山 田 明 彦 36 中堅 三 荷 源 進 35 次鋒 四 猿 田 見 源 進 35 先鋒 三 岡 崎 賢 太 郎 23 補欠 三 池 田 康 弘 37	監督 五 日 立 製 作 所 (日 立 事 業 所) 37 日 立 製 作 所 (日 立 事 業 所)	監督 五 今 野 光 雄 53 大将 五 香 川 卓 士 39 副将 四 難 波 良 彰 37 中堅 三 永 島 武 幸 35 次鋒 二 吉 野 舞 花 20 先鋒 二 稲 垣 育 亮 25 補欠 二 山 本 寛 21	監督 五 J F E (千 葉) 32 J F E (千 葉)

補欠 三 藤 本 裕 章 40 先鋒 四 大 森 泰 治 25 次鋒 四 井 上 愛 理 25 中堅 四 浜 松 毅 資 40 副将 六 玉 井 英 資 36 大将 五 山 中 伸 志 35 監督 五 森 中 英 志 61	83	サ ー モ テ ッ ク	補欠 六 鬼 塚 晃 二 39 先鋒 四 森 山 英 司 33 次鋒 五 佐 久 間 眞 之 32 中堅 四 徳 満 眞 理 28 副将 六 小 川 眞 紀 36 大将 七 市 川 威 徳 36 監督 七 横 山 哲 也 40	78	東 洋 水 産 (品川)	補欠 四 三 浦 英 将 26 先鋒 三 深 水 和 希 19 次鋒 七 菊 池 雅 樹 38 中堅 五 齊 藤 大 士 24 副将 五 若 杉 篤 史 34 大将 四 杉 野 一 将 27 監督 七 山 口 照 義 58	73	豊 田 自 動 機 織 機 (本社)
補欠 三 坂 ノ 下 雅 忍 41 先鋒 二 山 園 下 史 24 次鋒 四 高 橋 祐 一 詞 25 中堅 三 杉 本 健 祥 35 副将 三 江 口 大 二 郎 36 大将 六 坂 ノ 下 忍 志 41 監督 三 坂 ノ 下 忍 志 41	84	三 井 不 動 産	補欠 四 堀 井 雄 太 24 先鋒 四 杉 井 優 二 23 次鋒 四 安 井 健 人 25 中堅 四 玉 利 賢 市 25 副将 四 鎌 田 友 介 28 大将 四 野 中 泰 三 47 監督 四 野 中 泰 三 47	79	ア ー ト コ ー ポ レ ー シ ョ ン (本社)	補欠 二 木 下 剛 夫 35 先鋒 五 土 家 恒 生 31 次鋒 三 浅 根 香 知 光 27 中堅 四 根 路 銘 武 崇 36 副将 五 坂 詰 武 史 42 大将 五 奈 良 清 隆 45 監督 六 岡 崎 高 40	74	日 本 I B M (大和)
補欠 四 佐 藤 昌 史 38 先鋒 四 高 木 幹 男 33 次鋒 三 末 次 徹 保 27 中堅 三 土 屋 聡 保 29 副将 四 山 崎 裕 次 31 大将 四 飯 塚 達 誠 41 監督 五 龍 澤 達 誠 43	85	中 筋 組	補欠 四 橋 爪 公 大 23 先鋒 四 鈴 木 陽 介 23 次鋒 三 大 市 見 将 平 20 中堅 三 市 親 来 宏 明 22 副将 四 親 里 益 生 23 大将 五 平 野 正 英 25 監督 七 大 田 義 弘 54	80	東 レ エ ン ジ ニ ア リ ン グ	補欠 四 春 日 光 浩 39 先鋒 四 望 月 克 規 27 次鋒 四 高 橋 秀 信 30 中堅 四 谷 木 智 俊 36 副将 五 村 木 智 大 30 大将 四 齊 藤 正 幸 31 監督 七 水 田 孝 信 49	75	凸 版 印 刷 (情報・出版)
補欠 五 八十 島 祐 満 44 先鋒 三 喜 納 祐 介 33 次鋒 三 佐 藤 孝 伸 45 中堅 四 須 藤 彰 33 副将 五 斉 藤 之 介 34 大将 四 高 橋 信 介 34 監督 五 八十 島 満 44	86	栗 田 工 業	補欠 四 三 代 翔 一 朗 24 先鋒 四 藤 本 幸 一 23 次鋒 四 松 本 竜 一 23 中堅 四 白 熊 哲 24 副将 四 細 谷 優 哲 23 大将 三 小 原 光 孝 31 監督 四 岩 本 禎 孝 34	81	望 星 サ イ エ ン ス (横浜)	補欠 四 三 木 勤 39 先鋒 四 下 川 裕 之 22 次鋒 五 上 原 祐 二 26 中堅 五 岡 北 真 輔 28 副将 五 住 崎 誠 洋 27 大将 五 菊 川 隆 行 29 監督 七 高 橋 正 登 56	76	富 士 ゼ ロ ッ ク ス (本社)
補欠 三 生 澤 章 倫 27 先鋒 五 緑 川 勝 洋 28 次鋒 四 西 岡 史 隆 35 中堅 四 新 井 公 志 32 副将 四 杉 田 文 雄 40 大将 六 坂 本 雅 司 49 監督 七 塚 田 源 吉 58	87	日 立 ア プ ラ イ ア ン ス (栃木)	補欠 二 小 澤 宣 行 27 先鋒 五 澤 田 真 一 39 次鋒 四 有 竹 章 起 久 40 中堅 五 山 本 昌 典 48 副将 六 土 田 博 章 48 大将 六 太 田 哲 章 52 監督 七 沖 田 哲 章 52	82	竹 中 工 務 店 (東京)	補欠 三 滝 口 将 一 朗 24 先鋒 四 熊 野 将 一 朗 28 次鋒 六 田 山 雄 平 35 中堅 五 勝 岡 伸 圭 35 副将 六 篠 田 雅 浩 36 大将 六 山 中 佳 英 31 監督 五 田 村 哲 英 40	77	東 京 電 力 (本店)

補欠 四 西 田 道 広 45 先鋒 四 藤 田 尚 武 34 次鋒 三 橋 本 敏 純 18 中堅 五 三 田 沢 満 彦 42 副将 四 田 村 明 利 45 大将 六 遠 藤 幸 雄 51 監督 七 坂 本 房 雄 59	68	杉 田 製 線	補欠 六 堀 井 和 成 54 先鋒 三 山 井 悠 介 26 次鋒 五 藤 井 正 明 41 中堅 四 加 藤 義 裕 27 副将 五 角 山 弘 嘉 40 大将 五 藤 本 恵 一 43 監督 六 堀 井 和 成 54	63	住 友 化 学	補欠 七 篠 田 博 透 48 先鋒 三 立 川 幸 規 20 次鋒 四 沼 野 裕 地 郎 23 中堅 三 富 田 裕 也 24 副将 四 谷 村 祐 樹 22 大将 四 平 木 祐 修 30 監督 六 中 川 浩 一 55	58	日 本 耐 酸 塩 (本社工場)
補欠 四 島 野 吉 成 33 先鋒 四 有 村 淳 矢 磨 30 次鋒 三 立 石 琢 充 34 中堅 四 本 田 茂 揮 28 副将 四 土 原 茂 剛 32 大将 五 太 田 精 也 59 監督 五 中 島 精 也 59	69	伊 藤 忠 商 事 (東京)	補欠 五 木 村 裕 之 53 先鋒 四 樋 口 隆 30 次鋒 二 後 藤 進 31 中堅 三 比 田 元 35 副将 三 山 際 宏 公 32 大将 四 桜 場 良 幸 52 監督 四 桜 場 良 幸 52	64	サ ン ・ マ イ ク ロ シ ス テ ム ズ	補欠 三 飯 塚 健 寿 27 先鋒 三 薄 井 健 男 22 次鋒 三 薄 井 祐 二 28 中堅 四 中 村 孔 亮 24 副将 四 千 葉 学 志 27 大将 五 高 星 裕 志 33 監督 七 大 窪 裕 志 43	59	日 立 電 線
補欠 六 小 高 め ぐ み 栄 57 先鋒 三 大 谷 健 児 57 次鋒 四 吉 山 康 司 31 中堅 三 三 田 岸 英 貴 34 副将 五 峰 谷 和 明 48 大将 六 紺 谷 高 栄 57 監督 六 小 高 栄 57	70	S M C	補欠 三 田 村 孝 史 48 先鋒 三 山 口 慶 美 20 次鋒 五 下 野 義 輝 34 中堅 四 斉 藤 伸 明 40 副将 四 矢 島 孝 之 49 大将 六 千 阿 部 憲 正 32 監督 七 阿 部 憲 正 32	65	東 京 電 力 (群馬)	補欠 三 西 原 拓 馬 25 先鋒 四 阿 部 至 博 25 次鋒 四 花 岡 卓 郎 27 中堅 四 松 隈 祐 樹 28 副将 五 吉 野 俊 之 30 大将 三 豊 永 功 太 24 監督 五 佐 藤 勝 彦 33	60	セ ン ト ラ ル 警 備 保 障 (東京)
補欠 三 寺 崎 健 二 36 先鋒 三 富 永 祐 生 23 次鋒 四 栗 原 伸 行 29 中堅 五 市 井 栄 司 30 副将 五 久 保 剛 志 28 大将 四 山 田 拓 雄 46 監督 六 堀 江 広 重 46	71	西 日 本 鉄 道	補欠 四 関 谷 俊 昭 29 先鋒 四 石 原 元 博 28 次鋒 五 伊 藤 竜 生 31 中堅 四 藤 尾 竜 和 29 副将 五 年 岡 照 政 36 大将 五 宮 内 樹 央 46 監督 五 土 佐 恭 央 46	66	千 葉 銀 行	補欠 三 川 瀬 佳 史 24 先鋒 二 相 浦 聡 27 次鋒 二 竹 村 伸 31 中堅 六 西 野 宏 幸 36 副将 五 千 葉 敏 光 38 大将 三 山 田 貴 光 36 監督 七 山 田 貴 光 36	61	大 成 建 設
補欠 六 佐 々 木 厚 誠 39 先鋒 四 桂 矢 野 圭 治 29 次鋒 五 田 口 大 輔 26 中堅 五 橋 本 桂 一 26 副将 五 内 本 桂 市 29 大将 四 佐 々 木 貢 誠 39 監督 六 佐 々 木 貢 誠 39	72	伊 田 テ ク ノ ス (東京)	補欠 四 船 戸 隆 佑 22 先鋒 四 小 山 島 周 寛 22 次鋒 四 山 本 周 繁 33 中堅 五 甲 斐 田 大 介 35 副将 六 長 川 大 徳 41 大将 六 梶 山 和 哲 39 監督 七 佐 藤 哲 大 39	67	三 井 住 友 銀 行 (東京)	補欠 三 井 上 裕 教 31 先鋒 三 市 川 祥 行 26 次鋒 三 松 崎 文 吾 33 中堅 三 林 永 俊 宏 25 副将 四 永 田 慎 次 郎 25 大将 四 佐 藤 尚 之 33 監督 六 佐 藤 尚 之 33	62	三 菱 商 事 (恵比須)

監督 五 岩 本 拓 也 34 大将 五 嘉 山 崇 丸 29 副将 四 伊 藤 和 高 30 中堅 五 中 川 健 太 31 次鋒 四 安 藤 雄 一 22 先鋒 五 谷 田 部 芳 昭 29 補欠 四 西 山 亮 26	113 総合警備 (神奈川)	監督 五 渡 辺 崇 38 大将 四 三 平 慎 24 副将 六 朝 日 博 36 中堅 四 吉 川 一 力 33 次鋒 四 戸 野 本 理 26 先鋒 三 竹 内 敏 行 25 補欠 三 内 敏 行 25	108 JR東日本リテールネット (東京)	監督 七 小 川 耕 三 郎 57 大将 五 桜 井 明 弘 28 副将 四 谷 口 晶 英 31 中堅 三 金 森 範 樹 23 次鋒 四 國 吉 将 太 24 先鋒 五 加 藤 庄 悟 32 補欠 七 小 川 耕 三 郎 57	103 シモン (本社)	監督 七 久 内 克 秀 45 大将 六 登 尾 健 哉 37 副将 五 香 川 賢 吏 35 中堅 四 笹 谷 聡 33 次鋒 四 鈴 川 元 久 31 先鋒 四 宮 本 恵 造 25 補欠 四 岡 田 彰 介 25	104 三菱東京UFJ銀行 (大阪)	監督 七 小 西 亮 39 大将 五 寺 岡 崇 之 34 副将 三 時 橋 涼 太 25 中堅 四 高 橋 成 太 25 次鋒 三 深 田 吉 成 23 先鋒 三 遠 藤 弘 章 24 補欠 七 小 西 亮 39	105 ジャパンエナジー (本社)	監督 六 井 筒 誠 35 大将 四 三 浦 臣 資 康 35 副将 四 山 本 晋 30 中堅 四 井 筒 英 誠 34 次鋒 四 川 上 佐 樹 34 先鋒 三 堀 野 丸 高 志 34 補欠 四 屋 野 丸 高 志 34	111 グローリー (埼玉)	監督 四 今 泉 仁 成 36 大将 四 畠 山 智 宏 30 副将 五 金 澤 尚 彦 31 中堅 四 小 澤 耕 一 郎 31 次鋒 四 甲 斐 耕 一 郎 31 先鋒 五 小 森 新 一 郎 28 補欠 三 多 田 限 宗 騎 28	107 大塚家具 (有明)	監督 五 鈴木 俊 幸 27 大将 四 小 室 浩 章 22 副将 三 北 村 俊 介 23 中堅 四 鈴 木 幸 大 23 次鋒 四 齊 藤 幸 大 23 先鋒 四 星 野 将 弘 22 補欠 三 星 野 将 弘 22	117 富士ゼロックス東京 (新宿)	監督 七 野 間 雄 佑 晃 39 大将 四 岩 切 雄 佑 晃 23 副将 三 木 下 誠 一 朗 25 中堅 三 松 下 義 樹 24 次鋒 四 高 橋 元 希 23 先鋒 四 服 部 吉 則 28 補欠 三 服 部 吉 則 28	97 松下電工 (本社)	監督 六 唐 土 勇 31 大将 四 角 谷 尚 夫 31 副将 五 相 川 英 一 36 中堅 五 吉 本 英 樹 28 次鋒 四 石 井 良 樹 31 先鋒 四 風 間 隆 太 30 補欠 四 鉄 橋 英 明 27	93 NEC (三田)	監督 六 新 開 寛 50 大将 三 吉 永 啓 佑 29 副将 五 菊 池 紀 光 35 中堅 四 小 田 部 規 史 25 次鋒 四 山 本 恵 介 23 先鋒 四 黒 川 足 賢 太郎 28 補欠 四 帆 足 賢 太郎 28	88 キリン (本社)	監督 七 二 橋 高 弘 50 大将 五 上 田 光 治 40 副将 六 古 橋 孝 文 39 中堅 六 相 澤 良 則 38 次鋒 五 伊 瀬 知 巧 成 32 先鋒 二 平 野 収 一 27 補欠 四 鈴 木 清 照 32	89 トッパン・フォームズ東海	監督 七 木 村 陽 一 朗 41 大将 五 時 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	90 三菱UFJ信託銀行	監督 六 伊 藤 義 美 55 大将 四 栗 田 将 洋 31 副将 四 佐 藤 正 27 中堅 四 新 倉 由 也 28 次鋒 四 小 幡 和 也 31 先鋒 四 佐 々 木 孝 治 30 補欠 三 栗 原 弘 樹 26	91 京浜急行電鉄	監督 七 村 陽 一 朗 41 大将 五 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	92 富士ゼロックス (大阪)	監督 六 小 川 耕 三 郎 57 大将 五 登 尾 健 哉 37 副将 五 香 川 賢 吏 35 中堅 四 笹 谷 聡 33 次鋒 四 鈴 川 元 久 31 先鋒 四 宮 本 恵 造 25 補欠 四 岡 田 彰 介 25	99 デンソー	監督 五 鈴木 正 行 38 大将 六 太 田 洋 一 40 副将 五 鈴 木 孝 美 38 中堅 四 小 川 孝 美 36 次鋒 四 松 本 治 31 先鋒 四 近 藤 寛 大 24 補欠 四 木 場 寛 大 24	98 新日本製鐵 (本社)	監督 七 小 川 耕 三 郎 57 大将 五 桜 井 明 弘 28 副将 四 谷 口 晶 英 31 中堅 三 金 森 範 樹 23 次鋒 四 國 吉 将 太 24 先鋒 五 加 藤 庄 悟 32 補欠 七 小 川 耕 三 郎 57	102 日本通運 (東京航空支店)	監督 七 吉 村 信 一 人 38 大将 六 滝 崎 亮 太 30 副将 四 勝 見 健 太 23 中堅 五 前 田 智 行 28 次鋒 五 植 田 桂 介 26 先鋒 五 中 藤 亮 彦 31 補欠 五 斎 藤 亮 彦 31	100 J R 東 海	監督 五 原 野 克 明 52 大将 五 福 島 克 明 32 副将 四 星 野 貴 彦 28 中堅 三 加 藤 卓 彦 23 次鋒 四 今 泉 勇 人 23 先鋒 四 市 川 有 俊 18 補欠 三 藤 原 秀 俊 18	101 東京システム運輸 (多摩)	監督 四 村 光 宏 36 大将 六 赤 坂 英 一 32 副将 五 榎 本 佳 純 28 中堅 三 西 川 博 康 22 次鋒 四 生 地 志 有 23 先鋒 三 山 下 浩 介 23 補欠 三 高 田 浩 陸 26	96 伊田テクノス (東京)	監督 六 伊 藤 義 美 55 大将 四 栗 田 将 洋 31 副将 四 佐 藤 正 27 中堅 四 新 倉 由 也 28 次鋒 四 小 幡 和 也 31 先鋒 四 佐 々 木 孝 治 30 補欠 三 栗 原 弘 樹 26	94 東京かに道楽 (渋谷)	監督 七 二 橋 高 弘 50 大将 五 上 田 光 治 40 副将 六 古 橋 孝 文 39 中堅 六 相 澤 良 則 38 次鋒 五 伊 瀬 知 巧 成 32 先鋒 二 平 野 収 一 27 補欠 四 鈴 木 清 照 32	95 日産ディーゼル	監督 七 小 野 英 雄 57 大将 六 岩 本 利 生 49 副将 五 上 林 哲 也 28 中堅 四 田 中 祐 一 26 次鋒 四 小 池 泰 三 44 先鋒 五 小 林 芳 弘 55 補欠 四 岡 野 義 徳 38	109 東 東 (研究所)	監督 五 吉 田 博 見 34 大将 五 前 原 繁 隆 30 副将 四 山 本 裕 右 24 中堅 三 志 水 啓 治 郎 21 次鋒 四 庄 田 圭 吾 22 先鋒 五 高 橋 慎 輔 25 補欠 五 藤 原 英 生 27	110 三菱ふそうトラック・バス (九州ふそう本部)	監督 五 尾 畑 靖 浩 40 大将 五 福 本 大 樹 28 副将 四 熊 本 英 雄 29 中堅 四 太 田 勇 介 26 次鋒 五 鬼 塚 忠 雄 26 先鋒 三 清 村 生 悟 23 補欠 五 尾 畑 靖 浩 40	112 NTT西日本 (本社)	監督 五 鈴木 正 行 38 大将 四 小 室 浩 章 22 副将 三 北 村 俊 介 23 中堅 四 鈴 木 幸 大 23 次鋒 四 齊 藤 幸 大 23 先鋒 四 星 野 将 弘 22 補欠 三 星 野 将 弘 22	116 日通商事 (LS)	監督 五 渡 辺 崇 38 大将 四 三 平 慎 24 副将 六 朝 日 博 36 中堅 四 吉 川 一 力 33 次鋒 四 戸 野 本 理 26 先鋒 三 竹 内 敏 行 25 補欠 三 内 敏 行 25	114 三井住友海上 (大阪)	監督 五 久 内 克 秀 45 大将 六 登 尾 健 哉 37 副将 五 香 川 賢 吏 35 中堅 四 笹 谷 聡 33 次鋒 四 鈴 川 元 久 31 先鋒 四 宮 本 恵 造 25 補欠 五 藤 原 英 生 27	113 綜 合 警 備 (神奈川)	監督 五 岩 本 拓 也 34 大将 五 嘉 山 崇 丸 29 副将 四 伊 藤 和 高 30 中堅 五 中 川 健 太 31 次鋒 四 安 藤 雄 一 22 先鋒 五 谷 田 部 芳 昭 29 補欠 四 西 山 亮 26	103 シモン (本社)	監督 七 小 川 耕 三 郎 57 大将 五 桜 井 明 弘 28 副将 四 谷 口 晶 英 31 中堅 三 金 森 範 樹 23 次鋒 四 國 吉 将 太 24 先鋒 五 加 藤 庄 悟 32 補欠 七 小 川 耕 三 郎 57	108 JR東日本リテールネット (東京)	監督 五 渡 辺 崇 38 大将 四 三 平 慎 24 副将 六 朝 日 博 36 中堅 四 吉 川 一 力 33 次鋒 四 戸 野 本 理 26 先鋒 三 竹 内 敏 行 25 補欠 三 内 敏 行 25	109 東 東 (研究所)	監督 五 吉 田 博 見 34 大将 五 前 原 繁 隆 30 副将 四 山 本 裕 右 24 中堅 三 志 水 啓 治 郎 21 次鋒 四 庄 田 圭 吾 22 先鋒 五 高 橋 慎 輔 25 補欠 五 藤 原 英 生 27	110 三菱ふそうトラック・バス (九州ふそう本部)	監督 五 尾 畑 靖 浩 40 大将 五 福 本 大 樹 28 副将 四 熊 本 英 雄 29 中堅 四 太 田 勇 介 26 次鋒 五 鬼 塚 忠 雄 26 先鋒 三 清 村 生 悟 23 補欠 五 尾 畑 靖 浩 40	111 グローリー (埼玉)	監督 四 今 泉 仁 成 36 大将 四 畠 山 智 宏 30 副将 五 金 澤 尚 彦 31 中堅 四 小 澤 耕 一 郎 31 次鋒 四 甲 斐 耕 一 郎 31 先鋒 五 小 森 新 一 郎 28 補欠 三 多 田 限 宗 騎 28	107 大塚家具 (有明)	監督 五 鈴木 俊 幸 27 大将 四 小 室 浩 章 22 副将 三 北 村 俊 介 23 中堅 四 鈴 木 幸 大 23 次鋒 四 齊 藤 幸 大 23 先鋒 四 星 野 将 弘 22 補欠 三 星 野 将 弘 22	117 富士ゼロックス東京 (新宿)	監督 七 野 間 雄 佑 晃 39 大将 四 岩 切 雄 佑 晃 23 副将 三 木 下 誠 一 朗 25 中堅 三 松 下 義 樹 24 次鋒 四 高 橋 元 希 23 先鋒 四 服 部 吉 則 28 補欠 三 服 部 吉 則 28	97 松下電工 (本社)	監督 六 唐 土 勇 31 大将 四 角 谷 尚 夫 31 副将 五 相 川 英 一 36 中堅 五 吉 本 英 樹 28 次鋒 四 石 井 良 樹 31 先鋒 四 風 間 隆 太 30 補欠 四 鉄 橋 英 明 27	93 NEC (三田)	監督 六 新 開 寛 50 大将 三 吉 永 啓 佑 29 副将 五 菊 池 紀 光 35 中堅 四 小 田 部 規 史 25 次鋒 四 山 本 恵 介 23 先鋒 四 黒 川 足 賢 太郎 28 補欠 四 帆 足 賢 太郎 28	88 キリン (本社)	監督 七 二 橋 高 弘 50 大将 五 上 田 光 治 40 副将 六 古 橋 孝 文 39 中堅 六 相 澤 良 則 38 次鋒 五 伊 瀬 知 巧 成 32 先鋒 二 平 野 収 一 27 補欠 四 鈴 木 清 照 32	89 トッパン・フォームズ東海	監督 七 木 村 陽 一 朗 41 大将 五 時 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	90 三菱UFJ信託銀行	監督 六 伊 藤 義 美 55 大将 四 栗 田 将 洋 31 副将 四 佐 藤 正 27 中堅 四 新 倉 由 也 28 次鋒 四 小 幡 和 也 31 先鋒 四 佐 々 木 孝 治 30 補欠 三 栗 原 弘 樹 26	91 京浜急行電鉄	監督 七 村 陽 一 朗 41 大将 五 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	92 富士ゼロックス (大阪)	監督 五 渡 辺 崇 38 大将 四 三 平 慎 24 副将 六 朝 日 博 36 中堅 四 吉 川 一 力 33 次鋒 四 戸 野 本 理 26 先鋒 三 竹 内 敏 行 25 補欠 三 内 敏 行 25	108 JR東日本リテールネット (東京)	監督 七 小 川 耕 三 郎 57 大将 五 桜 井 明 弘 28 副将 四 谷 口 晶 英 31 中堅 三 金 森 範 樹 23 次鋒 四 國 吉 将 太 24 先鋒 五 加 藤 庄 悟 32 補欠 七 小 川 耕 三 郎 57	109 東 東 (研究所)	監督 五 吉 田 博 見 34 大将 五 前 原 繁 隆 30 副将 四 山 本 裕 右 24 中堅 三 志 水 啓 治 郎 21 次鋒 四 庄 田 圭 吾 22 先鋒 五 高 橋 慎 輔 25 補欠 五 藤 原 英 生 27	110 三菱ふそうトラック・バス (九州ふそう本部)	監督 五 尾 畑 靖 浩 40 大将 五 福 本 大 樹 28 副将 四 熊 本 英 雄 29 中堅 四 太 田 勇 介 26 次鋒 五 鬼 塚 忠 雄 26 先鋒 三 清 村 生 悟 23 補欠 五 尾 畑 靖 浩 40	111 グローリー (埼玉)	監督 四 今 泉 仁 成 36 大将 四 畠 山 智 宏 30 副将 五 金 澤 尚 彦 31 中堅 四 小 澤 耕 一 郎 31 次鋒 四 甲 斐 耕 一 郎 31 先鋒 五 小 森 新 一 郎 28 補欠 三 多 田 限 宗 騎 28	107 大塚家具 (有明)	監督 五 鈴木 俊 幸 27 大将 四 小 室 浩 章 22 副将 三 北 村 俊 介 23 中堅 四 鈴 木 幸 大 23 次鋒 四 齊 藤 幸 大 23 先鋒 四 星 野 将 弘 22 補欠 三 星 野 将 弘 22	117 富士ゼロックス東京 (新宿)	監督 七 野 間 雄 佑 晃 39 大将 四 岩 切 雄 佑 晃 23 副将 三 木 下 誠 一 朗 25 中堅 三 松 下 義 樹 24 次鋒 四 高 橋 元 希 23 先鋒 四 服 部 吉 則 28 補欠 三 服 部 吉 則 28	97 松下電工 (本社)	監督 六 唐 土 勇 31 大将 四 角 谷 尚 夫 31 副将 五 相 川 英 一 36 中堅 五 吉 本 英 樹 28 次鋒 四 石 井 良 樹 31 先鋒 四 風 間 隆 太 30 補欠 四 鉄 橋 英 明 27	93 NEC (三田)	監督 六 新 開 寛 50 大将 三 吉 永 啓 佑 29 副将 五 菊 池 紀 光 35 中堅 四 小 田 部 規 史 25 次鋒 四 山 本 恵 介 23 先鋒 四 黒 川 足 賢 太郎 28 補欠 四 帆 足 賢 太郎 28	88 キリン (本社)	監督 七 二 橋 高 弘 50 大将 五 上 田 光 治 40 副将 六 古 橋 孝 文 39 中堅 六 相 澤 良 則 38 次鋒 五 伊 瀬 知 巧 成 32 先鋒 二 平 野 収 一 27 補欠 四 鈴 木 清 照 32	89 トッパン・フォームズ東海	監督 七 木 村 陽 一 朗 41 大将 五 時 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	90 三菱UFJ信託銀行	監督 六 伊 藤 義 美 55 大将 四 栗 田 将 洋 31 副将 四 佐 藤 正 27 中堅 四 新 倉 由 也 28 次鋒 四 小 幡 和 也 31 先鋒 四 佐 々 木 孝 治 30 補欠 三 栗 原 弘 樹 26	91 京浜急行電鉄	監督 七 村 陽 一 朗 41 大将 五 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	92 富士ゼロックス (大阪)	監督 五 渡 辺 崇 38 大将 四 三 平 慎 24 副将 六 朝 日 博 36 中堅 四 吉 川 一 力 33 次鋒 四 戸 野 本 理 26 先鋒 三 竹 内 敏 行 25 補欠 三 内 敏 行 25	108 JR東日本リテールネット (東京)	監督 七 小 川 耕 三 郎 57 大将 五 桜 井 明 弘 28 副将 四 谷 口 晶 英 31 中堅 三 金 森 範 樹 23 次鋒 四 國 吉 将 太 24 先鋒 五 加 藤 庄 悟 32 補欠 七 小 川 耕 三 郎 57	109 東 東 (研究所)	監督 五 吉 田 博 見 34 大将 五 前 原 繁 隆 30 副将 四 山 本 裕 右 24 中堅 三 志 水 啓 治 郎 21 次鋒 四 庄 田 圭 吾 22 先鋒 五 高 橋 慎 輔 25 補欠 五 藤 原 英 生 27	110 三菱ふそうトラック・バス (九州ふそう本部)	監督 五 尾 畑 靖 浩 40 大将 五 福 本 大 樹 28 副将 四 熊 本 英 雄 29 中堅 四 太 田 勇 介 26 次鋒 五 鬼 塚 忠 雄 26 先鋒 三 清 村 生 悟 23 補欠 五 尾 畑 靖 浩 40	111 グローリー (埼玉)	監督 四 今 泉 仁 成 36 大将 四 畠 山 智 宏 30 副将 五 金 澤 尚 彦 31 中堅 四 小 澤 耕 一 郎 31 次鋒 四 甲 斐 耕 一 郎 31 先鋒 五 小 森 新 一 郎 28 補欠 三 多 田 限 宗 騎 28	107 大塚家具 (有明)	監督 五 鈴木 俊 幸 27 大将 四 小 室 浩 章 22 副将 三 北 村 俊 介 23 中堅 四 鈴 木 幸 大 23 次鋒 四 齊 藤 幸 大 23 先鋒 四 星 野 将 弘 22 補欠 三 星 野 将 弘 22	117 富士ゼロックス東京 (新宿)	監督 七 野 間 雄 佑 晃 39 大将 四 岩 切 雄 佑 晃 23 副将 三 木 下 誠 一 朗 25 中堅 三 松 下 義 樹 24 次鋒 四 高 橋 元 希 23 先鋒 四 服 部 吉 則 28 補欠 三 服 部 吉 則 28	97 松下電工 (本社)	監督 六 唐 土 勇 31 大将 四 角 谷 尚 夫 31 副将 五 相 川 英 一 36 中堅 五 吉 本 英 樹 28 次鋒 四 石 井 良 樹 31 先鋒 四 風 間 隆 太 30 補欠 四 鉄 橋 英 明 27	93 NEC (三田)	監督 六 新 開 寛 50 大将 三 吉 永 啓 佑 29 副将 五 菊 池 紀 光 35 中堅 四 小 田 部 規 史 25 次鋒 四 山 本 恵 介 23 先鋒 四 黒 川 足 賢 太郎 28 補欠 四 帆 足 賢 太郎 28	88 キリン (本社)	監督 七 二 橋 高 弘 50 大将 五 上 田 光 治 40 副将 六 古 橋 孝 文 39 中堅 六 相 澤 良 則 38 次鋒 五 伊 瀬 知 巧 成 32 先鋒 二 平 野 収 一 27 補欠 四 鈴 木 清 照 32	89 トッパン・フォームズ東海	監督 七 木 村 陽 一 朗 41 大将 五 時 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	90 三菱UFJ信託銀行	監督 六 伊 藤 義 美 55 大将 四 栗 田 将 洋 31 副将 四 佐 藤 正 27 中堅 四 新 倉 由 也 28 次鋒 四 小 幡 和 也 31 先鋒 四 佐 々 木 孝 治 30 補欠 三 栗 原 弘 樹 26	91 京浜急行電鉄	監督 七 村 陽 一 朗 41 大将 五 友 聡 朗 45 副将 五 今 川 信 吾 26 中堅 五 宮 田 忠 吾 31 次鋒 三 櫻 井 謙 哲 28 先鋒 三 赤 星 有 恒 23 補欠 七 木 村 陽 一 朗 41	92 富士ゼロックス (大阪)	監督 五 渡 辺 崇 38 大将 四 三 平 慎 24 副将 六 朝 日 博 36 中堅 四 吉 川 一 力 33 次鋒 四 戸 野 本 理 26 先鋒 三 竹 内 敏 行 25 補欠 三 内 敏 行 25	108 JR東日本リテールネット (東京)	監督 七 小 川 耕 三 郎 57 大将 五 桜 井 明 弘 28 副将 四 谷 口 晶 英 31 中堅 三 金 森 範 樹 23 次鋒 四 國 吉 将 太 24 先鋒 五 加 藤 庄 悟 32 補欠 七 小 川 耕 三 郎 57	109 東 東 (研究所)	監督 五 吉 田 博 見 34 大将 五 前 原 繁 隆 30 副将 四 山 本 裕 右 24 中堅 三 志 水 啓 治 郎 21 次鋒 四 庄 田 圭 吾 22 先鋒 五 高 橋 慎 輔 25 補欠 五 藤 原 英 生 27	110 三菱ふそうトラック・バス (九州ふそう本部)	監督 五 尾 畑 靖 浩 40 大将 五 福 本 大 樹 28 副将 四 熊 本 英 雄 29 中堅 四 太 田 勇 介 26 次鋒 五 鬼 塚 忠 雄 26 先鋒 三 清 村 生 悟 23 補欠 五 尾 畑 靖 浩 40	111 グローリー (埼玉)	監督 四 今 泉 仁 成 36 大将 四 畠 山 智 宏 30 副将 五 金 澤 尚 彦 31 中堅 四 小 澤 耕 一 郎 31 次鋒 四 甲 斐 耕 一 郎 31 先鋒 五 小 森 新 一 郎 28 補欠 三 多 田 限 宗 騎 28	107 大塚家具 (有明)	監督 五 鈴木 俊 幸 27 大将 四 小 室 浩 章 22 副将 三 北 村 俊
--	----------------	--	-----------------------	--	--------------	--	--------------------	--	-------------------	--	----------------	--	---------------	---	--------------------	--	--------------	--	-------------	--	-------------	--	-----------------	--	--------------	--	-----------	--	-----------------	--	---------	---	---------------	--	-------------------	--	-------------	--	-------------------	--	----------------	--	----------------	--	------------	--	---------------	--	----------------------------	--	-----------------	---	---------------	--	-----------------	--	-------------------	--	--------------	--	-----------------------	--	---------------	--	----------------------------	--	----------------	--	---------------	---	--------------------	--	--------------	--	-------------	--	-------------	--	-----------------	--	--------------	--	-----------	--	-----------------	--	-----------------------	--	---------------	--	----------------------------	--	----------------	--	---------------	---	--------------------	--	--------------	--	-------------	--	-------------	--	-----------------	--	--------------	--	-----------	--	-----------------	--	-----------------------	--	---------------	--	----------------------------	--	----------------	--	---------------	---	--------------------	--	--------------	--	-------------	--	-------------	--	-----------------	--	--------------	--	-----------	--	-----------------	--	-----------------------	--	---------------	--	----------------------------	--	----------------	--	---------------	---

監督 五 村 上 圭 司 40 大将 六 永 英 紀 43 副将 四 嶋 藤 正 登 45 中堅 五 遠 藤 康 智 38 次鋒 四 田 中 豪 祐 34 先鋒 六 市 村 洋 之 39 補欠 四 吉 川 34	143 カミナガ販売 (工場)	監督 六 迫 田 修 治 43 大将 六 立 花 義 人 32 副将 五 内 野 伸 二 27 中堅 五 松 口 聖 也 26 次鋒 五 池 田 康 二 33 先鋒 六 分 野 友 誠 39 補欠 六 大 野 39	138 九州電力 (本店)	監督 四 田 中 茂 44 大将 六 野 口 正 幸 42 副将 四 神 山 直 己 46 中堅 三 川 口 洋 二 35 次鋒 四 内 山 毅 27 先鋒 四 太 田 介 26 補欠 四 田 中 44	133 伊勢丹
監督 六 岡 崎 高 剛 40 大将 五 中 嶋 剛 27 副将 五 宮 本 武 司 28 中堅 五 林 口 光 平 33 次鋒 三 原 田 浩 二 30 先鋒 五 山 田 慎 也 27 補欠 二 加 藤 27	144 日本IBM (本社)	監督 四 福 永 憲 一 44 大将 四 渡 邊 慶 三 31 副将 四 手 島 春 樹 29 中堅 四 杉 田 匡 弘 29 次鋒 四 石 井 英 輝 24 先鋒 五 大 矢 芳 弘 27 補欠 五 高 田 慎 二 36	139 日本生命	監督 七 竹 内 理 雄 54 大将 七 竹 内 理 雄 54 副将 六 宮 部 正 生 41 中堅 三 大 島 康 男 39 次鋒 二 花 木 克 仁 44 先鋒 二 田 中 章 雄 37 補欠 二 田 中 37	134 名鉄百貨店
監督 六 照 井 伸 靖 一 40 大将 五 高 野 井 靖 一 35 副将 四 萱 沼 秀 紀 35 中堅 四 吉 井 久 光 34 次鋒 三 石 井 勇 一 34 先鋒 四 木 元 網 義 29 補欠 五 高 野 世 枝 33	145 千歳商會	監督 七 鳥 原 康 人 58 大将 四 安 田 哲 生 35 副将 四 鳥 山 竜 吾 29 中堅 三 岡 田 宜 大 27 次鋒 三 野 上 一 樹 21 先鋒 四 富 本 裕 信 23 補欠 四 富 本 23	140 新日本製鐵(名古屋)	監督 七 佐 藤 英 世 44 大将 五 榎 原 高 明 39 副将 四 浜 田 英 男 25 中堅 七 佐 藤 哲 大 39 次鋒 三 鈴 木 秀 和 22 先鋒 四 嘉 山 和 寛 28 補欠 四 竹 田 28	135 三井住友銀行 (本店)
監督 六 田 代 正 二郎 55 大将 五 末 渡 博 渡 30 副将 五 中 居 昭 博 35 中堅 四 稲 留 慎 介 27 次鋒 四 森 村 象 平 27 先鋒 三 徳 田 孝 介 23 補欠 四 安 井 孝 介 27	146 三菱電機(伊丹)	監督 六 鈴 木 盛 夫 42 大将 七 佐 木 晴 彦 43 副将 六 鈴 木 盛 夫 42 中堅 四 鈴 木 智 生 31 次鋒 五 谷 口 智 生 42 先鋒 四 森 田 撰 27 補欠 四 森 田 27	141 ミッツボシ	監督 五 中 野 憲 之 44 大将 五 中 野 憲 之 44 副将 三 児 玉 秀 文 42 中堅 二 福 井 則 三 35 次鋒 五 宮 岸 信 宏 34 先鋒 五 富 森 拓 哉 37 補欠 五 安 田 拓 哉 37	136 出光興産 (本社)
監督 五 平 野 誠 48 大将 四 守 野 直 之 47 副将 二 菊 池 光 洋 39 中堅 三 小 林 秀 之 34 次鋒 三 田 中 俊 之 36 先鋒 二 飯 田 仁 志 29 補欠 二 竹 田 和 生 38	147 京葉ガス	監督 五 中 嶋 秀 年 55 大将 五 土 原 一 晃 27 副将 四 野 上 元 宏 27 中堅 四 上 更 谷 幸 治 34 次鋒 三 田 辺 佑 輔 30 先鋒 五 岩 崎 智 充 26 補欠 五 岩 崎 26	142 日立造船	監督 六 鈴 木 康 倫 42 大将 六 満 井 威 嗣 31 副将 六 奥 田 英 人 31 中堅 三 小 池 圭 祐 24 次鋒 四 青 木 貴 貴 25 先鋒 四 田 代 京 丸 僚 23 補欠 二 和 田 京 丸 23	137 三菱商事 (本店)

監督 四 小 野 邦 義 58 大将 四 渡 辺 演 士 35 副将 五 松 木 誠 士 34 中堅 三 岡 村 公 典 32 次鋒 四 星 岡 幸 司 22 先鋒 三 細 島 幹 生 28 補欠 三 見 英 幸 35	118 浅田新(関東)
監督 七 木 村 泰 雄 49 大将 四 小 野 寺 秀 洋 25 副将 四 梅 木 健 次 24 中堅 四 雨 宮 大 輔 23 次鋒 四 安 川 拓 也 22 先鋒 三 大 廣 津 圭 介 23 補欠 五 大 廣 津 31	119 J R 東 日 本 (本社)
監督 四 中 村 久 幸 41 大将 四 中 村 久 幸 41 副将 五 松 本 宏 之 34 中堅 五 山 口 修 一 34 次鋒 四 中 村 浩 二 29 先鋒 四 若 原 毅 34 補欠 四 前 田 育 美 28	120 金 子 製 作 所
監督 八 坂 田 良 一 67 大将 五 榎 林 良 一 25 副将 四 松 岡 晃 司 24 中堅 四 児 島 功 典 25 次鋒 四 原 児 島 世 周 24 先鋒 三 安 原 永 幸 司 24 補欠 四 安 原 永 幸 司 24	121 阪 和 (錦秀会)
監督 七 福 岡 正 行 56 大将 六 柚 木 文 隆 43 副将 五 岡 本 剛 史 33 中堅 四 宮 本 優 史 27 次鋒 三 四 元 ケ 優 也 27 先鋒 四 正 本 慎 治 27 補欠 三 成 定 勇 太 19	122 石川島播磨重工業
監督 七 若 松 孝 孝 55 大将 七 若 松 孝 孝 55 副将 六 宮 川 清 一 34 中堅 四 添 田 綱 一 33 次鋒 六 賀 来 岳 彦 48 先鋒 四 櫛 田 安 亮 46 補欠 四 土 方 洋 一 41	123 日 本 無 線
監督 五 伊 藤 隆 一 56 大将 五 澤 田 浩 一 40 副将 五 佐 原 弘 志 40 中堅 四 廣 瀬 信 之 37 次鋒 五 佐 々 木 知 生 36 先鋒 三 小 瀬 武 将 36 補欠 三 松 尾 36	124 み ず ほ 銀 行 (丸の内)
監督 六 中 村 清 昭 53 大将 六 高 橋 正 陽 47 副将 五 岡 崎 義 明 45 中堅 五 只 川 和 孝 32 次鋒 四 池 本 忠 正 38 先鋒 三 大 槻 真 勇 34 補欠 四 薄 坂 雄 幸 40	125 日本ヒューレット・パックスカード
監督 七 波 田 利 一 51 大将 七 神 崎 信 宏 32 副将 五 林 新 名 一 修 39 中堅 六 新 片 之 坂 和 洋 23 次鋒 四 片 之 坂 俊 哉 24 先鋒 三 松 尾 勇 滋 41 補欠 五 楠 木 勇 滋 41	126 あ ど Q
監督 六 和 田 辰 己 43 大将 六 松 野 淳 二 36 副将 三 宮 木 正 敏 23 中堅 四 畠 中 賢 力 24 次鋒 三 白 桃 賢 一 21 先鋒 三 山 岡 貴 幸 18 補欠 三 重 久 貴 幸 18	127 大 同 特 殊 鋼 (星崎)
監督 二 小 山 智 之 37 大将 五 星 野 喜 代 広 34 副将 三 小 川 忠 宏 25 中堅 四 大 和 讓 憲 25 次鋒 三 山 中 英 憲 23 先鋒 四 高 田 誠 23 補欠 四 高 田 誠 23	128 ア イ シ ン 精 機 (本社)
監督 七 長 谷 川 則 由 57 大将 六 坂 井 誠 康 36 副将 四 坪 井 典 典 32 中堅 四 岡 島 庫 人 34 次鋒 三 安 藤 宏 明 28 先鋒 四 熊 本 泰 久 27 補欠 二 渡 邊 廣 人 27	130 豊 田 合 成
監督 四 石 光 健 吾 37 大将 四 石 光 健 吾 37 副将 二 後 藤 慶 和 29 中堅 三 中 村 織 雄 29 次鋒 三 朝 倉 智 子 42 先鋒 三 杉 本 康 一 郎 25 補欠 三 杉 本 康 一 郎 25	131 本 田 技 術 研 究 所 (埼玉)
監督 七 小 俣 勝 62 大将 四 服 部 豪 一 24 副将 四 大 久 保 一 希 22 中堅 四 竹 川 健 太 25 次鋒 五 貝 山 史 彦 25 先鋒 三 朝 長 陽 介 24 補欠 四 梅 田 隆 彦 24	132 東 京 シ ス テ ム 運 輸 (東京)

監督 四 相良 大將 六 細川昭 副將 六 吉開正 中堅 五 瀬尾昭 次鋒 四 吉田大 先鋒 三 吉原始 補欠 三 仲條正 29 31 22 40 40 41 39	173 鹿島建設(本店)	監督 六 林裕 大將 五 吉竹宏 副將 四 石田樹 中堅 四 野口健 次鋒 五 桑久保也 先鋒 四 磯邊大 補欠 五 草野重 36 31 35 33 37 36 46	168 三菱地所	監督 五 露口泰 大將 五 金子宏 副將 四 有山高 中堅 四 浜地雄 次鋒 四 松藤健 先鋒 四 二牟禮弘 補欠 四 鴨下卓 22 26 28 30 27 35 46	163 東京海上日動(東京中央)
監督 五 舘岡和彦 大將 五 岩藤 副將 四 中村美生 中堅 三 飯沼康秀 次鋒 三 釜井翼 先鋒 三 伊東浩樹 補欠 三 伊東浩樹 25 22 22 24 31 41	174 大塚商会	監督 五 森下謙政 大將 四 片岡大治 副將 五 山田介 中堅 六 松井修司 次鋒 二 山本勢悟 先鋒 三 鈴木富弘 補欠 二 宮崎富弘 21 22 24 33 30 29 54	169 ブリヂストンエラストック	監督 六 町田良行 大將 五 辻下純一 副將 四 吉岡卓雄 中堅 四 木村哲朗 次鋒 四 辻村央 先鋒 四 辻村央 補欠 四 玉虫一寿 27 23 22 25 28 27 57	164 J R 東日本(東京)
監督 七 石川信行 大將 五 石原明仁 副將 四 小町好志 中堅 四 小室宏民 次鋒 四 瀬戸貴公 先鋒 五 高橋良尚 補欠 六 高橋良尚 38 32 30 29 28 32 48	175 キャノン(本社)	監督 七 藤康幸 大將 六 伊田雄二 副將 四 小野恵介 中堅 四 湯浅陽一 次鋒 五 藤本圭道 先鋒 五 鈴木信幸 補欠 七 加藤康幸 41 32 40 43 35 47 41	170 伊田テクノス(伊奈)	監督 七 泉澤清次 大將 三 鈴木俊介 副將 四 宮本豊 中堅 初 宇久田秀次 次鋒 四 上原龍次 先鋒 四 中野顯正 補欠 四 廣瀬智之 30 31 30 35 32 31 50	165 三菱重工(本社)
監督 六 中村聡 大將 六 中村聡 副將 五 石橋一雄 中堅 五 石田俊夫 次鋒 五 中森繁央 先鋒 五 森上喜晴 補欠 六 井上喜晴 47 43 42 45 48 48 48	176 トヨタ自動車(名古屋)	監督 七 川上昌祐 大將 五 中島興正 副將 五 増田智紀 中堅 五 楊井照之 次鋒 四 眞開巧 先鋒 四 堀内義裕 補欠 五 栗山謙一 40 23 25 35 32 36 65	171 住友生命(本社)	監督 五 荒川清彦 大將 五 今井浩之 副將 四 澤海一修 中堅 四 大田健二 次鋒 三 鈴木晴久 先鋒 五 小沼雅穂 補欠 七 松井宏之 44 27 31 36 39 43 52	166 日立製作所(大みか)
監督 七 春成学 大將 六 明神功 副將 三 金廣正彦 中堅 五 藤智史 次鋒 四 岩田大輔 先鋒 三 西山琢也 補欠 五 西盛竜太郎 33 31 30 34 31 36 43	177 関西電力	監督 六 中川浩一 大將 四 中川浩一 副將 五 新井朋幸 中堅 五 三井光達 次鋒 三 馬淵光史 先鋒 三 吉田直史 補欠 六 早田千広 32 18 26 30 35 32 55	172 日本耐酸壩(大垣工場)	監督 五 森田義廣 大將 五 照沼幸一 副將 五 上田英史 中堅 四 鈴木孝昌 次鋒 五 石川剛 先鋒 三 皆川卓也 補欠 二 牧田光悦 22 32 45 42 40 48 56	167 T D K

監督 四 尾方司郎 大將 四 浅田健二 副將 四 永洞勝也 中堅 四 角田一真 次鋒 五 山角田一真 先鋒 五 吉川彰治 補欠 四 二階堂正寿 39 33 39 33 33 33 40	158 カミナガ販売(本社)	監督 六 宮本貴之 大將 六 宮本貴之 副將 六 立見顕久 中堅 六 小田口享弘 次鋒 四 中村元 先鋒 五 飯沼泰央 補欠 六 沼沼浩徳 40 26 24 33 35 38 38	153 三井住友海上(本店)	監督 五 内田文 大將 五 内田文 副將 四 脇本昌徳 中堅 四 香山志徳 次鋒 三 錦織博也 先鋒 五 岡田公成 補欠 二 岡田公成 28 40 27 31 40 46 46	148 凸版印刷(朝霞)
監督 七 高橋房義 大將 五 久木裕二 副將 四 飯島健志 中堅 四 前川慶次郎 次鋒 五 本郷洋平 先鋒 六 川崎貴久 補欠 六 川崎貴久 40 37 28 23 31 31 48	159 日新製鋼	監督 七 藤好豊 大將 四 伊藤知好 副將 三 杉浦康一郎 中堅 二 比良克昌 次鋒 三 安藤大和 先鋒 三 廣藤義和 補欠 三 廣藤義和 18 23 22 21 23 22 51	154 東洋水産(本社)	監督 五 塩澤好久 大將 五 神田四郎 副將 四 黒重清忠 中堅 四 秋田利道 次鋒 五 明田崇史 先鋒 四 柴山豪 補欠 四 柴山豪 39 26 29 29 31 35 44	149 東レ(三島)
監督 六 川幸一郎 大將 五 川上陽平 副將 四 甲斐伸太郎 中堅 四 高井健太 次鋒 四 藤井保則 先鋒 五 倉員速刀 補欠 五 倉員速刀 25 25 24 26 36 30 65	160 トッパンフォームズ(本社)	監督 四 小原献 大將 三 毛塚進介 副將 四 田倉広行 中堅 四 伊藤和彰 次鋒 四 岩井考之 先鋒 四 峯岸亮平 補欠 四 猿山哲也 23 24 24 23 30 33 35	155 九電工	監督 三 坂本尚明 大將 三 葛西希 副將 三 小川優太 中堅 四 古川智基 次鋒 五 春日佳典 先鋒 四 堀合晋 補欠 二 長嶋亮 28 34 34 32 23 23 59	150 シオザワ
監督 七 古谷光一 大將 七 古谷光一 副將 四 関根康海 中堅 五 伊東根 次鋒 五 吉川百合子 先鋒 四 足立慎吾 補欠 三 齊藤雄一 22 26 29 33 24 44 44	161 綜警ビルサービス(本社)	監督 七 関屋猛 大將 七 関屋猛 副將 五 有富孝久 中堅 五 田中吉穂 次鋒 三 早場竜希 先鋒 三 谷林和 補欠 三 谷川陸志 19 19 20 36 31 36 36	162 富士ゼロックス東京(本社)	監督 五 萩原和幸 大將 五 上村弘幸 副將 六 南昌和 中堅 六 福住雅男 次鋒 六 北元樹 先鋒 五 中日智弥 補欠 五 中村嘉伯 36 33 33 34 34 34 42	151 ドウシシャ(東京本社)
監督 六 野上誠一 大將 四 野村慶徳 副將 四 小野哲也 中堅 四 新海幹之 次鋒 四 堀新 先鋒 三 宮山俊彦 補欠 四 吉田京広 23 24 26 22 26 26 48	162 富士ゼロックス東京(本社)	監督 七 関屋猛 大將 七 関屋猛 副將 五 有富孝久 中堅 五 田中吉穂 次鋒 三 早場竜希 先鋒 三 谷林和 補欠 三 谷川陸志 19 19 20 36 31 36 36	157 東レ(名古屋)	監督 五 萩原和幸 大將 五 上村弘幸 副將 六 南昌和 中堅 六 福住雅男 次鋒 六 北元樹 先鋒 五 中日智弥 補欠 五 中村嘉伯 36 33 33 34 34 34 42	152 N T T

監督 竹上悦男 63 大將 田中 31 副將 中世古 31 中堅 萩原 31 次鋒 瀧尾 30 先鋒 小嶋 25 補欠 山崎 23	233 大塚家具(本社)	監督 井関 41 大將 松尾博 31 副將 吉田昌幸 37 中堅 新馬場 26 次鋒 山田 25 先鋒 西木 25 補欠 中野 25	228 望星サイエンス(本社)	監督 安東 52 大將 原田 36 副將 古川裕章 31 中堅 重富大樹 30 次鋒 森山龍太郎 20 先鋒 八代 23 補欠 柳太一 35	223 東レ(岡崎)
監督 橋本忠範 51 大將 若林 35 副將 西村 37 中堅 榎仙波 35 次鋒 榎本 30 先鋒 富士川 28 補欠 三井澤 29	234 大日本インキ	監督 高橋浩司 36 大將 丸山彰一 29 副將 只野裕樹 26 中堅 寺田江智也 27 次鋒 中野圭希 26 先鋒 佐藤隆史 25 補欠 藤野 25	229 日通商事(本社)	監督 高間 58 大將 高間 28 副將 間所 32 中堅 安間 30 次鋒 井安藤 26 先鋒 三井 23 補欠 田中 28	224 栄光武道具
監督 黒木春義 45 大將 岩崎 33 副將 和藤 31 中堅 森丸 33 次鋒 宿利 22 先鋒 渡邊 19 補欠 四三 22	235 新日本製鐵(八幡)	監督 富田 51 大將 渡辺 33 副將 安藤 23 中堅 内藤 24 次鋒 関口 24 先鋒 栄花 23 補欠 七富 51	230 伊田テクノス(さいたま)	監督 星井 43 大將 星井 30 副將 小星 43 中堅 佐々木 36 次鋒 比与 32 先鋒 中川 31 補欠 弘信 31	225 東芝(府中)
監督 飯野祐二 47 大將 深川 29 副將 萩原 28 中堅 成田 28 次鋒 宮枝 25 先鋒 池之野 24 補欠 三三 27	236 京セラ(鹿児島国分工場)	監督 小田 55 大將 得重 36 副將 清水 34 中堅 清木 26 次鋒 山崎 24 先鋒 伊藤 25 補欠 三矢 29	231 三井住友海上(駿河台)	監督 山口 45 大將 西川 40 副將 北川 36 中堅 増田 37 次鋒 福田 26 先鋒 山中 24 補欠 三津川 40	226 住友生命(東京本社)
監督 川上昌祐 65 大將 水本 50 副將 前田 42 中堅 萩原 25 次鋒 近藤 25 先鋒 川竹 23 補欠 四四 41	237 住友生命(大阪)	監督 山口 58 大將 大江 39 副將 丸山 40 中堅 真城 38 次鋒 高柳 31 先鋒 神谷 30 補欠 三三 19	232 豊田自動織機(刈谷工場)	監督 浦井 43 大將 石井 36 副將 三浦 43 中堅 生駒 30 次鋒 古口 27 先鋒 栗原 34 補欠 三上 36	227 N T T データ

監督 猪塚研司 52 大將 和住 35 副將 原田 34 中堅 関田 40 次鋒 石澤 38 先鋒 高井 35 補欠 五玉 39	213 三井住友海上(新宿)	監督 尻無瀬 43 大將 山村 31 副將 西野 30 中堅 北野 32 次鋒 大前 31 先鋒 岡垣 25 補欠 四四 26	208 綜合警備(大阪)
監督 七海野 52 大將 柴島 39 副將 横松 38 中堅 三平 36 次鋒 神井 24 先鋒 四四 30 補欠 五森 44	214 新日本石油	監督 栗原 52 大將 本橋 43 副將 浅谷 39 中堅 三野 37 次鋒 二山 37 先鋒 四荒谷 29 補欠 三三 28	209 パイオニア
監督 伊藤 56 大將 仁多見 44 副將 田中 34 中堅 三田 30 次鋒 須豆 23 先鋒 四四 32 補欠 四四 42	215 みずほ銀行(大手町)	監督 堀森 38 大將 堀森 36 副將 堀森 38 中堅 堀森 25 次鋒 堀森 26 先鋒 堀森 28 補欠 四四 25	210 江藤酸素
監督 宮澤 52 大將 田中 36 副將 奈良 32 中堅 佐藤 39 次鋒 大平 25 先鋒 四四 30 補欠 三三 28	216 リコー	監督 石橋 41 大將 石橋 34 副將 坂井 35 中堅 山根 34 次鋒 伊藤 29 先鋒 四四 25 補欠 四四 35	211 松下電器産業(守口)
監督 平池 49 大將 鷹井 38 副將 酒井 38 中堅 旅田 30 次鋒 毛利 30 先鋒 三三 23 補欠 四三 20	217 北海道電力	監督 黒岩 44 大將 鶴間 26 副將 竹内 43 中堅 及川 26 次鋒 二大 27 先鋒 初林 25 補欠 四四 44	212 ソニー(厚木)
監督 牛隆男 60 大將 角田 56 副將 古賀 43 中堅 那須 30 次鋒 伊藤 34 先鋒 三三 32 補欠 三三 28	218 森永乳業	監督 安東 52 大將 原田 36 副將 古川裕章 31 中堅 重富大樹 30 次鋒 森山龍太郎 20 先鋒 八代 23 補欠 柳太一 35	223 東レ(岡崎)
監督 原田 36 大將 大原 32 副將 本橋 23 中堅 見本市 26 次鋒 山根 32 先鋒 四四 25 補欠 五土 32	219 日通商事(東京)	監督 高間 58 大將 高間 28 副將 間所 32 中堅 安間 30 次鋒 井安藤 26 先鋒 三井 23 補欠 田中 28	224 栄光武道具
監督 斉木 51 大將 武崎 33 副將 安武 30 中堅 小原 27 次鋒 小林 26 先鋒 四三 22 補欠 三三 26	220 キリン(首都圏)	監督 星井 43 大將 星井 30 副將 小星 43 中堅 佐々木 36 次鋒 比与 32 先鋒 中川 31 補欠 弘信 31	225 東芝(府中)
監督 出沼 38 大將 深澤 29 副將 持田 26 中堅 太田 25 次鋒 大木 27 先鋒 四四 23 補欠 三三 22	221 富士ゼロックス東京(城西)	監督 山口 45 大將 西川 40 副將 北川 36 中堅 増田 37 次鋒 福田 26 先鋒 山中 24 補欠 三津川 40	226 住友生命(東京本社)
監督 平池 49 大將 鷹井 38 副將 酒井 38 中堅 旅田 30 次鋒 毛利 30 先鋒 三三 23 補欠 四三 20	222 大光銀行	監督 黒岩 44 大將 鶴間 26 副將 竹内 43 中堅 及川 26 次鋒 二大 27 先鋒 初林 25 補欠 四四 44	212 ソニー(厚木)

補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 五 四 五 六 六 七 富 小 山 家 長 竹 迫 岡 柳 下 永 川 本 田 孝 晋 敦 雄 正 修 仁 太郎 司 一郎 治 哲 30 29 28 29 33 36 43	263 九州電力(福岡)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 五 四 三 五 六 七 石 竹 満 磯 望 岩 洪 津 下 田 貝 月 元 谷 博 貴 曉 勇 純 典 史 雄 史 雄 也 新 夫 24 31 32 38 34 42 59	258 パナソニックエナジー(甲府)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 二 三 三 四 四 五 五 森 大 平 西 稲 森 渡 田 庭 林 本 垣 岡 部 淳 雅 浩 光 郷 哲 吾 剛 俊 二 二 幸 也 24 26 25 27 33 26 43	253 中部電力
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 三 三 四 四 五 七 岡 斉 菊 小 仮 中 上 野 脇 池 比 屋 村 原 武 吉 敬 五 大 文 洋 伸 厚 郎 実 輔 男 47 43 46 36 42 36 59	264 関東自工	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 初 三 三 四 三 四 五 植 坂 和 吉 佐 宮 黒 木 本 田 田 々 木 川 栄 浩 正 顕 康 崇 二 二 浩 人 行 宏 敦 27 27 30 28 27 28 52	259 広島銀行	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 四 四 五 四 四 七 本 秋 丸 宮 石 峰 高 多 谷 山 崎 井 根 将 英 健 大 和 士 郎 治 輔 悠 裕 毅 22 24 38 24 25 29 64	254 東京かに道楽(中野)
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 三 三 五 四 七 七 柳 足 城 高 山 蓮 蓮 瀬 立 尾 桑 崎 沼 沼 大 義 和 俊 俊 隆 剛 介 明 信 二 二 43 32 36 43 42 44 44	265 双日	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 五 五 五 三 六 六 四 佐 矢 芝 原 坂 小 原 淳 野 崎 口 林 寿 良 雅 賢 正 太 正 雄 雄 之 司 直 太 正 雄 33 27 45 30 37 37 40	260 第一生命	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 二 四 三 五 五 六 六 河 脇 戸 古 平 末 末 西 田 来 田 野 光 光 崇 光 正 智 眞 眞 智 明 孝 史 亨 人 人 30 39 45 37 43 57 57	255 ジャパンエナジー(戸田)
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 四 六 五 四 四 五 六 石 斉 中 洪 福 鈴 岡 井 藤 村 谷 井 木 崎 太 昌 健 謙 郎 弘 洋 寛 郎 吾 高 31 39 37 40 29 34 40	266 日本IBM(箱崎)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 五 五 三 六 五 五 五 渡 角 無 久 仲 香 渡 辺 田 藤 原 田 川 辺 英 隆 尚 崇 史 淳 郎 史 卓 崇 38 30 24 33 34 34 38	261 JRR東日本リテールネット(本社)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 五 四 五 四 四 四 四 田 本 前 小 松 小 松 村 田 田 林 崎 澤 崎 隆 朋 智 功 安 泰 安 文 基 道 平 利 弘 利 33 33 32 26 36 33 36	256 東京システム運輸(埼玉)
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 六 五 四 六 四 五 五 横 秋 財 高 上 小 小 尾 山 津 鍋 野 畔 畔 貴 卓 健 智 大 幸 登 二 明 輔 翔 翔 35 36 35 37 31 34 34	267 三菱ふそうトラック・バス(九州ふそう福岡)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 四 三 三 三 五 四 中 安 齋 中 永 赤 矢 満 田 藤 村 島 岩 吹 和 匡 太 美 無 一 俊 大 輝 郎 徳 我 郎 吉 27 29 32 33 32 33 54	262 講談社	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 四 四 四 四 五 五 七 桐 馬 赤 桐 増 大 川 田 場 松 田 田 塚 端 紘 孝 健 鉄 直 晴 雄 志 英 太 也 樹 也 二 25 29 23 22 32 33 46	257 グローリー(本社)

補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 四 三 五 五 四 四 四 佐 佐 松 山 中 津 浦 藤 藤 田 口 津 和 康 美 重 浩 太 法 晴 治 均 25 22 28 29 35 44	248 斎藤農機製作所(本社)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 二 四 五 四 四 四 四 上 新 古 長 福 中 吉 村 井 田 川 永 村 田 徹 雅 達 英 安 郎 学 裕 東 也 二 宏 22 27 25 28 39 29 41	243 住友商事	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 五 三 三 四 六 六 三 後 岩 向 田 森 小 関 藤 瀬 山 中 信 崎 伸 裕 公 啓 行 勝 一 紀 敦 康 太 雄 一 37 32 36 39 38 41 41	238 兼松
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 四 五 三 五 四 六 六 平 安 森 吉 山 加 加 松 藤 口 成 口 納 納 規 和 一 亮 功 功 正 廣 徳 孝 宏 一 一 27 30 22 30 30 36 36	249 富士ゼロックス東京(城東)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 五 三 三 三 四 三 六 縄 林 鈴 小 江 工 熊 田 木 林 頭 藤 田 賢 宏 圭 寛 真 佳 浩 吾 昌 介 基 温 道 44 35 38 30 29 30 56	244 戸田建設	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 六 四 四 四 五 三 六 甲 柴 福 手 小 永 石 山 田 井 島 原 井 橋 廣 博 貴 孝 博 毅 生 充 之 浩 宏 史 彦 37 37 23 37 37 28 41	239 松下電器産業(本社)
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 四 四 三 四 五 五 六 稲 塚 中 川 田 福 大 満 田 野 島 中 原 内 孝 俊 秀 崇 研 勇 貞 雄 介 樹 志 一 治 三 51 25 32 33 38 49 56	250 出光興産(千葉)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 四 四 五 五 五 六 吉 西 鈴 瀧 武 萩 柴 野 牧 木 本 田 本 山 一 克 宏 恭 健 弘 行 郎 治 祥 淳 吾 弘 33 34 38 39 36 48 52	245 NTTドコモ	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 二 三 三 三 三 五 五 坏 鈴 五十 門 増 小 小 木 風 前 子 野 野 宏 雅 憲 一 昌 英 英 大 利 一 芳 成 信 信 21 24 37 27 32 35 35	240 日鉱金属(日立)
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 初 三 三 三 五 五 六 元 瀬 近 藤 加 栗 内 山 川 藤 井 藤 野 山 裕 怜 隆 宗 靖 司 史 明 優 健 高 夫 36 25 32 30 33 33 46	251 オリックス	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 四 三 三 四 四 三 三 河 森 久 青 田 西 津 部 本 井 野 中 本 崎 伸 栄 亮 元 晋 一 太郎 穰 二 治 気 也 平 25 20 28 26 24 24 33	246 東レ(愛媛)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 四 四 四 四 五 五 鈴 須 上 柴 岩 上 黒 木 藤 野 田 崎 野 住 哲 昌 達 賢 平 紀 純 論 悠 之 二 25 26 22 29 29 25 40	241 東京電力(千葉)
補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 四 三 四 五 五 六 谷 菅 中 牟 村 井 原 吉 口 原 尾 田 井 原 里 慎 一 祐 英 長 貴 彰 一郎 也 介 明 元 之 二 32 31 24 38 26 25 48	252 三菱化学	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 二 五 五 四 五 五 六 長 濱 福 出 山 上 大 谷 崎 森 口 本 里 元 一 大 賢 隆 浩 浩 兵 輔 治 啓 司 司 順 衛 42 31 34 26 27 37 41	247 松下電工(東京本社)	補欠 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将 監督 三 四 四 四 五 六 六 野 畑 森 戸 山 徳 徳 村 田 本 館 内 地 地 大 寛 武 善 英 隆 隆 介 久 志 久 世 弘 弘 30 27 38 27 38 47 47	242 野村総合研究所

監督 五 飯田 伸 二 48 大将 五 蒲生 幸 38 副将 二 久保 正 24 中堅 四 立花 太 23 次鋒 四 佐瀬 孝 35 先鋒 三 長野 靖 23 補欠 四 坂井 洋 38	288 京 葉 銀行	監督 五 谷 直 47 大将 五 北村 孝 32 副将 六 英加 善 37 中堅 五 吉井 大 35 次鋒 三 金崎 寛 27 先鋒 四 渡部 克 34 補欠 四 池部 祐 27	283 東 レ(本社)
監督 六 藤 武 司 35 大将 五 徳岡 幸 29 副将 四 佐川 利 24 中堅 五 山岡 康 29 次鋒 四 米田 徳 27 先鋒 四 小武 昭 25 補欠 四 武知 昭 27	289 ヤマ ガタ(本社)	監督 五 角 信 52 大将 六 高田 彦 45 副将 三 伊藤 隆 39 中堅 四 澤田 孝 36 次鋒 三 平澤 史 33 先鋒 三 榎戸 靖 33 補欠 五 角田 信 52	284 日 本 運 搬 社
監督 六 田 中 一 49 大将 五 大田 貴 34 副将 五 金平 和 30 中堅 四 齊藤 芳 27 次鋒 三 岡本 佑 27 先鋒 四 福邊 健 29 補欠 三 福蘭 健 29	290 損 保 ジャパン(本社)	監督 六 兵頭 重 53 大将 七 西牧 新 46 副将 二 橘本 省 26 中堅 二 山本 輔 20 次鋒 四 木村 栄 25 先鋒 四 河村 介 24 補欠 七 西寅 勝 49	285 小 西 酒 造
監督 六 滑 川 康 一 40 大将 六 川原 英 33 副将 六 斎藤 功 36 中堅 五 長谷 宏 38 次鋒 五 細川 和 39 先鋒 四 横山 純 22 補欠 五 熊谷 洋 38	291 富士ゼ ロックス(銀座)	監督 七 濱 崎 寛 57 大将 三 秋田 浩 32 副将 二 辻 圭 27 中堅 三 諸林 寛 32 次鋒 三 榎井 邦 25 先鋒 三 横井 幸 24 補欠 二 篠原 隆 29	286 本 田 技 術 研 究 所(栃木)
監督 七 猪 又 貢 52 大将 五 桑野 正 30 副将 五 千田 勇 27 中堅 四 井出 幸 26 次鋒 三 録井 明 28 先鋒 四 富士 本 意 42 補欠 四 富士 本 意 42	292 三 洋(東京)	監督 三 白 浜 正 23 大将 四 大久 保 25 副将 三 白 浜 正 23 中堅 三 伊能 太 21 次鋒 四 深江 慎 23 先鋒 三 石下 鶴 章 20 補欠 三 石垣 明 20	287 三 千 和 商 工(本社)
監督 四 宇津 野 徳 利 47 大将 五 浅倉 義 昭 36 副将 四 安藤 一 27 中堅 五 林下 英 26 次鋒 三 八重 樫 秀 29 先鋒 三 林 秀 24 補欠 三 菊地 速 33	293 ブ ラ ザー I	監督 二 佐藤 秀 和 40 大将 五 安田 慎 吾 29 副将 四 本多 慎 吾 29 中堅 六 林田 英 樹 35 次鋒 三 安本 愛 22 先鋒 三 中村 勇 人 20 補欠 三 加藤 正 和 28	268 綜 警 常 駐 警 備
監督 六 中 川 浩 一 55 大将 四 山 中 浩 一 55 副将 六 伊藤 俊 秀 37 中堅 三 伊藤 俊 秀 37 次鋒 三 船津 翔 次 19 先鋒 三 傍島 昇 24 補欠 七 都竹 直 孝 41	294 日 本 耐 酸 塩(本社)	監督 五 阿部 信 彦 52 大将 四 谷田 部 信 彦 52 副将 六 横田 隆 夫 51 中堅 六 多賀 谷 豊 44 次鋒 三 清水 天 之 42 先鋒 三 皆川 西 二 35 補欠 五 皆川 西 二 35	269 富 士 重 工(宇都宮)
監督 六 祢 津 陽 彦 45 大将 五 小野 澤 興 貴 37 副将 五 加藤 健 二 41 中堅 五 高橋 健 二 41 次鋒 三 谷津 元 太 22 先鋒 六 祢津 陽 彦 45 補欠 五 飯干 博 文 45	295 シ モ ン(東京)	監督 六 高井 田 誠 40 大将 四 伊藤 大 満 35 副将 六 三 代 輔 31 中堅 五 菅野 明 32 次鋒 六 上田 英 樹 32 先鋒 三 石崎 裕 樹 24 補欠 三 橋本 涉 25	270 N T T 東 日 本(東京)
監督 五 鈴木 俊 幸 39 大将 四 西澤 秀 一 29 副将 五 白井 禎 介 36 中堅 三 井上 総 一郎 28 次鋒 三 牧之 瀬 宗 久 37 先鋒 四 楮山 英 樹 38 補欠 五 黒澤 留 美 29	296 三菱電 機(首都圏)	監督 六 須 藤 武 人 42 大将 七 速水 耕 人 36 副将 六 速水 耕 人 36 中堅 五 川端 信 一 35 次鋒 四 石田 典 夫 29 先鋒 四 今谷 英 夫 29 補欠 三 今谷 英 夫 29	276 東 武 鉄 道
監督 四 岡 本 勉 38 大将 五 岡 本 勉 38 副将 二 高野 拓 也 33 中堅 四 和泉 俊 洋 29 次鋒 三 山本 憲 23 先鋒 五 鎌田 明 彦 49 補欠 六 鎌田 明 彦 49	297 三 井 化 学(市原)	監督 五 藤 亮 介 62 大将 五 津島 哲 朗 37 副将 五 種村 信 行 41 中堅 三 伊藤 隆 41 次鋒 三 植草 邦 雄 23 先鋒 三 内藤 諒 之 27 補欠 初 川添 信 之 27	277 フ ジ ク ラ
監督 五 松 宏 39 大将 六 宮 丸 勝 次 50 副将 四 元吉 敏 勝 31 中堅 二 瀬戸 達 也 30 次鋒 二 濱本 浩 晃 23 先鋒 三 山本 克 哉 24 補欠 五 松木 宏 高 39	282 イ ヌ イ 運 送	監督 六 西 崎 健 一 49 大将 五 和田 信 彦 52 副将 六 横田 隆 夫 51 中堅 六 多賀 谷 豊 44 次鋒 三 清水 天 之 42 先鋒 三 皆川 西 二 35 補欠 五 皆川 西 二 35	271 東 京 ガ ス(神奈川)
監督 五 松 宏 39 大将 六 宮 丸 勝 次 50 副将 四 元吉 敏 勝 31 中堅 二 瀬戸 達 也 30 次鋒 二 濱本 浩 晃 23 先鋒 三 山本 克 哉 24 補欠 五 松木 宏 高 39	282 イ ヌ イ 運 送	監督 五 岡 本 勉 38 大将 五 岡 本 勉 38 副将 二 高野 拓 也 33 中堅 四 和泉 俊 洋 29 次鋒 三 山本 憲 23 先鋒 五 鎌田 明 彦 49 補欠 六 鎌田 明 彦 49	272 浅 田 新(本社)

監督 五 了 戒 明 宏 46 大将 五 江 田 公 則 29 副将 五 紺野 武 剛 25 中堅 五 太田 武 志 29 次鋒 四 梯 達 斎 22 先鋒 三 高須 秀 隆 23 補欠 六 西貴 義 36	278 日 本 通 運(本社)	監督 四 野 中 泰 三 47 大将 四 遠藤 守 26 副将 三 高橋 範 次 27 中堅 三 小高 浩 博 23 次鋒 三 中嶋 茂 博 22 先鋒 三 神野 晃 25 補欠 三 神野 晃 25	273 アー ト コー ポ レー シ ョ ン(大阪)
監督 六 中 村 全 孝 58 大将 五 安田 武 道 29 副将 三 玉岡 秀 敏 33 中堅 四 小木 浩 二 29 次鋒 三 加小 田 介 23 先鋒 二 佐藤 尚 彦 28 補欠 三 佐藤 尚 彦 28	279 パシフィックコンサルタンツ	監督 六 西 崎 健 一 49 大将 五 和田 芳 33 副将 四 鈴木 孝 夫 30 中堅 三 西村 智 久 31 次鋒 四 大田 中 喜 25 先鋒 四 五十嵐 拓 哉 23 補欠 三 五十嵐 拓 哉 23	274 清 水 建 設
監督 五 浅 野 厚 40 大将 五 浅 野 厚 40 副将 五 高橋 純 41 中堅 五 及川 悟 42 次鋒 五 越前 昭 42 先鋒 五 佐藤 潤 35 補欠 四 佐藤 潤 35	280 秋 田 銀 行	監督 六 須 藤 章 伸 43 大将 五 牛丸 直 己 29 副将 四 宮本 幸 司 26 中堅 四 渡邊 仁 25 次鋒 三 家岡 之 24 先鋒 三 迫家 之 24 補欠 四 寺尾 全 志 24	275 三 井 住 友 銀 行(大阪)
監督 七 末 永 孝 41 大将 三 川 岸 太 輔 26 副将 二 北田 真 悟 24 中堅 四 渡辺 和 行 29 次鋒 四 羽鳥 智 雄 27 先鋒 四 平山 彦 27 補欠 七 末永 信 孝 41	281 三菱東京UFJ銀行(本店)	監督 六 速 水 武 人 42 大将 七 若林 耕 人 36 副将 六 速水 耕 人 36 中堅 五 川端 信 一 35 次鋒 四 石田 典 夫 29 先鋒 四 今谷 英 夫 29 補欠 三 今谷 英 夫 29	276 東 武 鉄 道
監督 五 松 宏 39 大将 六 宮 丸 勝 次 50 副将 四 元吉 敏 勝 31 中堅 二 瀬戸 達 也 30 次鋒 二 濱本 浩 晃 23 先鋒 三 山本 克 哉 24 補欠 五 松木 宏 高 39	282 イ ヌ イ 運 送	監督 五 岡 本 勉 38 大将 五 岡 本 勉 38 副将 二 高野 拓 也 33 中堅 四 和泉 俊 洋 29 次鋒 三 山本 憲 23 先鋒 五 鎌田 明 彦 49 補欠 六 鎌田 明 彦 49	277 フ ジ ク ラ
監督 五 松 宏 39 大将 六 宮 丸 勝 次 50 副将 四 元吉 敏 勝 31 中堅 二 瀬戸 達 也 30 次鋒 二 濱本 浩 晃 23 先鋒 三 山本 克 哉 24 補欠 五 松木 宏 高 39	282 イ ヌ イ 運 送	監督 五 岡 本 勉 38 大将 五 岡 本 勉 38 副将 二 高野 拓 也 33 中堅 四 和泉 俊 洋 29 次鋒 三 山本 憲 23 先鋒 五 鎌田 明 彦 49 補欠 六 鎌田 明 彦 49	277 フ ジ ク ラ

祝50回大会



緑豊かで閑静な皇居のほとり。

日本武道館・靖国神社の鳥居をのぞむ好ロケーション。

くつろぎ空間として、**ご宿泊・ご会合・お食事** などにご利用ください。

<ご宿泊>

- シングル…………… ¥8,925～
- ツイン …………… ¥15,750～
- 和室(8帖に3名様) …… ¥23,625

※料金には、消費税(5%)が含まれております。

実業団剣道連盟様へは、特別料金がございます。
詳しくは、宿泊係までお問い合わせください。



出逢い、たいせつに
九段会館

HOTEL KUDAN KAIKAN

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5
Tel.03(3261)5521
地下鉄 東西線・新宿線・半蔵門線<九段下> 徒歩1分
<http://www.kudankaikan.or.jp>

補欠 三 中 山	先鋒 四 久 野	次鋒 四 的 場	中堅 六 二 木	副將 五 鶴 蘭	大將 五 福 川	監督 五 坂 之 上	306 鹿 児 島 銀 行	補欠 七 金 田	先鋒 四 有 木	次鋒 四 星 田	中堅 四 吉 田	副將 二 前 田	大將 五 岩 本	監督 七 小 松	302 NIPPONローレション	補欠 六 猪 口	先鋒 三 若 林	次鋒 四 高 橋	中堅 六 山 成	副將 四 高 橋	大將 五 池 野	監督 六 猪 口	298 東 京 急 行 電 鉄
	將 博	昭	秀	鉄	平	忍			秀 龍	由 佳 里	育 世	健 一	康 寿	二 幸		泰 幸	祐 介	敏 伸	彰 彰	久 久	彦 彦	幸 幸	
忠 32	吾 23	樹 30	成 36	夫 33	平 30	忍 48		弘 60	龍 36	23	24	41	45	55		15	25	40	38	43	46	45	
補欠 四 西 山	先鋒 四 青 木	次鋒 五 岩 山	中堅 五 瀧 口	副將 五 玄 田	大將 六 原 田	監督 六 高 橋	307 N E C (府中)	補欠 五 堤 藤	先鋒 三 齋 藤	次鋒 四 國 島	中堅 三 鈴 木	副將 四 石 井	大將 六 工 藤	監督 五 堤 忠	303 凸 版 印 刷 (坂戸)	補欠 七 印 丸	先鋒 六 西 野	次鋒 五 山 川	中堅 五 久 保	副將 六 能 地	大將 六 中 武	監督 七 印 丸	299 マ ッ ダ
	利 曜		雅	由	文			忠 嗣	啓 人	成 圭	浩 彦	忠 史	嗣 44			清 和	友 明	昌 宏	浩 之	幸 慶	清 男		
学 43	憲 29	介 36	修 44	裕 45	久 45	司 57		44	20	24	32	45	50	44		57	36	39	36	35	39	57	
補欠 三 俣 野	先鋒 四 宍 戸	次鋒 五 武 井	中堅 六 竹 中	副將 四 増 田	大將 五 齊 藤	監督 六 渡 邊	308 東 レ (滋賀)	補欠 四 上 床	先鋒 四 小 川	次鋒 三 石 川	中堅 四 高 岡	副將 三 黒 木	大將 三 日 野	監督 四 上 床	304 伊 藤 忠 商 事 (大阪)	補欠 三 清 水	先鋒 三 木 本	次鋒 三 亀 山	中堅 四 熊 本	副將 五 竹 内	大將 四 谷 澤	監督 七 磯 崎	300 新 菱 冷 熱 工 業
	建 良	宏 樹	幸 浩	庸 太郎	介 亨			憲 司	岳 生	裕 介	真 也	良 之	正 仁	憲 司		智 也	大 介	智 明	光 利	信 一郎	英 樹	正 見	
詞 20	謙 22	27	31	24	28	39		42	35	31	24	37	35	42		22	25	24	33	39	38	54	
								補欠 七 石 橋	先鋒 三 工 藤	次鋒 三 岡 田	中堅 六 北 澤	副將 三 磯 辺	大將 七 黒 田	監督 七 石 橋	305 富 士 機 材	補欠 四 今 井	先鋒 三 森 島	次鋒 三 大 島	中堅 四 下 口	副將 四 中 島	大將 四 中 島	監督 五 塩 崎	301 間 組
									陽	浩	典	秀	己	等			一	航	達	健	輔	功	
								等	介	良	明	志	己	等		正	顕	介	夫	輔	功		
								41	24	29	32	35	37	41		33	31	32	44	34	52		

歴代会長の就任第一回目の大会挨拶文には、その時の世相を反映させており、実業人として如何に処世すべきかを示唆している。



初代会長
矢野一郎氏
第一生命保険(株)
社長

昭和32年11月～49年9月

本日茲に全日本実業団剣道連盟が第一回全国大会を催すに当り各方面の来賓各位の御臨席の光栄を得、又全国より多数会員諸氏の御参加を得ましたことを厚く御礼申し上げます。

実業人の剣道大会は全日本実業団体育連盟の御努力により過去四ヶ年間毎年全国の有志を集めて行われて来ましたが、最近頓に剣道の勃興を見るに至つたので、全国の實業団を網羅して当実業団剣道連盟の結成を見るに至り、本日の第一回の全国大会を催すに至つたことは誠に御同慶の至りに堪えません。茲に体育連盟が今日に至る迄に剣道の為につくされた御尽力に対し深甚なる敬意を表する次第であります。

当連盟に於ては今後毎年全国大会を開催することとして、優勝旗を設定致しましたが、偶々内閣総理大臣岸信介殿に於かせられては当連盟の有意義なる指名を認められまして、特に内閣総理大臣杯を御寄贈下さいました。

依命

茲に連盟を代表して衷心より感謝の意を捧げる次第であります。

又朝日新聞社に於かれては特に本大会を御後援の上記念品を御寄贈下さいました。之亦厚く御礼申し上げます。

又大会の開催運営に關しては各方面の御援助御尽力を得ましたことを厚く御礼申し上げます。

由來剣道は人間を作る修業として、一生涯之をつづけて習うべきものでありますので、他の体育スポーツの類と異り、実業人はその技に於て我国剣道界の中核をなすものでありますから社会に対するその責任や大なりと言う可きであります。

本日もこれより午前午後互つて、日頃錬磨修養のあとを遺憾なく態度に示されて、徒らに勝負に拘泥することなく秩序あり気品ある歴史的なる大会を持つ様御願ひ致します。

第1回大会 挨拶文 昭和33年9月21日



第2代会長
河合堯晴氏
日本鋳業(株)
相談役

昭和49年9月～58年9月

本日こゝに第十八回全日本実業団剣道大会を、斯くの如く盛大に開催できますことは誠に同慶の至りに堪えません。

日常業務多端の中を、特にこの剣の祭典の為に、全国から参加された選士団の各位に対し心から感謝申し上げます。

近來、剣道に対する社会の認識と関心が急激に高まつて来たことは誠に欣ばしいことであつて、漸く新しい日本の為に剣道が大きな貢献をするべき姿が見えてきたような感じが致します。

それと同時に今こそ「剣道とは何か」という理念を確立すべき重大な時期に立っていることを自覚しなければなりません。申すまでもなく人間形成の一手段として、一本の剣先に己の全精魂をかたむけて他と競う修業方法を学んでいるのであります。が、大切なのは、その根底にひそむ心の勉強で、常に己の心を正しく保つことが大切で、これを忘れてはただ叩き合いの熟練工たるに留まつて、決して立派な人間は出来ないものと信じます。

どうか実業人である皆様、技のみに走ることなく日頃研鑽された心の剣道を展開され、本大会が有終の美を飾ることを期待してやみません。

終りに臨み全日本剣道連盟、朝日新聞社、日本武道館、東京都剣道連盟の温かいご後援と審判の諸先生、大会役員各位の厚いご援助、ご労苦に対し衷心より御礼を申しあげてご挨拶いたします。

第18回大会 挨拶文 昭和50年9月15日



第3代会長
林規氏
三菱樹脂(株)
相談役

昭和58年11月～平成6年1月

本日こゝに二百六十四チーム千九百余の精鋭が一堂に会し、相互の融和親睦をはかると共に社業発展のためよりよい人間関係をきづきあげることを目的とした第二十七回全日本実業団剣道大会を、斯くも盛大に開催されますことはまことに同慶の至りであります。

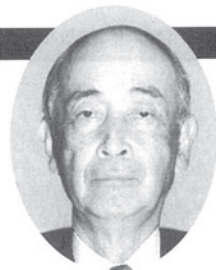
剣道がひとり我国のみならず、世界の剣道として伸展してまいりましたことは、將に古來先哲が精進を積み重ねられた民族の資産としての特性が認識されたことにほかならず、私も剣道を学ぶ一人として誠に励快とするところであります。われわれ実業人をとりまく環境は最近ようやく好転しつつあると云われておりますが、いわゆる高度成長時代の再来があるべきとは思われず新しい経済の形の中の対応が求められつつあると申せましょう。

かゝる意味から、剣道人としての精進を重ね、さらに実業人として錬磨された皆様が参加されるこの大会が、新しい時代になう基盤の象徴として果す役割はまことに大きなものと信じます。

実業人としての連帯のもとに日頃研鑽された成果を充分に發揮され、立派な試合を展開されることを期待して止みません。

終りにのぞみ本大会役員をはじめ、関係各位ならびに絶大なご支援ご協力を賜りました各方面のご厚志に対し、心よりお礼を申し上げてご挨拶いたします。

第27回大会 挨拶文 昭和59年9月15日



第4代会長
中村龍夫氏
(株)ジャパンエナジー
相談役
平成6年1月～8年9月

本日ここに第三十七回全日本実業団剣道大会が開催されるに当たり、一言御挨拶申し上げます。本年一月、林規前会長が逝去され、後任として私がこの大役を仰せつかることとなりました。林前会長は、

実業団剣道の発展のために長年御尽力され、御蔭をもちまして本大会もこのように盛大になるに至ったわけであります。私も前会長の御遺志を引き継ぎ、微力ながら実業団剣道の更なる隆盛のために、精一杯努力して参る所存です。皆様方のご協力とご支援を切にお願い申し上げます。

ご承知のように日本の実業界は、急激な円高と長期に亘る景気低迷により極めて厳しい状況にあります。このような中、業務の合間に剣道修業を続けるには、大変なご苦労があるものと拝察いたします。しかしながら「剣の道はすべてに通ず」と申します。かつて剣豪宮本武蔵は己の剣の境地を書画に表現し、すばらしい作品を残しました。実業界の剣士の皆様には、剣道修業によって得たものをおおいに仕事面に生かし、この難局を開するため奮励努力されんことを願って止みません。

本日は、どうか平素の研鑽の成果を存分に発揮し、気迫のこもった堂々たる試合を展開されますよう強く期待しております。

終わりに、本大会開催に当たり絶大な御支援御協力を賜りました各方面の御厚志、ならびに大会役員始め関係各位の御尽力に心から御礼申し上げ、御挨拶いたします。

第37回大会 挨拶文 平成6年9月15日



第5代会長
加賀谷誠一氏
(株)フジクラ
相談役
平成8年9月(現在に至る)

本日第四十回全日本実業団剣道大会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

全国各地から三百三十九チームに及ぶ大勢の剣士諸君にお集り頂き、かくも盛大に大会を開催できます事は主催者側として誠に感謝に耐えない次第であります。

職場における剣道は、体位の向上並びにお互いの親睦を図ると共に産業人の人格形成に資するものであります。毎年このように発展しておりますことは、ひとえに各事業所の皆様のご理解と関係各位のご努力によるものと深く感謝申し上げます。

さて、我が国の経済が引き続き発展していくために、更に国境の垣根の低い所謂市場経済化への道を歩んで行かざるを得ません。その結果実業界の競争はますます激しくなるものと予想されます。その時に社会に必要なものは、モラルであり、欲望の自己抑制であります。激しい打ち合いが礼に始まって礼に終わる剣道の精神のような武士道が望まれるのであります。この伝統のある剣道は今や世界にも普及しつつあります。世のため人のためにも剣道の更なる発展を期待しております。

本日この大会において皆様方が平素鍛えられた成果を遺憾なく発揮され、心技一体の熱戦を展開されると共に、この機会に各事業所相互の親睦をより一層図られて有意義な一日とされま

すよう心から期待いたします。

終りにのぞみ、本大会の審判の諸先生並びに役員をはじめ、関係各位の絶大なるご支援と、ご協力を賜りましたご厚志に対し心からお礼を申し上げます。ご挨拶いたします。

第40回大会 挨拶文 平成9年9月15日

全日本実業団剣道連盟の沿革

1 全日本実業団剣道連盟設立の経緯

全日本実業団剣道連盟が組織されるまでは「全日本実業団体体育連盟」が剣道、柔道、陸上、庭球、駅伝等々多くの競技種目を主管して全国大会を行っていた。

剣道大会はその事業の一つとして昭和二九年に第一回大会を開催し、昭和三年の第四回大会には九〇団体の参加を得て行われた。この大会準備を特定の当番会社に委ねていたが、年々参加団体が増加する一方で当番会社の負担が大きすぎることから、実業団の剣道関係者の間では、将来の実業団剣道の充実発展を図るためには剣道一本の全国的な独立した連盟を結成する必要があるとの要望が強くなり、全日本剣道連盟の承諾を得て、昭和三年一月二三日に、発起人有志が東京体育館に相寄り、全日本実業団剣道連盟の設立発起人総会を開催して協議した結果、正式に全日本実業団剣道連盟の設立を決定した。発足当初の役員として

会長 矢野一郎(第一生命保険 社長)

副会長 大谷一雄(住友化学 専務)、石本広一(川鉄商事 専務)、

土川元夫(名古屋鉄道 社長)、野田 孝(阪急百貨店 社長)、

坂内義雄(日本繊維 社長)、宮田正男(三菱地所 副社長)、

の諸氏が選ばれ、実業団剣道の普及発展に向けて第一歩を踏み出すことになった。

2 剣道大会の推移

新発足の全日本実業団剣道連盟は、従来全日本実業団体体育連盟が行っていた剣道大会を昭和三年九月の第四回大会をもって終わりとし、改めて全日本実業団剣道連盟の最初の事業として、昭和三年九月二一日に七五チームの参加を得て東京後楽園ジムナジウムで、第一回全日本実業団剣道大会を開催した。この大会には時の内閣総理大臣 岸信介総理から「内閣総理大臣杯」の寄贈があり、実業団剣道の発展に向かって始動を開始した。

第二回と第五回大会は大阪市中央体育館、第三回大会は名古屋市金山体育館などに会場を移し各企業に対する剣道の啓蒙と実業団剣道の普及に努めた。昭和三年十一月八日の第七回大会から、東京オリンピックの柔道競技会場となった日本武道館の大道場で開催することとした。

昭和四〇年の第八回大会と翌年の第九回大会は、全国を四ブロックに分

武藤秀三(三菱養和会 理事長、山中義貞(日本ベルト 会長)、

安西正夫(昭和電工 副社長)。

理事長 武藤秀三(副会長兼務)。

理事 大谷一雄、石本広一、土川元夫、野田 孝、宮田正男、安西正夫

(以上副会長兼務)

河合堯晴(日本鉱業 常務)、服部武三郎(服部時計店 取締役)、

小沢親光(大辻炭礦 取締役)。

監事 児玉幸蔵(三井銀行 取締役)、白井貫二(小西酒造 常務)、

森下 泰(森下仁丹 社長)。

けて予選を行いその予選を通過した三六チームが日本武道館で行う中央大会に出場することにした。然しながら、予選落ちチームから、実業団の剣道大会は産業人が剣を交え技量向上を図りつつ、相互の親睦を深めることに意義があるとの意見が続出し、ブロック予選は二回を以て中止した。

昭和四〇年から四八年まで団体対抗戦の他に「得点や勝負に拘らず心の稽古に主眼を置いた剣道こそ実業人の剣道である」と、矢野一郎会長の肝入りで、四五歳以上の剣士を対象とする『道友手合せ』が行われ、剣道範士十段 持田盛二先生他一三名の審査員が採点し、最高点を取得した者に「精妙盃（銀杯）」を贈り「精妙録（巻物）」にその名を記録して、その榮譽を後世に残すことにした。この試みは、勝敗を超越した真の剣技として注目を引き観衆を魅了した。精妙盃の受賞者は次の七名である。

第八回大会 昭和四〇年 大平 康（株平和相互銀行 本店）

吉田次郎（三菱化成工業（株） 黒崎工場）

第九回大会 昭和四一年 川上峻司（大日本段ボール（株））

第一〇回大会 昭和四二年 桂 弘（東洋レーヨン（株））

第一一回大会 昭和四三年 島田喜一郎（川鉄建材（株））

第二回大会 昭和四四年 利岡和人（株シモン）

第三回大会 昭和四五年 （該当なし）

第四回大会 昭和四六年 （該当なし）

第五回大会 昭和四七年 （該当なし）

第六回大会 昭和四八年 桜庭庄市（三菱化成工業（株） 本社）

この道友手合は大会参加チームの増加に伴い、昭和四八年の第一六回大会を以て中止となった。

昭和四十六年頃から大会参加数が増加の一途を辿り、昭和五二年の二〇回

(3) 女子並びに高壮年剣道大会の導入

全日本実業団剣道連盟設立四〇周年を記念して、女子剣道大会（団体戦 三人制）と四〇歳以上の高壮年剣道大会を新たに導入し、第一回大会を平成八年三月二一日に東京武道館で開催し、平成一九年三月一〇日に第一〇回大会を開催した。この大会の目的は、

① 女子剣士には、明るい職場作りと共に日本の将来を担う子女剣士を母親の立場で剣道を勧めていただくこと。

② 高壮年剣士には、企業に於ける管理職の立場を利用して、剣道に対する理解をさらに深め「継続は力なり」の精神に基づいて、実業団剣道の発展に尽力して頂くと共に、若手剣士の育成と人格形成の修練の場として自己研鑽に努力して頂くこと。

この大会では、女子審判員を大幅に起用すると共に、女子高段者による日本剣道形の演武も行い、女子剣道の技量向上と普及発展を図ることになっている。

以上

大会に二三四チーム、昭和六二年の三〇回大会に二五六チーム、平成九年の第四〇回大会には三三九チームが参加している。その後急激な円高と長期に亘る景気低迷により、実業界を取り巻く経済環境は厳しさを増し、平成一二年度に入り、リストラや企業の統廃合、更に企業の倒産等の影響により登録会員の脱退などが目立ち大会参加数も減少傾向をたどった。

平成一八年の半頃から経済状況が好転に向かい、今回（平成一九年）の第五〇回大会では三〇八チームの参加があり、半世紀の締め括りに相応しい記念大会を行うことが出来た。先達が培った輝かしい歴史と伝統を継承し実業人の真の目的である「人間形成・剣業両立・生涯錬磨」の指針を確かめ、会員相互の融和と剣技向上を図り、名実ともに充実した実業団剣道の維持発展を目指して行きたい。

3 改善・変更事項

(1) 試合時間の変更

従来、試合時間は一回戦から決勝戦まで四分間であったが、大会参加数の増加に伴い平成七年の第三八回大会から、一回戦から準々決勝まで三分間、準決勝・決勝戦を四分間に変更した。

(2) 審判員数の変更

従来、実業団剣道大会では一回戦から準々決勝まで二人制によって試合が行われていたが、出場選手のレベルが年々向上しており、勝敗も紙一重のところで決まる。所謂、群雄割拠の時代に入っていることを考慮して、平成九年九月一五日の第四〇回大会から全試合とも三人制に移行し、より公平な判定と試合時間の短縮を図り円滑な運営を行うことにした。

祝50回大会



豊富な品揃え

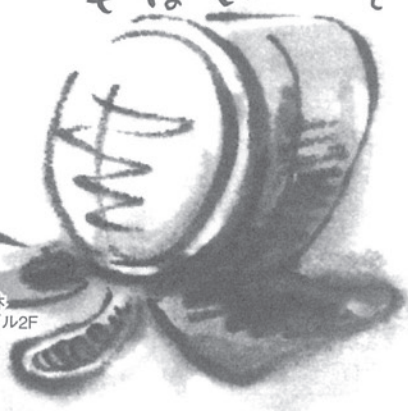
建武堂では都内に数々の広い売り場スペースに各種商品を豊富に展示しております。是非一度御来店下さい。

アフターフォロー万全

あなたにあった道具のカウンセリングからアフターフォローまでをサポートいたします。

株式会社 建武堂

営業時間AM10:00~PM7:00
(日曜・祭日はPM6:00まで) 毎週月曜定休
〒170-0013東京都豊島区東池袋1-15-1 泰山ビル2F
TEL 03-3971-4840(代)
FAX 03-3971-4461
URL: <http://www.kenbu-do.co.jp/>
e-mail: information@kenbu-do.co.jp



道具の バリエーション

過ぎし日の輝かしい戦績

回数	開催日	優 勝	2 位	3 位	会場	会員 総数	参加数	参加率 (%)
第26回	S58.9.15	東 洋 水 産(本社)	日 本 鋁 業(本社)	新日本製鉄(大分) 日本通運(東京航空)	日本武道館	308	257	83
第27回	S59.9.15	東 レ(滋賀)	日 本 耐 酸 塩(本社)	新日本製鉄(大分) 東 洋 水 産(品川)	日本武道館	317	264	83
第28回	S60.9.8	東 レ(滋賀)	トッパンムーア(本社)	東 洋 水 産(本社) 東 洋 水 産(東京)	日本武道館	317	264	83
第29回	S61.9.15	東 洋 水 産(品川)	日本通運(東京航空)	シ モ ン(本社) 東 洋 水 産(本社)	日本武道館	317	264	83
第30回	S62.9.15	東 レ(滋賀)	シ モ ン(本社)	住友海上火災(本店) トッパンムーア(日野)	日本武道館	302	256	85
第31回	S63.9.15	富士ゼロックス(本社)	シ モ ン(本社)	カミナガ販売(本社) 住友海上火災(本店)	日本武道館	324	272	84
第32回	H元.9.15	日 本 運 送(本社)	住友海上火災(本店)	トッパンムーア(本社) 富士ゼロックス(本社)	日本武道館	328	273	83
第33回	H2.9.15	日本耐酸塩(本社工場)	小 西 酒 造(本社)	日本電信電話(関東) 松 下 電 工(本社)	日本武道館	337	294	87
第34回	H3.9.15	トッパンムーア(本社)	住友海上火災(本店)	住 友 銀 行(本店) トヨタ自動車(本社)	日本武道館	346	312	90
第35回	H4.9.15	住 友 銀 行(東京)	富士ゼロックス(港)	日本耐酸塩(本社工場) 富士ゼロックス(本社)	日本武道館	357	320	90
第36回	H5.9.15	富士ゼロックス(本社)	日本電信電話(九州)	九州三菱ふそう自動車販売 松 下 電 工(本社)	日本武道館	363	328	90
第37回	H6.9.15	住友海上火災(本店)	フットワークエクスプレス(本社)	住友海上火災(神田) そ ご う(横浜)	日本武道館	372	320	86
第38回	H7.9.15	住友海上火災(神田)	富士ゼロックス(本社)	N T T(東京) 富士ゼロックス(港)	日本武道館	387	336	87
第39回	H8.9.15	そ ご う(横浜)	カミナガ販売(本社)	N T T(関東) 住友海上火災(本店)	日本武道館	394	330	84
第40回	H9.9.15	松 下 電 工(本社)	伊田テクノス(本社)	住友海上火災(神田) 綜 合 警 備(東京)	日本武道館	400	339	85
第41回	H10.9.15	住友海上火災(本店)	カミナガ販売(本社)	西 日 本 銀 行 富士ゼロックス(本社)	日本武道館	405	323	80
第42回	H11.9.15	住友海上火災(本店)	東 洋 水 産(本社)	カミナガ販売(本社) 綜 合 警 備(神奈川)	日本武道館	398	321	80
第43回	H12.9.15	綜 合 警 備(神奈川)	住友海上火災(本店)	九 州 電 力 東 洋 水 産(本社)	日本武道館	392	313	80
第44回	H13.9.15	N T T 東日本(東京)	三井住友海上(本店)	東 レ(滋賀) 西 日 本 銀 行	日本武道館	380	306	79
第45回	H14.9.15	三井住友海上(本店)	カミナガ販売(本社)	綜 合 警 備(東京) N T T 東日本(東京)	日本武道館	387	300	78
第46回	H15.9.15	綜 合 警 備(東京)	三井住友海上(本店)	日 通 商 事(本社) 大 塚 家 具(本社)	日本武道館	383	297	76
第47回	H16.9.20	三井住友海上(本店)	望星サイエンス(本社)	松 下 電 工(本社) N T T 東日本(東京)	日本武道館	378	292	77
第48回	H17.9.19	N T T 東日本(本社)	東 レ(滋賀)	三井住友海上(本店) 松 下 電 工(本社)	日本武道館	369	288	78
第49回	H18.9.17	N T T 東日本(本社)	東 レ(滋賀)	日 本 電 信 電 話 三井住友海上(本社)	日本武道館	371	300	81
第50回	H19.9.17				日本武道館	373	308	82

回数	開催日	優 勝	2 位	3 位	会場	会員 総数	参加数	参加率 (%)
第1回	S33.9.21	東洋レーヨン(名古屋)	三 井 金 属(三池)	旭 化 成(延岡) 日 本 通 運	東京後楽園 ジムナジウム	75	75	100
第2回	S34.9.13	東洋レーヨン(名古屋)	九 州 電 力	平和相互銀行(巣鴨) 西日本相互銀行	大阪市中央 体 育 館	90	86	96
第3回	S35.9.25	東洋レーヨン(愛知)	東洋レーヨン(滋賀)	東 横 百 貨 店 川 鉄 商 事	名古屋市 金山体育館	99	86	87
第4回	S36.9.17	東洋レーヨン(滋賀)	平和相互銀行(巣鴨)	東 横 百 貨 店 東洋レーヨン(名古屋)	東 京 都 日 大 講 堂	133	116	87
第5回	S37.9.23	東洋レーヨン(愛知)	東洋レーヨン(滋賀)	東 横 百 貨 店 P L ゴ ル フ	大阪市中央 体 育 館	133	88	66
第6回	S38.9.29	東洋レーヨン(愛知)	東洋レーヨン(名古屋)	朝 日 生 命(研修所) 宇 部 興 産	東 京 都 日 大 講 堂	139	120	86
第7回	S39.11.8	東洋レーヨン(愛知)	東洋レーヨン(滋賀)	朝 日 生 命(研修所) 東洋レーヨン(三島)	日本武道館	156	135	86
第8回	S40.11.14	八 幡 製 鉄(八幡)	シ モ ン(本社)	川 鉄 建 材 西日本相互銀行	日本武道館	156	36	関東・中部・ 近畿・九州 の地区予選 通過チーム が出場した
第9回	S41.11.13	東洋レーヨン(愛知)	八 幡 製 鉄(光)	東洋レーヨン(滋賀) 日 本 通 運(本社)	日本武道館	156	36	
第10回	S42.9.24	東洋レーヨン(名古屋)	八 幡 製 鉄(八幡)	八 幡 製 鉄(光) 日 本 軽 金 属	日本武道館	170	144	85
第11回	S43.11.10	東洋レーヨン(滋賀)	日 立 電 線	八 幡 製 鉄(光) 阪 急 百 貨 店	日本武道館	183	156	85
第12回	S44.11.2	阪 急 百 貨 店	三 菱 化 成(黒崎)	東洋レーヨン(名古屋) 八 幡 製 鉄(八幡)	日本武道館	183	156	85
第13回	S45.11.15	トッパンムーア(本社)	阪 急 百 貨 店	日 本 運 送 日 立 造 船(築港)	日本武道館	205	176	86
第14回	S46.11.3	阪 急 百 貨 店	東洋レーヨン(愛知)	トッパンムーア(本社) 日 本 運 送	日本武道館	236	200	85
第15回	S47.10.15	平和相互銀行(巣鴨)	トッパンムーア(本社)	阪 急 百 貨 店 日 本 運 送	日本武道館	236	200	85
第16回	S48.11.4	日 本 運 送	日本耐酸塩(本社工場)	トッパンムーア(本社) 平和相互銀行(巣鴨)	日本武道館	247	208	84
第17回	S49.11.4	トッパンムーア(本社)	東 洋 水 産(本社)	大 同 製 鋼 日本耐酸塩(本社)	日本武道館	258	218	84
第18回	S50.9.15	シ モ ン(本社)	東 レ(愛知)	日本耐酸塩(本社) 松 下 電 器	日本武道館	258	218	84
第19回	S51.9.15	シ モ ン(本社)	平和相互銀行(巣鴨)	大 同 製 鋼(本社) 三 菱 商 事	日本武道館	264	222	84
第20回	S52.9.15	日本耐酸塩(本社工場)	三 菱 商 事	東 レ(滋賀) 阪 急 百 貨 店(本社)	日本武道館	264	224	83
第21回	S53.9.15	日 本 運 送(本社)	平和相互銀行(巣鴨)	シ モ ン(本社) 松 下 電 器	日本武道館	264	220	83
第22回	S54.9.15	日本耐酸塩(本社工場)	シ モ ン(東京)	凸 版 印 刷(板橋) 平和相互銀行(巣鴨)	日本武道館	290	242	83
第23回	S55.9.15	日 本 運 送(本社)	阪急百貨店(大阪)	浜松トッパンムーア 名 鉄 ス ト ア ー	日本武道館	304	253	83
第24回	S56.9.15	日 本 運 送(本社)	大同特殊鋼(本社)	東 レ(大阪) 名 鉄 ス ト ア ー	日本武道館	304	248	82
第25回	S57.9.15	阪 急 百 貨 店(大阪)	千 代 田 工 商	東 洋 水 産(本社) 松 下 電 工(本社)	日本武道館	304	252	83

第21回大会（昭53年）							第17回大会（昭49年）							第13回大会（昭45年）						
先鋒 四 本田	次鋒 五 尾座原	中堅 五 岩本	副将 五 大塚	大将 五 蒔田	監督 七 奥村	日本運送 （本社）	先鋒 五 藤井	次鋒 五 小山内	中堅 五 相川	副将 五 鈴木	大将 六 千葉	監督 一 松永	トッパンムーア （本社）	先鋒 五 岡田	次鋒 五 小山内	中堅 四 秋田	副将 五 鈴木	大将 六 千葉	監督 一 松永	トッパンムーア （本社）
23	29	24	24	29	38	5 0	24	29	25	27	29	37	3 2	25	23	23	25	24	34	3 2
㊥メ	㊤コ	㊤反	㊥コ	㊥			㊤	㊤	㊤メ	㊥				㊤メ		㊤メ	㊥コ	㊥		
四 林	四 中根	五 長島	四 平沢	五 若杉	七 川瀬	平和相互 （巣鴨）	五 山田	四 安永	五 北	六 相川	五 小暮	五 沢田	東洋水産 （本社）	四 中倉	四 八木	五 滝沢	五 小野	六 田村	阪急百貨店	
27	24	27	29	30	36		27	24	26	27	23	36		25	23	27	27	29	38	
第22回大会（昭54年）							第18回大会（昭50年）							第14回大会（昭46年）						
先鋒 四 木村	次鋒 五 前島	中堅 五 横山	副将 五 赤木	大将 五 奥村	監督 五 清水	日本耐酸塩 （本社工場）	先鋒 三 三浦	次鋒 四 長沢	中堅 五 森	副将 四 小川	大将 五 山田	監督 六 二見	シモン （本社）	先鋒 四 八木	次鋒 四 中倉	中堅 五 藤田	副将 五 滝沢	大将 五 小野	監督 六 田村	阪急百貨店
24	26	26	31	30	56	5 0	30	22	25	22	25	37	3 2	24	26	28	28	30	39	3 2
㊥コ	コメ	メメ	㊤コ	㊥ド				コ	㊤メ	㊤メ				㊤		㊤ド	㊤ド	㊤コ		
四 長沢	四 田辺	四 石神	五 江藤	五 小川	七 滝沢	シモン （東京）	㊤メ	㊥三	㊤三	㊤三	三 松元	三 野田	東レ （愛知）	四 込山	三 野田	四 石川	三 山下	四 三宅	四 清水	東レ （愛知）
28	24	28	28	30	38		21	19	22	29	30			24	27	28	27	28	30	
第23回大会（昭55年）							第19回大会（昭51年）							第15回大会（昭47年）						
先鋒 四 川原	次鋒 五 本田	中堅 五 岩本	副将 五 西森	大将 五 蒔田	監督 五 西	日本運送 （本社）	先鋒 四 長沢	次鋒 六 三浦	中堅 五 森	副将 五 小川	大将 五 山田	監督 六 二見	シモン （本社）	先鋒 四 平沢	次鋒 三 数金	中堅 五 若杉	副将 五 川上	大将 六 川瀬	監督 五 角田	平和相互 （巣鴨）
24	24	26	28	32	35	3 1	24	31	26	23	26	38	3 2	23	21	23	30	31	46	3 2
㊤ド	㊤ド	㊤	㊤	×					㊤コ	㊤メ	㊥メ				㊤コ	㊤メ	メド			
四 今江	四 小隈	五 鶴沼	四 森	六 至田	六 高橋	阪急百貨店 （大阪）	㊤コ	㊤メ	メ	五 古沢	六 若杉	七 川瀬	平和相互 （巣鴨）	五 藤井	四 相川	五 秋田	五 鈴木	六 千葉	松永	トッパンムーア （本社）
24	24	26	27	29	39		26	25	25	26	27	36		22	22	25	25	27	36	
第24回大会（昭56年）							第20回大会（昭52年）							第16回大会（昭48年）						
先鋒 三 飯干	次鋒 四 川原	中堅 五 本田	副将 五 西森	大将 五 蒔田	監督 六 西	日本運送 （本社）	先鋒 三 木村	次鋒 四 前島	中堅 五 赤木	副将 五 横山	大将 五 奥村	監督 五 磯谷	日本耐酸塩 （本社工場）	先鋒 四 尾座原	次鋒 四 長井	中堅 五 蒔田	副将 五 佐々木	大将 五 川上	監督 一 南	日本運送
19	24	25	30	32	36	3 1	23	25	29	23	28	36	3 2	24	24	25	26	27		3 2
㊤コ	㊥	㊤メ		×			㊥	㊤メ	㊤メ		㊤メ			メ	㊤コ		㊤	㊤ド		
三 立花	四 生地	五 菊池	四 牟礼	六 安ヶ平	七 山本	大同特殊鋼 （本社）	メメ	メ	メ	㊥コ	コ		三菱商事	㊤メ		㊤メ		ド	八 浅川	日本耐酸塩 （本社）
22	26	32	23	34	53		26	22	24	23	25	40		19	21	20	24	26	54	

第9回大会（昭41年）							第5回大会（昭37年）							第1回大会（昭33年）						
先鋒 三 石川	次鋒 三 茅中	中堅 三 岩崎	副将 四 鈴木	大将 五 犬飼	監督 七 近藤	東洋レーヨン （愛知）	先鋒 三 岩崎	次鋒 三 小幡	中堅 四 鈴木	副将 四 犬飼	大将 六 近藤	監督 六 鈴木	東洋レーヨン （愛知）	先鋒 四 斉藤	次鋒 三 木村	中堅 五 立松	副将 六 夏目	大将 六 松本	監督 六 角	東洋レーヨン （名古屋）
23	23	24	28	29	38	3 2	21	23	24	25	34	50	3 0	19	23	36	34	30	46	5 0
	コ		ド	メメ			メメ	メコ	コメ	×	×			ドコ	メ	ドメ	メコ	コ		
二 安元	四 大末	四 成田	五 和泉	五 中武	六 河野	八幡製鉄 （光）	四 板垣	四 馬場	四 幡川	五 戸田	五 白井	七 野口	東洋レーヨン （滋賀）	三 江浦	四 野中	六 高塩	五 緒方	五 河島	四 吉田	三井金属 （三池）
19	23	22	28	40	43		22	21	22	23	24	51		27	33	37	33	39	44	
第10回大会（昭42年）							第6回大会（昭38年）							第2回大会（昭34年）						
先鋒 三 城	次鋒 四 松本 （利）	中堅 四 北村 （文）	副将 四 松本	大将 六 北村 （豊）	監督 七 立松	東 （名古屋）	先鋒 三 岩崎	次鋒 三 小幡	中堅 四 鈴木	副将 五 犬飼	大将 六 近藤	監督 六 鈴木	東洋レーヨン （愛知）	先鋒 三 松本 （武）	次鋒 四 木村	中堅 六 立松	副将 四 斉藤	大将 六 松本 （敏）	監督 七 角	東洋レーヨン （名古屋）
21	24	25	29	28	46	3 2	22	24	25	26	35	51	3 2	21	24	37	20	31	47	3 0
㊥コ	メ		㊤	㊥コ			メ		コメ	メ				コメ	コメ	×	メ	×		
四 中村	二 広田	五 石飛	五 中	五 神	七 天野	八幡製鉄 （八幡）	三 坂柳	四 松本 （武）	四 新美	五 斉藤	六 松本 （敏）	七 角	東洋レーヨン （名古屋）	五 西村	五 埼永	六 山口	六 山本	七 中根	五 鶴田	九州電力
26	24	23	25	26	50		21	25	23	24	35	51		34	35	36	40	41	36	
第11回大会（昭43年）							第7回大会（昭39年）							第3回大会（昭35年）						
先鋒 四 松崎	次鋒 五 中道	中堅 五 安井	副将 五 横田	大将 五 柴田	監督 五 幡川	東 （滋賀）	先鋒 三 岩崎	次鋒 三 岩崎	中堅 四 鈴木	副将 五 犬飼	大将 六 近藤	監督 六 鈴木	東洋レーヨン （愛知）	先鋒 川口	次鋒 鈴木	中堅 岩崎	副将 犬飼	大将 近藤	監督 鈴木	東洋レーヨン （愛知）
24	27	22	26	28	28	4 1	24	22	26	27	36	52	3 2			メコ	メメ	ドメ	メ×	3 1
㊤メ	メ	㊥メ	㊤メ	㊤コ			㊤メ	メ	メメ	メ				メメ					メコ	
四 宮川	五 木村	五 山本	四 安斉	五 羽賀	七 羽賀	日立電線	三 松崎	四 幡川	三 横田	五 柴田	五 戸田	七 野口	東洋レーヨン （滋賀）	馬場	幡川	磯村	白井	内田	小寺	東洋レーヨン （滋賀）
23	27	24	23	26	65		20	24	22	25	25	53								
第12回大会（昭44年）							第8回大会（昭40年）							第4回大会（昭36年）						
先鋒 四 中倉	次鋒 五 岸部	中堅 五 数見	副将 五 滝沢	大将 五 小野	監督 六 田村	阪急百貨店	先鋒 五 石飛	次鋒 五 篠崎	中堅 五 中	副将 五 神	大将 五 白井	監督 六 塚坂口	八幡製鉄 （八幡）	先鋒 三 竹下	次鋒 三 馬場	中堅 五 戸田	副将 五 白井	大将 七 内田	監督 四 大前	東洋レーヨン （滋賀）
24	28	26	25	28	37	4 1	22	22	23	24	25	54	3 2	19	20	22	24	49	51	4 0
㊤メ	ド	㊥コ	ドメ	㊤ド			ドメ	ド	メド	メ				ドメ	コメ	メメ	メ×	メメ		
三 中山	三 村上	四 日高	三 吉田	三 大浜	七 嶽崎	三菱化成 （黒崎）	四 山田	五 馬場	四 伊東	五 田口	五 洋谷	愛 照井	シモン （本社）	四 川瀬	三 川上	五 山崎	四 青柳	五 浅野	持田	平和相互 銀行（巣鴨）
19	21	22	20	23	51		23	25	22	25	25	40		19	20	21	23	23	42	

年一回の実業団剣道大会の頂点を目指して錦を削ったチーム、当該年度の覇権をかけ決勝戦を戦った選手の活躍状況をご覧下さい。
そして、過ぎし日の輝かしい戦績に名を連ねた上位四団体に拍手を贈りましょう。

第45回大会（平14年）						
先鋒 五 吉川	次鋒 三 永洞	中堅 五 山下	副将 四 角田	大将 三 浅田	監督 五 永留	カミナガ販売 （本社）
28	28	34	28	28	38	
✕	✕	✕	①	②		0 2
四 外之内	五 山下	五 小田口	五 立見	五 宮本	六 松本	三井住友海上 （本店）
24	30	27	29	33	37	

第41回大会（平10年）						
先鋒 四 小田口	次鋒 三 下畑	中堅 四 山下	副将 五 立見	大将 五 宮本	監督 六 木村	住友海上火災 （本店）
23	29	26	25	28	47	
ココ ③	✕	③	②メ	②		4 0
四 西尾	三 永洞	五 市村	四 角田	三 浅田	四 大崎	カミナガ販売 （本社）
23	24	25	24	23	35	

第37回大会（平6年）						
先鋒 四 下畑	次鋒 四 河原	中堅 三 山下	副将 五 橋本	大将 五 松本	監督 六 川崎	住友海上 （本店）
26	27	23	29	29	44	
②	②メ	②コ	①	✕		3 1
四 上田	三 宮崎	四 小原	五 橋本	五 西岡	五 鈴江	フットワークエテ スプレス（本社）
23	23	25	27	28	34	

第33回大会（平2年）						
先鋒 三 山成	次鋒 五 福田	中堅 五 中村	副将 五 田中	大将 六 木村	監督 六 河野	日本耐酸塩 （本社工場）
22	26	24	23	34	44	
①コ	②メ	①メ	①メ	②メ		4 1
四 今富	三 宮崎	三 井上	六 西寅	六 木村	六 宮下	小西酒造 （本社）
23	18	20	35	37	37	

第29回大会（昭61年）						
先鋒 三 森久	次鋒 四 藤田	中堅 四 井関	副将 六 安永	大将 七 相川	監督 七 相川	東洋水産 （品川）
19	21	25	36	39	39	
③コ	③コ	③コ	②	コド	③	3 2
四 田中	四 今村	四 沢	四 前山	五 牛浜	六 南	日本通運 （東京航空）
27	28	33	23	32	41	

第25回大会（昭57年）						
先鋒 四 石田	次鋒 五 小隈	中堅 四 迫田	副将 五 中尾	大将 四 森	監督 七 小野	阪急百貨店 （大阪）
22	26	23	26	28	40	
コ	メド	メ	③メ	②ド		3 2
②コ	②コ	②メ	コ			
四 鈴木	四 辻	五 加治屋	五 池田	五 岩田	範 室井	千代田 工商
26	26	26	26	27	75	

第46回大会（平15年）						
先鋒 四 外之内	次鋒 五 山下	中堅 五 小田口	副将 五 立見	大将 五 宮本	監督 五 飯田	住友海上火災 （本店）
25	31	29	31	34	56	
③メ	✕	✕	✕	✕		0 1
五 遊佐	四 大竹	五 木村	四 野々瀬	五 岩見	六 白井	総合警備 （東京）
27	25	31	28	27	59	

第42回大会（平11年）						
先鋒 四 小田口	次鋒 四 下畑	中堅 四 山下	副将 五 立見	大将 五 宮本	監督 七 川崎	住友海上火災 （本店）
24	30	28	26	29	49	
③コ	✕	✕	✕	③コ		2 0
四 飯島	四 森山	四 小川	四 久木原	五 本郷	七 安永	東洋水産 （本社）
22	25	27	23	29	49	

第38回大会（平7年）						
先鋒 五 飯沼	次鋒 四 有働	中堅 五 渡辺	副将 四 立見	大将 四 宮本	監督 五 小田	住友海上火災 （神田）
29	25	27	22	26	43	
✕	✕	②	✕	①		④1 1
四 斉藤	三 深川	四 滑川	三 曾根	四 中尾	七 森木	富士ゼロックス （本社）
23	22	29	26	29	45	

第34回大会（平3年）						
先鋒 四 津田	次鋒 五 岩田	中堅 四 柳	副将 四 林	大将 五 村田	監督 六 大塚	トッパンムーア （本社）
26	29	22	23	25	35	
②	②コ	③メ	②✕	✕		3 0
三 竹中	三 河原	四 渡辺	四 松本	五 橋本	五 木村	住友海上 （本店）
22	22	21	25	25	39	

第30回大会（昭62年）						
先鋒 三 堀	次鋒 四 椎葉	中堅 三 水口	副将 五 秋丸	大将 七 重松	監督 七 重松	東 （滋賀）
21	23	23	26	35	35	
③コ	③メ	②	③	③メ		3 2
コ	メ	メコ	③メ			
四 中野	四 飯干	四 甲斐	五 倉持	六 市川	七 二見	シモン （本社）
23	24	26	28	32	49	

第26回大会（昭58年）						
先鋒 四 蛭田	次鋒 五 高橋	中堅 四 坂ノ山	副将 五 古藤	大将 六 安永	監督 六 沢田	東洋水産 （本社）
30	24	23	28	33	45	
③メ		②	③メ	②コ		3 2
メ	②メ	ココ	コ	コ		
四 前川	五 中野	三 池辺	五 箱崎	五 栗原	三 江連	日本鉱業 （本社）
23	27	20	28	35	37	

第47回大会（平16年）						
先鋒 五 吉田	次鋒 四 山田	中堅 四 新馬場	副将 六 板原	大将 五 松尾	監督 六 井関	望星サイエンス （本社）
34	22	23	36	27	38	
②	③コ	③ド	✕	③✕		0 3
四 高村	五 外之内	五 小田口	五 立見	六 宮本	六 松本	三井住友海上 （本店）
22	26	29	31	34	39	

第43回大会（平12年）						
先鋒 五 山下	次鋒 四 下畑	中堅 四 外之内	副将 五 立見	大将 四 小田口	監督 七 川崎	住友海上火災 （本店）
28	32	23	28	26	50	
③コ	①	②	✕	②		1 3
三 清武	四 甲斐	五 小泉	四 山形	四 小島	四 龍口	総合警備 （神奈川）
26	25	29	25	26	45	

第39回大会（平8年）						
先鋒 三 三浦	次鋒 四 角田	中堅 五 山下	副将 五 永留	大将 三 浅田	監督 四 大崎	カミナガ販売 （本社）
22	22	28	32	22	33	
②	②コ	②	✕	コ		1 3
四 小野	四 吉田	四 了戒	四 板原	四 車田	四 了戒	そごう （横浜）
25	26	29	27	24	29	

第35回大会（平4年）						
先鋒 四 杉山	次鋒 五 佐藤(哲)	中堅 四 下田	副将 五 佐藤(英)	大将 四 河原	監督 六 古沢	住友銀行 （東京）
23	24	27	29	28	41	
		③	②	③コ		3 2
③	②	四 青沼	四 松下	四 滑川	七 高橋	富士ゼロックス （港）
25	25	23	27	26	41	

第31回大会（昭63年）						
先鋒 四 大島	次鋒 四 遠井	中堅 四 松下	副将 四 本島	大将 四 中尾	監督 五 上西	富士ゼロックス （本社）
23	23	23	23	22	41	
②	③コ	③コ	②メ	③✕		4 0
四 中野	四 山本	四 飯干	四 桜井	六 市川	七 二見	シモン （本社）
24	22	25	27	33	50	

第27回大会（昭59年）						
先鋒 三 植屋	次鋒 三 椎葉	中堅 三 出水	副将 四 秋丸	大将 六 重松	監督 六 重松	東 （滋賀）
21	19	21	23	32	32	
	③コ	②メ	①メ	メメ		4 1
②コ				②		
二 北川	四 篠田	三 長井	六 赤木	六 奥村	六 河野	日本耐酸塩 （本社）
19	25	24	36	35	39	

第48回大会（平17年）						
先鋒 三 国本	次鋒 五 岡	中堅 三 中澤	副将 五 梅山	大将 五 山本	監督 六 川口	N T T 東日本 （本社）
24	25	22	29	30	39	
✕	ツ✕	メ✕	②ド	メメ		2 0
四 高橋	四 武井	五 竹中	五 山本	四 斉藤	六 渡邊	東 （滋賀）
23	24	29	22	26	37	

第44回大会（平13年）						
先鋒 四 梅山	次鋒 六 谷	中堅 五 福生	副将 五 山本	大将 五 南	監督 六 秋吉	N T T 東日本 （東京）
25	32	28	25	28	38	
✕	✕	✕	②	✕		1 0
五 山下	五 有働	四 小田口	五 立見	五 宮本	七 川崎	住友海上火災 （本店）
29	30	26	28	32	51	

第40回大会（平9年）						
先鋒 五 加藤(明)	次鋒 六 加藤(康)	中堅 五 檜崎	副将 五 泉田	大将 五 佐々木	監督 七 富田	伊田テクノス （本社）
29	32	27	25	29	41	
	✕		メ			0 3
②コ	六 植田	五 高本	五 上里	五 吉村	七 長栄	松下電工 （本社）
25	30	27	28	28	46	

第36回大会（平5年）						
先鋒 五 大島	次鋒 四 滑川	中堅 四 今野	副将 三 曾根	大将 四 中尾	監督 六 森木	富士ゼロックス （本社）
28	27	27	24	27	43	
コ✕	メコ	✕	✕	✕		1 0
四 西岡	四 浦川	五 小杉	五 高瀬	五 島田	六 池田	N T T （九州）
24	23	25	24	26	39	

第32回大会（平元年）						
先鋒 四 橋本	次鋒 四 飯干	中堅 四 堀田	副将 四 西岡	大将 五 野中	監督 五 川原	日本運送 （本社）
23	27	27	24	29	33	
②	①			③コ		3 2
四 飯沼	四 進藤	五 橋本	四 松本	五 谷口	六 川崎	住友海上火災 （本店）
22	23	24	24	25	37	

第28回大会（昭60年）						
先鋒 三 堀	次鋒 三 椎葉	中堅 四 出水	副将 四 秋丸	大将 七 重松	監督 七 重松	東 （滋賀）
18	20	22	24	33	33	
③メ	ココ		②メ	②コ		4 1
コ	②	②メ				
四 竹村	四 吉本	四 岩田	五 大村	五 大塚	六 相川	トッパンムーア （本社）
24	25	25	26	30		

柳津工場 ISO14001 認証取得 7周年

地球に優しい柳津工場で製造された安全靴
だから、多くの人に履いて欲しい

シモンの安全靴づくりと柳津の美しい自然は切り離せないものとなっています。

その表れのひとつとして、シモンは2000年9月に革製安全靴業界で初めてISO14001を柳津工場で認証取得しました。すでに2回の更新を経て、さらに高レベルの環境対策を継続して行っています。

また、「シモン安全靴リサイクルシステム」を構築し、集められた使用済み安全靴を100%リサイクルし、環境負荷低減に努めています。

シモンはこれからもたゆまぬ進化を続け、地球と人に優しい商品づくりを行います。

柳津工場 ISO14001 認証取得7周年

柳津工場

福島県柳津町
雄大な会津磐梯山を仰ぎ、只見川の悠々の流れに
臨む柳津町は磐梯朝日国立公園が連なるエリア
に程近く、県指定の自然公園の中に位置しています。

豊富な自然に
囲まれた柳津工場

MADE IN
柳津工場

夢の「快適」と「安全」を
両立したシモン独自の
新・3層構造底を
搭載した安全靴

Simon Lite

SL22-R黒/赤

第50回大会 (平19年)						第49回大会 (平18年)					
先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	監督	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	監督
三 国 本	六 岡	四 中 澤	五 梅 山	五 山 本	六 川 口	三 国 本	六 岡	四 中 澤	五 梅 山	五 山 本	六 川 口
26	27	24	31	31	41	26	27	24	31	31	41
②	②	×	②	×	②	②	②	×	②	×	②
四 高 橋	四 武 井	五 竹 中	五 増 田	四 斉 藤	六 渡 邊	四 高 橋	四 武 井	五 竹 中	五 増 田	四 斉 藤	六 渡 邊
24	26	30	23	27	39	24	26	30	23	27	39

祝50回大会
伝統が活きる 武州正藍染

剣道着・袴・剣道防具用生地 製造元

小島染織工業株式会社

● 本 社
埼玉県羽生市大字神戸 642-2
電 話 (048) 561-3751

● 東京営業所
東京都中央区日本橋人形町 3-1-9 コジマビル3F
電 話 (03) 3661-3059

梅田式の伝統を守る
唯一の防具屋
面の制作に命をかけて八十余年
高級 剣 道 具
特 別 銃 剣 防 具
居 合 刀



株式会社 元 沢 武 道 具 製 作 所

元沢作二代目 元 沢 大 訓

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-18-5 TEL (3342) 1764

ISO14001
環境マネジメントシステム認証

環境マネジメントシステム
ISO14001
2000年9月革製安全靴製造業として
国内初の認証取得

労働安全衛生マネジメントシステム
OHSAS18001
2001年8月安全靴メーカー初の
認証取得

環境マネジメントシステム
JQA-EM1026 柳津工場

労働安全衛生マネジメントシステム
JQA-OH0018 柳津工場

Simon
CORPORATION

株式会社 シモン

本社:東京都文京区本郷3-20-1 〒113-8479
○シモン製品に関するお問合せ先

お客様相談室 ☎ 0120-345-092
受付時間10:00~17:00/土、日、祝日、弊社休日を除く

祝50回大会

剣道・居合道・空手道・合気道・柔道・格闘技・少林寺拳法

尚武堂産業株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-6

TEL.03(3815)0411(代)

- JR(総武線)水道橋駅下車
- 地下鉄:(都営6号三田線)水道橋駅下車
(営団丸の内線)後楽園駅下車

営業時間

平日:AM11:00~PM7:00

日曜祭日:AM11:00~PM6:00

定休日:水曜日

祝50回大会

80年の伝統剣道具・柔道衣のメーカー



日本古来のカブトのマークが保証
します。亀田は、剣道具・柔道衣の
メーカーです。

柔道衣・空手・拳法
なぎなた具

亀田の剣道具

亀田武道具株式会社

〒540 大阪市中央区谷町4丁目9-6(亀田第2ビル)

-0012 地下鉄 谷町四丁目駅 8号出口スグ

電話〈代表〉06(6941)8025

FAX 06(6941)8028



森下仁丹株式会社

祝五十回

全日本実業団剣道大会

御盛会をお祈り申し上げます

祝50回大会

剣を学び、道を学ぶ

剣道時代は「読む」剣道である

稽古で強くなりたかったら剣道時代。試合で勝ちたかったら剣道時代。昇段審査で合格したいなら剣道時代。そして、剣道を人生の糧としたかったら剣道時代。あなたの剣道時代は読む剣道です。

左大全(下) 2007年9月号

橋本明雄・園田政治「対談 左の心得」
小林英雄「左がもたらす四つの効果と有効打突」
船津晋治「左半身を一本化させて有効打突」他

左大全(上) 2007年8月号

小林三留「剣道は左である」
末野榮二「左丹田で会心の一本を打つ」
亀井 徹「攻めと打突を左半身で直結させる」他

へそ大全 2007年7月号

賀来俊彦「すべての技はへそから生まれる」
千葉 仁「へそで攻める、へそを攻める」
井上茂明「範士松本敏夫へその教え」
吉成正大「へそを意識して会心の一本を打つ」
斎藤 実「有効打突が増えるへそ中心トレーニング」他

打ち込み大全 2007年6月号

石塚美文「イメージ先行で会心の一本を打つ」
古川和男「腰始動で攻め崩して打つ」
井口 清「崩しにつなげる打ち込み4ポイント」
岡村忠典「剣道が上達する丹田呼吸の打ち込み法」
吉成正大「一人稽古打ち込み台活用術」他

小手大全 2007年5月号

小林三留「実戦小手迫力の10技。鐙を割って小手を打つ」
二子石貴資「手首で機会をつくって打つ」
神崎 浩「二重の攻めで冴えのある小手を打つ」他

崩し大全 2007年4月号

蒔田 実「実戦につながる崩しの技術6種と10の技」
川畑富保「大波、小波を意識。身幅半分のさばきで崩して打つ」
安永宗司「へそ攻めと張りの組合せで中心を取る」他

簡単一拍子で打つ技術 2007年3月号

田原弘徳「三拍子から身につける会心一拍子」
滝澤建治「打ち間がわかると一拍子で打てる」
香田郡秀「肩甲骨と股関節を意識して無理なく打つ」他

必勝間合で打つ技術 2007年2月号

藤原崇郎「間合と間を一致させて必勝間合をつくる」
濱田征平「腰攻めで打ち間を身につけ、会心の一本を打つ」
栗田和子郎「左足で打ち間を体得 実戦につながる5つの稽古法」
吉成正大「これが相手から遠く、自分から近い間合だ」他

出ばな大全 2007年1月号

井上晋一「剣道の極意は出ばなである」
末野榮二「出ばなを打つ基礎技術」
出ばな技実戦的稽古法(小川功、古川和男)
千葉仁セミナー「出ばな」
日常生活の出ばな一人稽古9つの工夫他

緩急強弱で打つ技術 2006年12月号

小林三留「緩急の攻めで中心を取って一本を打つ」
西川清紀「足とへそで攻め分けて打つ」
平尾 泰「柔らかに攻めて素早く好機をとらえる」他

足大全 2006年11月号

剣道はなぜ考える足なのか(角正武、岡田一義、甲斐清治)
足さばき上達一人稽古(亀井徹、岡本和明)
林 邦夫「だれでもできる簡単足トレ」
これで解決、悪い足クセ(福本修二、田原弘徳、岩立三郎)
豊村東盛「いまさら聞けない足さばきの基礎知識」
石神卓馬「剣道足六話」他

【月刊『剣道時代』予約購読のご案内】

お近くの書店に『剣道時代』が置いていない、定期的に書店に行く時間がないなど、書店でお求めになりにくい場合は1年間の予約購読をお薦めします。送料サービス(国内)。海外への発送も承っております。営業部までお問い合わせください。

【お申し込み方法】
TEL、FAX、Eメールにて「〇月号より定期購読」とお申し込みください。のちほど口座振替依頼書を送付し、ご指定の口座より引き落としをいたします。
[1年分]定価820円×12号=9840円(税込)

●全日本実業団剣道大会の結果は
月刊『剣道時代』12月号(10月25日発売)にて掲載します。

お求めは、お近くの書店、もしくは弊社営業部までお問い合わせください。

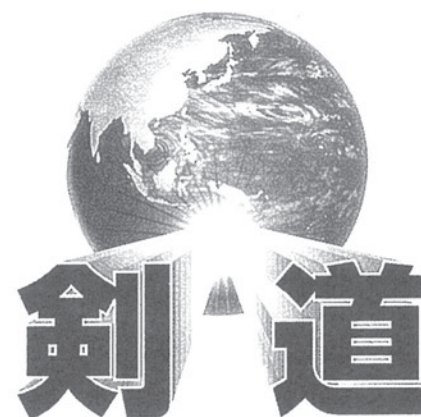
(株)体育とスポーツ出版社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9大新ビル4F
編集部 電話 03(3293)7554 FAX 03(3291)6255
営業部 電話 03(3291)0911 FAX 03(3293)7750
E-mail kendo@taiku-sports.co.jp http://www.taiku-sports.co.jp
郵便振替口座 東京00100-7-25587

祝50回大会

武道用品の総合メーカー ミツボシ

生涯、剣道を
愛するひとのために
創りつづける
……ミツボシ



伝えたい文化
子供からおとなまで

株式会社 ミツボシ

本社/〒111-0053 東京都台東区浅草橋4丁目1番2号 TEL(03)3861-8071
大阪店 TEL(06)6445-6285 仙台店 TEL(022)288-1391 札幌店 TEL(011)631-8711
福岡店 TEL(092)474-8411 名古屋店 TEL(0587)38-6980 羽生工場 TEL(048)561-0374
久慈工場 TEL(0194)53-5331

祝50回大会

本流を歩む

きびしい武道精神が脈打つ
一〇〇年の歴史と伝統。
寸分の狂いもゆるさない
絶対の技術。剣士の膚に
吸いつき、技に生きる確
かな武道具、それが
松勘剣道具です。



松勘

松勘工業株式会社
本社・埼玉県加須市土手一四二七
電話 0486-411111 代
FAX 0486-411040

祝50回大会

●伝統と技術を誇る……



武道具の製造販売

株式会社 大和武道具数任所
登録商標

〒151-0071 東京都渋谷区本町4-18-3

(ご注文により製作致します)

TEL 03(3372)-2668・7972

FAX 03(3372)-1002



第50回 全日本実業団剣道大会

今大会の結果は、剣道日本12月号(10月25日発売)に掲載致します。

最新刊
発売中



より理にかなった上達への道を示す

剣道の科学的上達法

●書籍 ●A5判 ●280ページ ●1,890円(税込)

長く剣道の科学研究に取り組んできた著者が、机上の研究にとどまらない、日々の稽古に活かすことのできる実用的な剣道技術を公開。構え、手の内、間合といった基本から、トップクラスの選手の稽古法などを満載した、恵土研究の集大成となる一冊。とくに著者が重視し実践してきた体力トレーニング法は必見。

恵土 孝吉 著

全日本剣道選手権2位1回、3位3回、全日本学生剣道選手権優勝2回、2位2回という実績を残した後、中京大学、金沢大学で全日本学生個人優勝者を育てる。現在金沢大学名誉教授。

目次	第1章 伝統技術をひもとく
	第2章 上達のヒント
	第3章 試合と戦術
	第4章 剣士の体力とトレーニング
	第5章 指導法
	第6章 有効打突の見きわめ

好評
発売中



異国で剣の道を探求した八段剣士が説く

剣道再発見 剣道の「深み」を求める稽古法

●書籍 ●四六判 ●192ページ ●1,470円(税込)

小柄で体力に恵まれな「当てっこ剣道」そのものだった学生剣士がフランスに渡り30数年、稽古の相手も機会も少ない中で稽古を積み、合格率1%の八段審査に合格。そこに至るまでには国外にいたからこそなした研究、努力、発見があった。

好村 兼一 著 剣道教士八段

フランス剣道連盟顧問、パリ在住。昭和24年生まれ、東京大学3年時に全剣連派遣学生指導員としてフランスに渡り、以後36年間、フランス剣道の草創期から剣道指導に携わる。平成14年11月八段取得。自由業(翻訳業)を営み、著書に『日本刀と日本人』(1998年フランスで上梓)がある。

目次	第1章 私の剣道再発見
	第2章 「基本」とは何か？もう一度考え直してみよう
	第3章 自分に合った稽古法、上達を可能にする稽古法を考えよう
	第4章 自分の剣道の幅を広げるために
	第5章 先入観、固定観念をなくそう

お求めは全国書店またはホームページで <http://www.skijournal.co.jp/kendo/>

月刊剣道日本 定期購読のご案内

スキージャーナル株式会社では、お近くの書店に「剣道日本」が置いていないなど、お買い求めにご不便をおかけしているお客さまのために、定期購読をご用意いたしております。詳しくはホームページで。

※年間定期購読の発送はポスト投函方式のメール便を使用しております。発売日までの到着をお約束するものではありません。送料は当社が負担いたします(国内)。海外への発送の場合、送料は発送先によって異なります。下記へお問い合わせください。

年間購読料=9,600円(税込) ※DVD付録等による特別定価号も差額はいただきません。

剣道オリジナル
手拭い(非売品)
もれなく
プレゼント!!

お問い合わせ スキージャーナル株式会社 販売部 Tel.03-3353-3051 Fax.03-3353-7852



剣道大会、稽古後のご会食には是非、
お近くの **かに道楽** で...

せいどうかいせき

誠道会席



剣道関係者様のみの
特別ご奉仕メニュー

五、〇〇〇円(税込)

剣道関係者様向けの特別会席をご用意致しました。
ご利用の際は、各店の店長・マネージャーに「誠道会席」と
お申し付けくださいませ。

ドリンク2本付

当社剣道部

【かに道楽 誠道塾】

稽古場所: 東京都中野区東中野4-20-8(J R B C)内
☎03-3360-8005

稽古日: 毎週 水曜・土曜 時間: 10:30~12:00

※是非、土曜には出稽古・練習試合にお越し頂き、
誠道部員を鍛えて下さい。

●お問い合わせは—

かに道楽 関東地区本部

〒104-0061 東京都中央区銀座8-4-23

クレグラン銀座8F

☎03-3572-0006 担当: 藤崎

おいしさ
年中無休

かに道楽

[www.douraku.co.jp / kanto](http://www.douraku.co.jp/kanto)



上質な素材と
美しいフォルムが演出する、
くつろぎのモダンインテリア



有明本社	Tel.03-5530-5555	新宿	Tel.03-5379-4321	日本橋	Tel.03-3270-4321	姫路	Tel.045-650-4321
多摩	Tel.042-311-5555	幕張	Tel.043-350-4321	春日部	Tel.048-754-4321	名古屋	Tel.052-951-4321
大阪南港	Tel.06-6612-4321	梅田	Tel.06-6345-4321	神戸	Tel.078-360-4321	福岡	Tel.092-281-4321
小倉	Tel.093-551-4321	郡山	Tel.024-924-4321	モダンスタイルショップ 淀屋橋	Tel.06-6222-4321		
ボルトローナ・プラウ日本橋 (イタリア高級ソファブランド「ボルトローナ・プラウ社」の専門ショップ) Tel.03-5203-4321							

確かな価値との出会い

IDC 大塚家具
<http://www.idc-otsuka.co.jp>
 IDC大塚家具は(株)大塚家具のコーポレートブランドネームです